臺灣日日新報　夕刊
十一月十二日
夕刊定價一部貳錢
[illegible]
臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

松岡代表を中心に 對聯盟戰術を打合せ
十三、十四兩日に亙り 首腦部パリに集つて

【パリ十一日發聯合】松岡代表一行は十三日午前十一時二十五分パリに到着すべく、それまでには松平、佐藤各大使、杉村聯盟事務局次長、堀田チエッコ、矢田各公使陸軍の建川中將以下海軍の洪少將以下我が聯盟關係首腦部が殆んど全部パリに參集し、これに長岡駐佛大使、澤田聯盟帝國事務局長を加へ十三、四兩日前後に亙つて聯盟帝國事務局で新著の松岡代表を中心に我が代表部の聯盟對策に關する打ち合せ會議を開く事となつたこの會議で松岡代表が齎らす我が政府の最新訓令に基き我が代表部の對聯盟戰術はここに萬全の成案に達する譯だ

フーバー猶豫案を 一年間延期の希望
新米大統領に對する英佛

【ワシントン十一日發聯合】大統領選擧終了を機とし英、佛兩國より持ち出された對米戰債問題に關する新提案については絕對祕密に附されてゐるが消息通の知る所によれば歐洲側新提案は戰債協定の改訂を見る迄先づ去る六月三十日で滿了したフーバーモラトリアムを來年六月迄更に一年延期する事とし之によつて十二月十五日對米支拂を延期すべき事を希望してゐるものの如くである

消息通は右は十二月十五日に英國が支拂ふべき戰債年賦金の少くとも一部の支拂延期を要求してゐるものであると做してゐる

佛の通牒
猶豫案に就て 米國に對し

【パリ十一日發聯合】[illegible]佛政府も英と步調を揃へ十二月十五日支拂期日に迫る米國戰債の延期に關し米國に通牒を送つた

戰債支拂延期に 米、不同意か
上院外交委員の談

【ワシントン十一日發電通】來る十二月十五日期限の戰債年賦金に關し歐洲諸國の支拂延行が疑はしくなつてゐるが上院外交委員の一員は右に關するアメリカの立場に付き十一日左の如く語つた

段分債務國が支拂を履行せぬにしてもアメリカ政府としては之以上の戰債支拂延期又は支拂條件の修正には同意せぬであらう

英國大使から 猶豫通牒を手交
米國務長官に對して

【ワシントン十一日發電通】駐米英國大使リンゼイ氏は十一日國務長官を訪問し戰債問題に關する英本國の通牒を手交したが辭去後スチムソン國務長官は語る

英國の戰債支拂條件修正に關する文書は受理した、余は之をフーバー大統領に回送した、文書の內容は近く英米兩政府より同時に發表する筈である

とて內容に就ては語るを避けたが

お輕い御風邪
雨の爲め十二日の 野外御統監お取止

【大阪十二日發電報通】大元帥陛下には十二日の大演習御統監第二日は信太山で野外御統監遊ばされる御豫定に拜してゐた所今曉來の大阪、奈良地方の

豪雨 が午前八時になるも歇まず旁に昨夜來御輕微な御風邪氣味に渡らせられ御服藥あらせられた事とて一木宮相、牧野內府、大金行幸主務官より雨中の野外御統監で萬一玉體に御支障あらせられてはと閑院總長の[illegible]末野外御統監御取止を奏上申上げた所、陛下には十二日は終日大本營の御統監部にて御統監相成ることに御豫定御出され、大金行幸主務官より

發表 された、右に付き主務官は謹んで語る

今日の天候は『北西の風弱り時雨模樣後晴』とありますが雨に關係なく御豫定を御變更遊ばされた譯ですが、雨中御統監になつて玉體に支障あつてはと御大事を執らせられるやう特にお願ひ申上げた次第です、尚今日（十二日）城外御行啓なる御統監部へ行幸遊ばされる事は未だ御決定を拜してみません

化學兵器禁止に 日佛は强硬
制裁小委員會任命

【ゼネバ十一日發電通】軍縮會議本部會は十一日毒瓦斯、發火劑及び細菌に依る戰爭手段禁止履行の方法に就て研究したが、右禁止規定に違反せる國に對して相手國が報復的に右等戰爭手段を使用する事を許容し得ぬ事は確定するに決し、違反國に對する制裁規定を審議すべき小委員會を任命した、右制裁規定に就ては日佛兩國は最も嚴重な[illegible]的制裁を主張し、その他の國はもつと緩和された制裁方法を希望してゐる

出淵駐米大使 デ氏と會見
歸任の途壽府で

【東京十二日發電通】歸朝中なりし出淵駐米大使は本省との事務打合せ、滿洲國承認等の用務を終へたので夫人同伴十一日午後九時二十五分東京驛發敦賀よりシベリア經由歸任の途に就いた、途中ゼネバに立寄り米國の聯盟代表デービス氏その他と會見、滿洲問題に關し聯盟の折衝を重ね諒解を深め滿洲問題に對する現代表部の活動に助力完璧を期する筈である

對滿報復關稅
國府海關で告示

【上海十一日發電通】國民政府海關は對滿報復關稅を行ふべく左の告示を出した

滿洲國乃至滿洲からの貨物に對する徵稅に付いての千九百三十二年九月二十五日告示に付き左の如く告示す

安東若くは營口より來るものにして外國品と看做さるる貨物、大連から來る貨物は關稅へ乃至保稅倉庫入りとして申請あるも輸入稅を徵す

而してこれで豆類とその製品、果實とその製品以外は全部輸入稅を徵收される譯である

蔣介石が懷柔策 孫科抱込まる
廣東派は孫を除名

【上海十一日發電通】蔣介石が獨裁政治を行はんとしつつあるに對し有力な支那實業家達は支那が再び大戰亂の渦中に投ぜられ訓政期治を申讓さるるを恐れ、支那內政收拾に付き奔走してゐるが、蔣介石も孫派の野心漸く

暴露 さるるに至つたので人心收攬上當分融和策をとり廣東派其他反蔣派に對し出來得べくんば好餌を與へ懷柔策に依り自派に合流せしめんと懷柔猛運動を開始したこと判明した、同時に廣東派の頭領孫科は既に蔣介石派に抱込まれたこと明らかとなつたので廣東派は反蔣運動仲間より孫科を除名せる由である、然して蔣介石の斯く懷柔策をとるは內政及び日支關係より日滿國の

同情に 訴へ形勢を有利に導かんとする深謀遠慮に依るものである、之がため十五日開會の第三次全體會議に於ても過激なる決議を避け日支國交の平和狀態回復の機を摑まんとするにあらずやと見られてゐる

膠濟鐵路の 回收を協議
王正廷らが

【南京十一日發電通】膠濟鐵路局長[illegible]は十一日同鐵路理事會長王正廷、鐵道部次長曾仲鳴と膠濟鐵路回收案を協議した、尚王正廷は同夜浦口發北平に向つたが途中同鐵路を視察する

ル氏當選確定を機に 滿洲國が對米聲明
近く謝外交總長の名で

【新京十一日發聯合】滿洲國政府當局は今次の米大統領選擧に多大の關心を有し熱心にその成行を注視してゐたが、愈々ルーズベルト氏が當選確定したので、之を機會に近く謝外交總長の名で對米聲明を發表する事となつた、右は滿洲國政府としての最初の米に對する積極的呼びかけであり非常に注目されてゐる

委任統治委員會

【ゼネバ十一日發電通】聯盟委任統治委員會は十一日日本側より帝國事務局次長伊藤述史氏の出席を求め日本委任統治諸島に關する報告書を審議し伊藤次長の說明を求めた

お菓子を貰つて 子供たちは狂喜
邦人婦女子の露領避難に當り 露領事の手厚い待遇

【新京十一日發本社特電】滿洲里よりマチエフスカヤに引揚げた邦人婦女子に對するロシア側の手厚き待遇につき大谷副領事より當地へ左の如く報告して來た　婦女子の露領避難に當りロシア側の勸誘振りは豫想以上に手厚きものあり、余等をしてその人類愛に深く

感激せ しめた、即ち去る九日夜婦女子一行は支那側監視兵に圍まれ殘りつつ僅き道を滿洲里驛に辿りついたが、スミルノフ領事は夜中にも拘らず驛前迄汽車を準備して見送つた、又同領事は避難邦人の爲特に多量の果物と菓子を準備し之を車內に寄附した、監禁以來金品は悉く掠奪され、果物や菓子等殆んど口にした事なき婦女子にとつては地獄で佛にあつたにも譬ふべく、子供等は躍り上つて喜んだ、余も亦その用意周到なるに

感激し た、又余の起居する列車とともに國際寢臺車が[illegible]つけられた、一行の乘れる列車は暖房充分なるも着のみ着のままで防寒具なき爲め戶外に出づるを得ず、運動不足となり、從來の嚴寒の爲め呼吸困難に陷る恐れあり、金錢はロシア側から融通を受けたが全滿洲里內には今や全く物資なく、[illegible]は一同をして絕望の斷崖に臨ましめんとしてゐる

介石、學良の 協議內容

【南京十一日發電通】確實な支那側情報に依ると、漢口に於ける蔣介石、張學良、宋子文の會議は左の件を協議するものであると

一、北支財政軍費問題

二、東北系軍に對する各種の[illegible]

三、山東問題[illegible]問題

四、北支の反蔣反張運動對策

五、對日關係及び熱河問題

六、國際聯盟對策

米穀需給推算
端境期の持越高は 七百三十七萬餘石

【東京十二日發電通】十一日農林省發表の內地在米高及び第二回收穫豫想高を基礎とし本年十一月から來年十月に至る米穀年度需給推算をなすと左の如し（單位千石）

△供給

豫想收穫高	六〇、一八〇
在米高	八、九〇七
朝鮮米移入	七、〇〇〇
臺灣米移入	二、六〇〇
外米輸入見込	一、〇〇〇
計	七九、六八七

△需要

消費見込	七一、七一〇

（但一人當り消費見込を一石一斗五合とし八年四月末現在人口六千六百七十萬七千と推定す）

輸移出見込	六〇〇
計	七二、三一〇
差引持越高	七、三七七

即ち端境期理想持越高五百萬石なるをもつて約二百餘萬石の供給過剰である

第三次米收穫豫想 六千十七萬餘石
前年實收より九分增

【東京十一日發電通】農林省發表第三次米收穫豫想高（十月末日現在）は六千十七萬八千四百六十石にして九月二十日現在豫想に比し百三十八萬八百三十石（二分三厘）の減少で、前年實收高に比し四百九十六萬三千百九十七石（九分）の增加を示してゐる

尚支那側の態度は一時緩和の傾向ありしも再び

硬化せ るものの如く殘餘のものの引揚げの道つかず、外部よりの援助を待つより外なしと悲壯に結ばれてゐる

米穀顧問會議 一先づ打切

【東京十二日發電通】米穀部顧問會議は十一日午後一時半から開會され、臨時米穀統制新修正案に就き審議を重ね午後六時散會した、之で顧問會議は一先づ打切となり、統制問題は統制調査會に移されることとなつたが、顧問會議は大體新修正案の方針を認めてゐるので同案を練直した上統制調査會に原案として附議することとなる模樣である

株式續騰
紐育株況

【ニューヨーク十一日發電通】當地株式市場は十日に引續き堅調、諸株續騰した、ユー・エス・スチールは一弗八分の三高の三十九弗八分の三、アナコンダ八分の三高の十一弗八分の三

米日爲替反撥

【ニューヨーク十一日發電通】本日の米日爲替は二十一ドル十二仙半と五十仙方反撥した

我猛攻擊に 敵匪の旅長戰死
中村枝隊の奮戰

【ハルビン十一日發聯合】去る九日來東支南部線沿線匪賊討伐行動を起した中村枝隊は十日早朝より三家子の兵匪三百を擊破、更に部隊河の旅長史際亥の指揮する一千の匪を襲擊、之を潰走せしめた、この戰鬪で敵の遺棄した死體は史際亥旅長以下約百八十、我が軍損傷一、又中村枝隊別動隊も蔡城子方面より敵匪約六百を擊破潰滅せしめた

大頭目孫明軒 歸順を許さる
部下四千餘は解散

【奉天十一日發聯合】黑龍江省林甸（チチハル東方五十哩）附近で盟威を振つてゐた匪賊大頭目孫明軒は部下四千五百を全部解散せしめ將來を誓つて本日黑省司令に歸順を申出たので之を許した

人事

▲近藤勸銀支店長　事務打合のため內地出張中のところ十五日朝日丸にて歸臺の豫定

▲中山房次郎氏（臺灣倉庫會社支配人）九日退社し二十一日出帆の蓬萊丸で綾部なる大本敎本山入りをする

無絃琴

晝めしを食べながら意見の交換をやり遂げるといふ方寸から中村知事の提議によつて臺北州の高等官食堂へは州內のものばかりでなく[illegible]南北兩郡守なども加へ[illegible]『企業豫定』を開くことになり九日から實行したさうだ▲これがために企業會議は一層賑かとなり市の[illegible]などについても色々な話があり、趣味方面では大內田殖務課長の菊作りの話なども出た同君は菊作りの名人で臺南から臺北に轉任の際もビール箱三個に土を詰めて來たといふ熱心家▲菊を作るには六月頃少し葉を附けた莖を切つて植木鉢に挿し二十日ばかりすると新芽が伸びるからこれを移植するのだが其際芽に附いた雨葉を摘しては何等の價値がないものになつて了ふさうだ▲酒しも晝めしは食べる、その時間を利用して上下[illegible]のお役人が一週一回くらゐ寄り合つて色々の打合せをするのは結構に違ひない、殊にこの[illegible]だと臺北州の食卓會議には今後いろいろな名案妙案や[illegible]などが次々[illegible]

その日その日

○[illegible]を叩き付ける代償に山縣翁以下邦人に此の上の犧牲を出すのは忍びない

○もう此の上は根氣と步一步ヂリヂリと戰鬪を加へてゆく外ない、結局長いものには彼も捲かれるだらう

○隔靴だ、遼慢だなどと言ひながら心の許せぬ點は滿洲にも臺灣にも多い、バカ正直は禁物

○[illegible]も日支問題は全く[illegible]の時、元來餘り深入りし切ぎた

○今頃になつて政府が『わしや辛い』など惡しても始まらない

○北平外交部の日支直接交涉[illegible]は更に[illegible]、但し[illegible]と國府遊行とは別個の問題

○政界にまた變なデマが飛ぶ、[illegible]な策動の爲めだらうが、毎もながらの惡戲、惡趣味

○此島の新聞取締法は餘りに非人情的。運用はさう一方的の意思で無理するものではありませんよ

○明年の勅題『朝海』、さて此の海は國際政局の上からも和やかなりあらしめたい

○皇太后さまから郡病院へ御下賜金、この島の僻地にまで、皇恩の御仁慈は及ぶのだ

○エロ校長事件は、切めて教育界に破廉恥な醜行とでもなつて作用してくれ

火の鳥 (237)

加能作次郎作
石塚連畫
（石塚晋造監修）

運命論者(四)

『あつちへ行いてるかい?』

津村は梯子段を上つたところで丁度そこへ出迎へた女給に、そこを突に左右に振分けになつてゐる右手の方を顎で指しながら尋ねた。

『いらつしやいまし。』

女給は先づ丁寧に一揖してから

『あのう、あちらは生憎只今一寸塞がつて居りますが、すみませんけれど、暫らくどうぞこちらに……』

と反對側の方へ導いた。

『さうか、そいつあ……』

津村は稍失望したやうに呟きながら、渋々後に從つた。

そこは表側の十疊程の廣間を、小衝立で三つ位に仕切つた入れ込みの部屋だつた。

『あつちの方に、一寸いい部屋があるんだけれど……』

津村は眞夫に向つて弁解するやうに言つて、すぐ入口の一隅の片隅に腰を下した。

『すぐ空きますから、空き次第お知らせ致します。』

女給は誠しやかに言つたが、勿論氣休めだつた。津村もそんなことは百も承知だつた。

『だが、それまでぼかんと待つてゐるわけにもいかないから、兎に角早く酒を持つて來い。』

『はあ、畏まりました。あのお料理は……?』

『なに、料理?何かい、ここの家は料理を取らねば酒を飲ませないのか?馬鹿野郎、こんなところの不味い料理なんか食べるかい!』

津村は態と脅かすやうに、大聲で怒鳴つた。

『おお、おゝそろし!』

女給は冗談だと知りつつ、わざと驚いたやうに、大袈裟に縮み上つて見せた。

『あつはつは!』と津村は例の調子で大笑して、『まあ、何でもいいから、食へさうなものを二つ三つ見つくろつて來い。』

酒が一通り揃ふと、その向ふにも、各々二、三人宛の客があつたが、[illegible]、首を伸ばしてこちらの樣を覗つたりした。

『中々見かけによらない洒落れた家ですね。始終いらつしやるんですか?』

眞夫は四方を見廻しながら言つた。

『いいや、滅多に來はしないさ。こんなところ仕樣がないけれど、酒だけいいものを飲ませるやうだから……』

『よく流行つてゐますね、それに中々御婦人も多いぢやありませんか。』

『あはは、孔雀その方へ眼をつけましたね。』

『まさか、そんな譯でもありませんが……』

と眞夫も笑つたが、實際そこには、粒の揃つた小綺麗な女が、家の割合に頭數も多く居たのだつた。そしてその何れも樣子もサービスも普通の日本料理屋の女中なんかと全然異なり、丁度その邊のカツフエやバアの女給と同じやうだつた。

『要するに日本風のカツフエだね。此家のおかみは、元カツフエ××のピカ一だつたさうだが、此頃はこんな風の家が流行るんださうだ。』

津村はさう說明した。

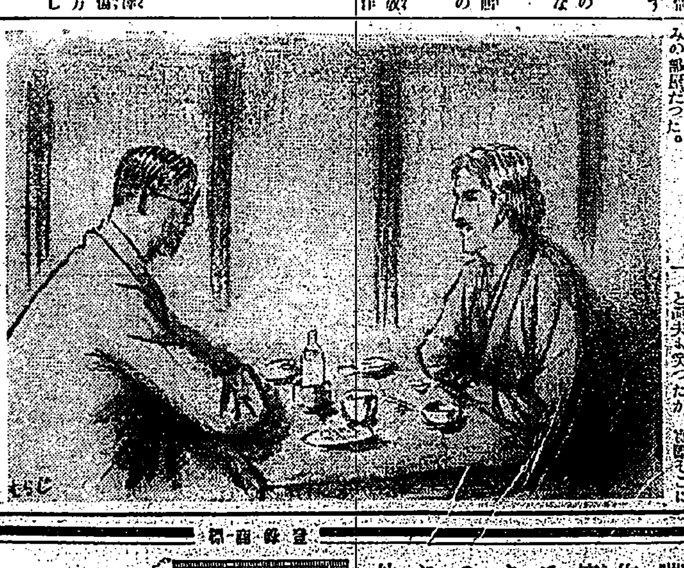
やがて酒が來、肴が來、續いて何かしら食通好みらしい凝つた料理も二三品宛運ばれた。そして若い女が酌は變つても絕えず二人ばかり側を離れなかつた。時には三人も四人も寄つて來ることもあつた。

眞夫は食後間もないことなので勿論食べたくも飲みたくもなかつたが、兎も角何とかその場を取繕ひながら、津村の相手をしてゐたが、するとその中、ふと隣席の客の口から。

『新城館子……』

といふ聲が、衝立越しに洩れ聞えた。

眞夫は思はず聽き耳をそば立て



登錄商標

龍角散

特長
（1）絕對に副作用なく
（2）効果は最も迅速く
（3）香味は最も爽快

◆龍角散の適應症◆

喘息症	たんにて常にゴホン〳〵咳む…
氣管支症	ぜんそくにてゼイゼイ呼吸する…
不眠症	せき續りに出て夜もオチ〳〵眠れぬ…
流行感冒	流行感冒より起るたんせきの…
肺病	肺病にて常に力なきせき出でる…
血痰症	たん咳を帶び時々血の交る…
咽喉病	聲のかれ又は咽喉の痛む…
小兒咳	百日ぜき又は麻疹ぜきの…小兒

●輕症にても一二週間續服すれば其効果直に顯る

定價
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓

東京市神田區豐島町
本舖 株式會社 藤井得三郎商店
振替東京九一一番
電話浪花[illegible]

▽全國各藥店にあり△

治療王
たんせき ぜんそく
龍角散の効果

せきは氣管內に停滯した汚物を外部に排泄する作用でありますが、これを頻發すると患部に刺戟を與へて肺臟に變症を起します。又、喘息の發作は、時に突然に胸を壓迫して呼吸困難に陷り、殆んど悶絕することがあります。これ等の狀態を完全に治療するには現代の權威藥にして治療の王座を占める龍角散を措いて他に求められません。誠に驚くべき効果です。

暴風雨で千山丸（二千餘噸）
焿仔寮灣内で坐礁
應急作業のボート顚覆して
船員四名行方不明

【瑞芳電話】基隆市瑞芳庄焿子寮灣内棧橋から一丁半程沖のヴイに繋留、鑛石積み込み中であつた大連汽船會社所有貨物船千山丸（二、七七五噸）は既に鑛石二千三百二十噸を積み同夜出港の豫定であつた所、十一日夕刻よりの暴風雨益々募つて來たので積み殘し二百噸があつたが一時基隆に避難すべくロープをはづして出港準備に取りかかり、東方に向いてゐた船首を西方に向け直した所、同夜十時半頃猛烈な風雨の爲め

押し流され危險となつたので再びヴイにロープを繋ぎ直すべく家田一等運轉士外十名がボートを下して作業にかかつた所間もなく激浪の爲顚覆してしまつた、本船より之を目擊してゐた櫨山船長、野口機關長の兩名がヴイを投げるとともに自らもヴイをつけてもう一艘の小さなボートに乘込み決死の覺悟で救助に赴いたが之亦同じく顚覆、都合十三名は激浪の爲弄ばれてゐる内、大森二等機關士、白石一等機關士の兩名外支那人二名都合四名が漸く本船に

泳ぎつき 櫨山船長外四名は浪のまに／＼岸に打ち揚げられた所を待ちうけた人々の手に救ひあげられたが、遂に家田一等運轉士外三名は行方不明となつてしまつた、この間本船はヴイより二丁餘離れた同灣内二沙灣海岸に叩きつけられ船首を海岸に向けてその儘坐礁してしまつた

船底に龜裂か
浸水の爲め危險
救はれた船長は自殺の虞れ

本船の乘上た所は遠淺るぐも石灰を作る樣な砂礫の暗礁である、既に前に二回も同樣遭難のあつた曰くつきの箇所で、船は丁度その暗礁だけの長さであると云ふ、今の所移動はしてをらぬが浪のまま動搖しつつ船底には既に龜裂を生じたるものの如く、機關部及び二番ハツチに

浸水しつつ あり、船内では電氣ポンプ二臺を以つて漸く之が排水をなし得る程度で之以上浸水する時は到底完全に防止する事は出來ぬ狀態である、風浪をたたんで來る白波は無數の如き勢さで風さへ加はり、船は漸く一刻岸の方に押しあげられつつあり次第に危險に瀕してゐる、同船の船員は總數三十四名、現在船に殘つてゐるのは辛くも

泳ぎつい た一等機關士白石敏夫（三〇）二等機關士外二十三名、行方不明者は一等運轉士鹿兒島縣人家田和次郎（三〇）二等運轉士鹿兒島縣人岡尹（三一）水夫支那山東省沈鶴澤（二八）同長崎縣人佐藤初雄（三二）の四名、海岸で救助されたのは船長鹿兒島縣人櫨山榮（四〇）外四名で、海岸で救助された五名は目下金瓜石鑛山事務所に收容され公醫の手で手當を加へつつ

何分疲勞 し切つてゐる事とて、物も云へぬ程であるが何の負傷もなくたいした事はない、櫨山船長はその責任感の爲非常に興奮し自殺の恐れがあるとして警戒してゐる

死體搜査も
本船救助も困難
内地から早鷹丸急航

この遭難と同時に本船より非常汽笛を吹き鳴らした爲同地派出所の上巡查は壯丁二十五名、保甲役員二十名を召集、十二日朝より

は瑞芳警察課宮崎課長以下警察官基隆代理店丸一組及び御役取扱ひ店より約十名も現場に到着協力して行方不明者の

死體搜查 に努めるとともに、本船の救助作業に從事しつつあるが、何分風浪激しく船を出す事も出來ぬので唯海岸から手旗信號で、船よりは無電を以つて連絡をとり、其後の遭難と危險防止の爲船首及び船尾より二本のロープを海岸にくくりつけるに留りさつぱりその實は擧がらない、尙ほ大連汽船代理店丸一組の救助隊は直ちに内地へ

救援方を 依賴した結果、帝國サルベージより早鷹丸が十四日早朝到着の豫定になつたが

一方基隆ドック會社に救援方依賴するとともに馬公要港部に對しても驅逐艦の派遣方を要請した

血湧くけさの拂曉戰（上は北軍、下は進軍中の南軍）

澎湖地方も
暴風吹く
風速十九米餘

【馬公十二日發電】澎湖地方は昨夜來十九米餘の暴風吹きまくり、昨夜出港の濟助船[illegible]丸も避難[illegible]したものと思はれる、測候所の發表する所によれば單なる季節風でなくルソン方面にある颱風の影響であらうと、蔬菜類等の被害も相當ある見込みである

海上警報

臺北測候所では十二日午前九時三十分左の海上警報を發表した

颱風は北緯十九度東經一二四度卽ち恒春の南東四五十キロ米の海上にあり、中心示度は七三二ミリにして勢力相當に强く時速凡そ十マイルを以つて北東に進行する模樣でありますから本島の東部海上及び[illegible]方面の一般船舶は大に警戒を要します

蔬菜果實の
出荷組合を設立
きのふ臺北州で打合會

蔬菜果實の出荷組合組織に關する打合會は十一日午前九時半から臺北州會議室に於て開催された、州からは福元內務部長、宮田勸業課長、小池產業主事、高石、本田兩囑託、大島技師、岩田技手、海山郡から河野庶務課長、宮田技手、新莊郡金子[illegible]、七星郡吉永庶務課長、兒玉[illegible]、臺北市[illegible]、中村主事出席、宮田勸業課長座長席に著き簡單な挨拶の後、打合事項を附議し先づ出荷組合の本質に關する件を

議題と して正午中食のため一日休憩、午後一時[illegible]、出荷組合の區域に關する件、出荷組合の取扱ひ品に關する件、出荷組合[illegible]成に關する件を協議し、午後四時過ぎ散會した、これで愈々本島としては最初の蔬菜出荷組合の設立をみるに至つた、我臺北市民の一ケ年間に消費する蔬菜果實類は臺北市中央卸賣市場で取扱ふ分だけでも昨年度は六十九萬三千二百四十三圓に上りこれが內譯を示せば左の通りとなつてゐる

生產地	取引金額 圓
臺北市	[illegible]
七星郡	[illegible]
海山郡	[illegible]
新莊郡	[illegible]
其他臺北州下	[illegible]
他州下	[illegible]
內地	[illegible]
滿鮮地方	[illegible]
計	六九三、二四三・九二

市場外取引 其他の ものを加ふれば臺北市で消費する蔬菜類は一ケ年百二三十萬圓に上るべく出荷組合の出現により今後は前記生產地と消費市場との間に統制ある取引を行ひ更に進んでこの出荷組合の手により滿鮮方面へも輸出を行ふ目論見で本島蔬菜產業に一大革新をもたらすこととなるだらう

戀に狂つた
五十男に判決
懲役六年の言渡し

去る七月三十日午前一時頃基隆市田[illegible]町二〇、黑川ヒサが心變りをしたのを憤り基隆市入船町二の一五栗田權六方に忍び入り、熟睡中のヒサに鋭利な刺身庖丁を以て斬りつけ瀕死の重傷を負はしめた戀に狂つた五十男、基隆市[illegible]町八、漁夫田中[illegible]吉（[illegible]）にかかはる殺人未遂事件の判決は、十二日午前十時臺北地方法院刑事合議部法廷に於て渡邊裁判長より懲役六年の言渡しがあつた

玖馬に旋風
死者千五百名

【カマギー（キューバ）十一日發電通】昨日の旋風でカマギー州の死者千五百、サンタクルズ・デル・スールテルの死者二千に達したと

玖馬糖大損害か

【ハバナ十一日發電通】昨日キユーバ島を襲つた旋風と洪水のためキユーバ糖在庫品の約六割は消滅に瀕したと推定されてゐる

開會された
かな書展
鐵道ホテルで

臺北書道研究會主催の第六回かな書展覽會は鐵道ホテル餘興場に於て開催された、開期は十二日から向かふ三日間で午前九時より午後十時迄毎夜一般觀覽に供する事となつてゐる、總川會長外幹事、普通、日用書式、小學、幼稚の各部會員の出品總五百三十八點が會場に飾られ相當見る可きものがある

東京市電紛爭
遂に解決す
强制調停委員の覺書に調印して

【東京十二日發電通】東京市電氣局對從業員の紛爭は先月十八日勃發し、爾來紛糾を續け正面衝突の危機を孕んでゐたが、廿八日から警視總監に依つて强制調停委員會に附し協議を重ねた結果、十一日最終期限日午後十一時三十五分を以て紛爭解決强制調停委員の覺書調印を了し紛爭の完全な解決を見た、この結果市電は當初豫定した市從業員減額二百五十三萬六千圓から七十二萬圓を讓步するに至つた

金山庄の火事
一棟を燒く

【金山電話】十二日午前五時二十分頃基隆郡金山庄中角島石一二八許傳方より發火折り柄の烈風に煽られて火は忽ち燃え擴がつた急報により三和金山分室主任は壯丁團員部落民を指揮して消火に努めた結果同七時十分頃同家一棟を燒いたのみで鎭火した原因は炊事場の煙突が破損してゐた爲吹き出した火の子が茅葺の屋根に燃え移り大事を惹起したものである損害約三[illegible]

血湧く拂曉戰
南北の兩軍壕を飛び出し
白兵戰に移つて休戰喇叭

【新竹電話】十一日午後七時南北兩軍技隊は鳳山崎を挾んで對陣、假戰の嚴夜に入つたが八時頃から俄然小雨さへ交へて寒氣は愈々加はる曠野たる戰野だ、闇にきらめく銃劍のみが雨に濡れを加へてゐる、十二日午前一時頃南軍村上技隊長に攻擊命令を下した、左翼に清水大隊を、右翼に奥村大隊を配備し、後方由利大隊を豫備隊として鳳山崎を渡河攻擊、敵の警戒陣地を

後退せ しめ技隊本部は大眉に進出、北軍仁藤技隊は前面の敵に對し鳳山から枋寮の線に前衞として四ヶ所各一小隊宛の警戒陣地を構成、中央に第一大隊を與へ、その後方に砲兵隊を置き右翼第二大隊の一部を中央左翼に第三大隊の二個中隊を配し、[illegible]附近に技隊本部を置き[illegible]中隊を予兵として[illegible]陣地を構築、地形を利して嚴固な

配陣で ある、かくて風雨激しき夜にその困を極めてほのぼのと明けはじめた、午前六時頃砲の響きに[illegible]の[illegible]を破つた、南軍の總攻擊開始だ、奥村大隊は[illegible]

清水大隊は番子湖東方高地の警戒線附近を占據、由利大隊は鳳山を占領、技隊本部は番子湖へ進出し、砲兵陣地は紅毛へ

進擊し た、ここに南北攻防兩軍の決戰の火蓋は切られ、砲擊殷々と轟く時[illegible]ノ森西方高地に翼を並べた北軍警戒陣地は[illegible]を喊聲をたてて壓倒、敵陣上空から[illegible]首を下げると見る間に[illegible]の音物凄く地上を掃射する、十日[illegible]行機[illegible]に入つてよりその間に[illegible]つた[illegible]

枝隊對抗演習終る

[illegible]南軍秋季大演習技隊對抗演習のクライマックスに達せし時、兩軍は壕を

飛び出 し喊聲をあげて突如起る肉白兵戰となつた、時正に六時三十五分、かくてこの拂曉戰によつて技隊對抗演習を終つた南軍は同八時から湖口街公會に於て統監外山中將の講評を聞き愈々引續いて行はれる旅團假設敵演習に參加する事となつた

旅團假設敵
演習に移る

【新竹電話】臺灣軍秋季大演習技隊對抗演習は十二日拂曉戰を以つて終了し、午後七時から愈々旅團假設敵演習が行はれるが、午前七時統監外山中將から演習統裁部の編成及び想定（何れも省略）によつて演習實施の命令が下された、演習統裁部の編成に統裁長林少將、參謀有[illegible]少佐、副官栗[illegible]大尉、同井上大尉等である

諸兵觀兵式
十三日新竹公園で

【新竹電話】[illegible]を最後とせる拂曉戰によつて[illegible]十三日午前[illegible]時から新竹公園招魂碑前にて講演があり同十一時からは同公園に於て諸兵觀兵式が擧行せられる、飛行機の空中分列式もあり折柄の日曜の事とて新竹市民擧て軍事の氣分を滿喫するものと思はれる、正午から公會堂にて外山統監の招宴が開かれるが軍部側は二百名地方官民百五十名出席の筈

馬偕醫院への
御下賜金傳達
十二日州廳で

皇太后陛下より馬偕醫院樂生院に對し各金一千圓御下賜の御沙汰あり內樂生院に對する分は十二日總督府に於て傳達せらるることとなり馬偕醫院に對する分は十一日午後臺北州に交付されたので州では十二日午前十時知事公室に於て傳達式を擧行內務、警務兩部長、文書課長、社會事業主事等立會中[illegible]知事の告辭に對し馬偕醫院代表ジーグシユー・テイラー氏より今後益々努力聖旨に副はんことを期する旨答辭あり十時十五分閉式無事傳達を了した

榮町青年團演習見學

臺北市榮町部年團員四十名は陸軍秋季演習見學の目的を以て十二日午後三時四十一分臺北驛發にて新竹州下の演習地に向かつた

布施辰治氏
辯護士の職權を剝奪さる

【東京十一日發電通】共產黨被告の一手引受をもつて共產黨辯護士と言はれた布施辰治氏は昨年大阪地方裁判所でなした辯論が穩當でなくも法廷裁判所を侮辱するものとされ十一日午後辯護士懲戒裁判所の判決言渡しあり第一審の除名處分確定し十二日より辯護士の職權を剝奪されることとなつた

同聲倶樂部の
開館披露
十一日蓬萊閣で

同聲倶樂部の開館披露宴は十一日午後六時より蓬萊閣に[illegible]

て開催された、出席者は約二百名、開會後主人側を代表して新垣氏の挨拶があつてから[illegible]土木[illegible]長が來賓側を代表して祝辭を述べ、宴半ばにして[illegible]氏から出場のダンサー一連を紹介して拍手を浴びる、川添市助役の乾杯があつて散會後いて舞踏會を開きダンサーの餘興手踊等もあつて賑やかに秋の一夜を踊り興じた、尙十二日夜は一般ファンの爲めに特別奉仕として無料公開する筈である

乃木講演會

乃木講演會は十三日午後六時より臺北稻荷神社社務所に於て開催されるが講師及演題左の如し

一、將軍の死 臺北帝大附屬農林專講師 北原 熊十君

一、[illegible]の本質 臺灣[illegible]長 沼川 佐吉君

一、餘興、合奏琵琶（義士の本懷）琴 山野 旭嶺師 琵琶 法井山 内野 旭蓉師

興味本位に
高商の運動會
十三日開催

興味ある運動會として低年市民に喜ばれる高商大運動會は十三日午前八時半より（暴風でない限り擧行）高商グランドに於て行はれるが本年度は一層興味あるプログラムを編成して殊に幼稚園生徒の參加遊戲小學校中等學校の對校リレー等も有る由であるから一般觀覽者に取つて一層の興を與へる事と思はれる。運動會當日は[illegible]の[illegible]は午後四時頃の[illegible]定で當日は[illegible]食券を公開し食券を發行するとて、同時[illegible]以外は入場券の不要で一般市民多數の觀覽を歡迎すると

カレッヂOB軟式
野球聯盟番組

カレッヂOB軟式野球聯盟の第二回戰は左の番組に依り十三日午前九時より圓成校庭にて開催のこととなつた

九時より慶應－法政、十一時より早稻田－明治、一時より慶應－立敎

雨中のマラソン

臺北二中全校參加の十マイルマラソンは十二日早朝來の微雨をついて午前八時四十分校門を出發したが十一時無事終了した

北一師運動會

臺北第一師範學校では十三日午前八時より同校校庭にて運動會を催す由

棋樂會競技例會

臺北圍碁棋樂會例會は十三日午前九時より京町八州庵で開催、會費一圓五十錢（晝飯附）にて一等より十等迄入賞來會者全部に景品を贈呈することになつてゐる、斯好者の來場を希望すと

瑞穗丸無電（來航）

瑞穗なる航海にて皆元氣、十二日午後一時雅外着（十一日發）

釣場たより

十三日の天候は日中小雨が混ざかつて[illegible]だが朝夕に小雨があるかも知れない、風は十二日より同じ程度だとの[illegible]、釣場の豫想

▲基隆港外は時化、港內も見込薄アチは少々時期後れ？

▲淡水 やはり滿潮時が良しい、場所は例の通り[illegible]附近

▲[illegible]の[illegible]は時化模樣で見込薄

▲新店溪 [illegible]

▲山子腳[illegible]

天氣概況（十二日）

本島は臺北が雨、臺中と臺東が曇り他は晴となつて居ります、颱風は北緯一九度、東經一二四度卽ち恒春の南東四五〇粁の海上にあり、中心示度は七三二粍に勢力强く平均時速凡そ一〇哩を以て北東に進む模樣であります

▲天氣豫報（十三日）

一區（北部）雨 北東の强風曇勝ち小雨

二區（東部） 北の强風曇勝ち小雨

三區（西部、南部） 北の强風曇り時々小雨 北の强風曇り時々晴

臺北地方 北東の强風曇勝朝夕小雨

（十三日）

	淡水 滿潮 前	淡水 滿潮 後	淡水 干潮 前	淡水 干潮 後	基隆 滿潮 前	基隆 滿潮 後	基隆 干潮 前	基隆 干潮 後
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況（十二日）

米況

正米市況（前場） 蓬萊小廿丸標弱調

▲二期蓬萊米 限 六、七三 中 六、六七 先 六、六六

▲二期丸糯米 十一月廿日限 七、三〇 十一月三十日限 七、三五 十二月十五日限 七、三[illegible]

十二月十日限 七、二八 十二月二十五日限 七、二六 十二月十日限 [illegible]

十四日限 不申 不申

▲二期蓬萊は昨後場小締り氣配先限は六圓七三錢と保合に小甘く前限七錢と堅く止め二丁安に中限は六圓六六錢と止め四十六丁安に前限は六圓六六錢と先限は六圓六五錢と止め六丁安に向り下向いて六圓五[illegible]

▲二期丸糯は昨後場小締り氣配先限は七圓二九錢と五十一高に向り二十五日限は七圓三十五錢と止めて七十三十一[illegible]

天候不良に[illegible]

大阪期米

▲前場 當 中 先

一節 二八五 二九六 二二四

株式

東京期米 [illegible]

神戶期米 [illegible]

大阪短期 [illegible]

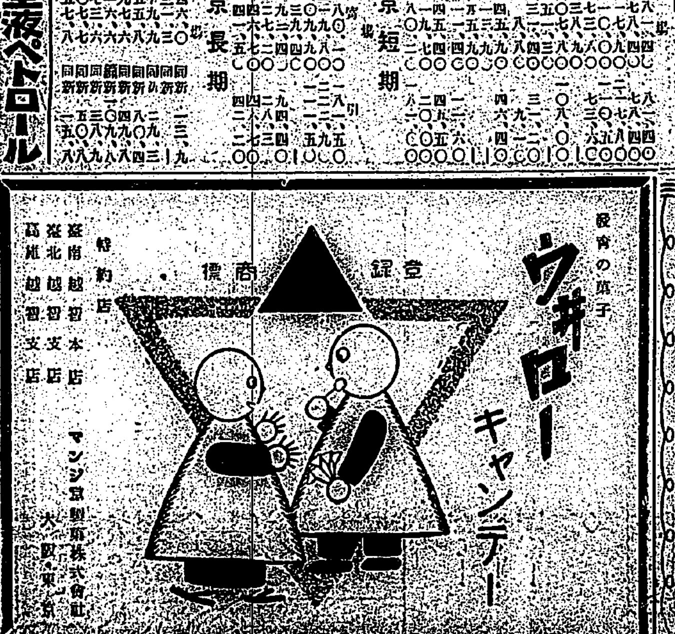
大阪長期 [illegible]

東京短期 [illegible]

東京長期 [illegible]

駄毛生液ペトロール

電報
甲號 第四一 電
南國の皆様へ
天勝より
レイネンノトウリ一九三三ネンドバングミハツピヨウ
[illegible]
ウーピーセツケン[illegible]
テンカツ



滋養の菓子
ウヰロー
キャンデー
登錄 商標
特約店
臺南 越智本店
臺北 越智支店
高雄 越智支店
マンジウ製菓株式會社 大阪・東京

買賣株式諸債券公社

長期 短期

引取 清算

大株一般取引員

松井輝三商店

大阪市北濱一丁目

恩給 立替 年利一分より

臺北市 三成社

臺北名物 珍菓 メロー を

おみやげには

元祖 メロー 本舖 京町 電三三五

こしけ 下

續殘月譜 (41)

志乃田勉司作
清水三重三畫

留守の間に（七）

「はい、今日は」

ふいに大きな聲で誠三が返事をした。

「あら、何云つてるの――この人、氣が狂つ――の」

政枝は呆れ顔だ。

「あんまり、はめをはづしちやいやよ、ね、誠さん」

「馬鹿云へ、誰が、はめなんかはづしやしねえや。今、戸の中から誰方つて聞いたんだよ」

「おや、返事をしたらいいぢやないの。はい今日は、なんて、氣狂ひに思はれてよ」

「さうだな、あ夜なんだから、どうも主人が、あのお上人さんと來ると、人間か、どんちんかんになつていけねえ」

と誠三は、戸の隙へ口を持つて行つて。

「へい、今晩は？」

「誰方です」

お谷の甲高い聲だ。

「はい、その知り合ひの者で御座いますが一寸伺ひます」

「あら、知り合ひに問ねるなんてないわよ」

「た、默つとれ、肝腎の所だ」

と誠三、政枝の面白がるのを制して。

「あの、一寸お問ねしますが、此の家は昔百姓さんではありませんでしたか？」

「お百姓さん？」

とお谷は答へて。

「さあ、聞いて參ります。あたしよく知らないのですから――」

「おつ、と、と待つた、行つちまつちや、又戸を叩かねばならぬ、お聞き申しますと、あなたは江戸言葉ですね」

「はい、あたしは江戸者ですが――」

「みんな、お江戸の方ですか？」

誠三、戸に、へばりついてしまつた。

「いいえ、みんな、此の土地の方です」

「ほう、そんなら、お内儀さんだけが江戸ですか？」

お谷は、さつと顔を顰めた。

「あたし、まだお内儀さんぢやありません」

「まだ――」

と誠三。

「へへへ、こりや面白い」

「あら！」

と政枝が袖を引いた。

「面白がつて居る所ぢやないわよ、默つてたら、韜を取らなきやなら

ないでせう、立派な方ですよ」

お谷は、ひとり合點で答へた。

「へえ！何と仰つしやります？」

「お名前は源衛さまですわ」

「そ、そいつが乘兒だつ」

すると誠三、思はず、襟首を後方から摑まれた。

「そいつが、とは何です、失敬な！」

政枝が、たしなめるのだつた。

「あ、さうか、その御主人、いらつしやいますか？」

の質問に、お谷は躊躇なく答へた。

「只今、旅に出ていらつしやいますー」

「御主人が乘兒、そんなことはないぢやないの、さうさ、とお確かめよ」

〔成駐〕

誠三、又もや戸の隙へ口を寄せて。

「いらつしやいますね、其處に誰方か？」

「はい、困りますが、その、一體誰方と誰方さんです」

「その、名前を云つたつて判らないんで、顔を見なきや判らないんで、あのう、此處の御主人は乘兒

航空犯罪小話

角木泥土

航空界の進歩が年々顯著なる成績を收めてゐるのをねたんでコッソリとそこへ忍び足かしのびよつた犯罪！これである、人間の居る所には必ず惡が跳梁する、たとひ政府がいかほど强くこれに對抗じやうとも犯罪は執拗にどこへでもついてくる、文明の利器飛行機と犯罪……について歐洲の小話を掲げてみやう、近頃航空界がとみに進展

との飛命が下つた、それが銀行强盗の追跡に失敗した數日後のことであり、各地の警察で面白半分父大な費用をかけて航空班を設置しても、今まで何の役に立つかとの非難が世間に起りかけてゐた際だけに

「けふの犯人を逃したら警察の威信にかかる」

と上役の激し文句……

操縦者のワランダー大尉は急ぎ警官一名をのせて出發、犯人も飛行機で逃げたとすれば蛇の道は蛇でカナダへ飛ぶコースは大體決つてゐる、十中の八、九ハドソン河を渡つてカナダへ入るにちがひないと見込をつけて警官をついて機をすすめる、武器は催涙彈、機關銃、ピストル等々、ワランダー大尉がくらくなつたので他の機と衝突でもしてはならんからあきらめて引返らうとした時、ひよつこり前方の夕闇に黒い汚點のやうな影を發見、急いで前方に迫りこちらから合圖しても知らん顔で北へ逃げてゆく、警察機から空へ向けてピストルを放つたと突然顔を振りむけた男の手から警察機めがけてピストルの亂射、こちらからはタツタツタと云ふ機關銃の發射、民間機のエンジンの音が、バッタリと無氣味な不規則な音に變り、間もなくプロペラが止つてしまつた、犯人の飛行機は附近の空地に不時着してすぐ捕へられた

◇

メキシコ名物の列車强盗を爆彈投下でやつつけた話もある、數十名の强盗團が列車を襲はうとした時かねて打合せの上列車の上空をとんでゐた飛行機からバクダンを投ぜられて强盗が粉とばされた

◇

飛行免狀なしで飛行機に乘つたりすることは、自動車を無免許じ操縦するのと同じく法律は嚴然と之を禁じてゐる、所が飛行機がないのに飛行士免狀を盜んだナンセンスの話がある、ボストンで航空展覽會を開いた時陳列されてあつたメトロポリタン飛行學校の卒業證書が何者かに盜まれ、取調べの結果犯人は航空兵大尉某であつた自動車の免狀を盜用してさへすぐ御用になる世の中、飛行免狀のやうに數少いものを盜んで一體どうするつもりかと彼に訊くと

「私はたしかに順序を間違へました、飛行機を先に免狀を後にすべきだつたのです……」

と。

◇

スペインのラモン、フランコは世界航空界の長老でありスペイン空軍の元締であるが、アルカラ、ザモラの共和政府に楯ついて反旗を翻へし、まづ手始めにセヴイラのグブダラ飛行場を占領してしまつた、それをみて同國の空軍將校は一齊にフランコのために起つてお手のものの空中デモを行つたことは未だ記憶に新しい。

◇

イタリーの話、ユンカース、ユニオールと云へば昨年吉原飛行士が太平洋を飛ばうとして損害でぶちこはした國際飛行機だが、これと同じ一家のユニオールが、ドルニエの工場で知られたコンスタンスに飛ばれ同地のホテルに操縦者二人が投宿した、その翌日彼等の許へ大きな重い袋が屆けられ、すぐそれは飛行機に積まれ、飛行機は離陸しやうとした時エンジンに故障が起つた、その修繕の手傳ひに來た職工が、その袋の口をのぞくと一パイビラが詰てある、見ると反ファシズムのデモだ、このムッソリーニの忠僕は、大騒ぎで警察へ、警官がおつとり刀でかけつけるとくだんの袋はない、數時間後フライブルグ警察の非常線に捕へられた一臺の怪自動車にその袋があつた、がこの連中は反ムッソリーニのビラを空中から伊太利中に雨のやうに撒き散らす計畫だつたといふ。

櫃園詠草（二）

土井原忠家

劍を見てよめる歌の中

將校の千手にひらめくひたつらの稜威の劍そたふとかりける

□

にえ見れば白虹に似てここかしこ將校ひかる稜威の御つるぎ

鉾を見て

まかがやくほこの諸刃の諸やき刃大鉾小にえうるはしきかな

槍を見て

きたへたる人のこころはゆがみなき槍の直刃にあらはれにけり

思ふむねありてたはふれによめる

亞米利加は吾國の下吾國を上にしあふげ亞米利加の民

國旗をよめる

まかがやく星も消えよと昇る日のしるし勇まし吾國の旗

□

月はあれど缺ちて缺けせぬ天つ日のみはたかがやく大八洲國

池園

園の池の底の砂ゆ鯉を投げて餌らのすたくをすらのよろこびよ

濱千鳥

潮風の寒きよなよな千鳥なく聲もぬれたり波かけの浦

友とちとむつぶ千鳥か寒き夜もかよりかくより呼ばふの聲

金魚（新作）

水鉢に尾鰭やすめて黄金なす鱗見よとや魚のおよかぬ

□

水鉢をせばしともせず身に餘る尾鰭ゆららに目高遊ぶも

映畫ファン　ペンのレポート (5)

二年ぶりのロイド映畫「ロイドの活動狂」で東部外國映畫は賑はつてオルデス、騒ッ苦しいものが敬遠に追はれてゐるのは相も變らぬやうだが、一つにはチャップリン、キートン、ロイド、いづれも一年に一本か二本、濫作を避けてゐるのが歡迎される一因でせうな、SPではロイドの封切をやつて行く、三日の祭日、帝劇はSPとして外國物封切を始めて以來の入りで、五、六千圓かトコ上げた

×

おかげで日本物はやや押され氣味で松竹の「女性の切札」は動かつた、メトロの「猿人ターザン」を加へた「三萬兩五十三次」の日活系は外國映畫チェーンの壓迫を左程受けずにすんだとは混成プロの故であらう、ココの所日活は兩天ビンが當つてゐるやうです

×

日活の脱退七人組もいろいろ取沙汰されたが豫期のクロマク氏もナニもあつたものでなく、分裂へ急ぐ模樣で島耕二と田阪具隆は入江プロへ移り村田監督は藤原義江主演のトオキイをPCLで作ると云ふんだが、さうすると委託撮影以外プロダクションにはならない筈のPCLと資金と配給關係のない村田監督の結合といふワケです

どつちにしても日活太秦のソウソウたる俳優監督をそろへた脱退七人組もフリー・ランサー化して來たワケです

×

枯れ近き秋十一月、花の東京へナの佐藤英子女史を先頭にいよいよ封切の時が來るデス

×

パ社がSPを拵へ上げ、フォックスが武藏野チエーンを作つたンですが、このSPチエーンと武藏野チエーンとが配給會社をヘコマシたと云ふなら敵は本能寺、興行者でなくて同じ配給會社仲間だといふことになりますが、パ社にせよフォックスにせよ、自社映畫を賣る爲めにはソウトウの努力を拂つて來たンです

臺北俚謠

葉書、何數無制限、何人も投稿し得、匿名は本欄係

△窓を開いて採松露よ月はなくとも泣けてくる　臺北　無常

△ジャズの雨さへ涙の音ぞぞろ寒さよ夜衣　臺北　俚町

△母と云ふ名に生きませう寂く寂氣で其日を明け　臺北　律子

△急ぐ旅路を奈良にも寄れば鹿に叉かれて小半日　臺北　あの字

◎取分けしたのが寂れ／＼咲て首尾の座敷に照菊　臺北　非熊

（狂）滿洲國の郵便、根分は利きたり　追加吟

◇泣くと泣かぬと兩方の勝手給は泣けとて泣きやせぬ　如狂

最近著の新刊

△つはもの（十一月號）△蓄曲新報（十一月號）△母の雑誌（十月號）△人生（十一月號）△米穀資反對意見（十月號）△小盛と人生（十一月號）△航海研究（十一月號）△普及文具（十一月號）△高級評論（十一月號）△自動車運轉手（十一月號）△支那語（十一月號）△美術新論（十一月號）△財界觀測（十一月號）△大日（十一月號）△新聞と社會（十一月號）△電氣之友（十一月號）△協和（十一月號）△詩と人生（十一月號）△映畫教育（十一月號）△國際難局に直面して（十月號）△キング（十二月號）△卓球公論（十一月號）△文藝俱樂部（十二月號）△法月報（十一月號）△まこと（十一月號）△實踐の山林（十一月號）△財界時報（十一月號）△女性の時代（十月號）△臺灣鐵道（十一月號）

公開欄

本欄は讀者の自由討論中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

パパとママ論について

武田源太郎

◇先日の御紙公開欄論者と私も氣持に於ては變りのない事を先づ御斷りして置きます。即ち近來母體の知れないやうな外國語が數限りなく國語の中に侵入して來て而かもそれが幅を利かし、國語の正統を汚して行くことに對する憤慨。これは僕元もなことで私も同感。心ある者は皆眉を顰めてゐる事と存じます

◇然しパパ、ママを例に出されたところを見ると論者は極端な外國語排斥論者ではないかと思はれるので、それには私少々異論があります。パパ、ママを例に取つて考へて見るに此の赤ん坊の言葉に論者は「おとうさん」「おかあさん」を配しましたが國語では「とと」「かか」に當るのではないでせうか「とと」「かか」ではどうも語感が面白くないので「おとうさん」「おかあさん」を出されたのかとも思ひますが「おとうさん」「おかあさん」と分ス程度に發音出來るのはずつと後の事でせう

◇赤ん坊にこれは私のお父さんだこれは私のお母さんだと云ふことの意識に上るのは隨分早い時期だと思ひます。殊にお母さんを知ることは最も早い。意識に上り出すと共にお父さんお母さんを表現したいと言ふ欲求即ち言語に對する準備をしてゐるわけであります。そこで「お父さん」「お母さん」は最も發音し易い音聲で發表せられるのが自然で其の點ではパとかマとかの破裂音唇音が最もやさしくパパ、ママと碎けたところ子供らしく親しみがあり殊に赤ん坊に適合してゐます。或は論者はお子さんの無い方かと思ふのですが「おとうさん」「おかあさん」などと言はさうと思つたら、それは容易な事でないのを如何せんです

◇私もパパやママを使用する事を奬勵する積りで之を書いてゐるのではありません。之が上中流社會に流行してゐるのは單に物ずきやハイカラがつてでない事を申上げるに過ぎません。外國語と言ふやうな形を離れて音聲學言語學の方面から別れたものが優勢になるのは自然の勢であります。臺灣語の[illegible]「早く」といふ言葉これなども如何にも齒切れがよく「早く」の意味を現はすに最も適合した音聲であります。だから一、二度之を耳にすると忘れやうとして忘れることが出來ません

◇更に角各自は國語に精通する樣につとめると共に外國語をも知る必要もある。勿論成るべく國語中に外國語を挿入しない樣にする。だが外國語を使つてゐる者を見て直ちに異端者視したり非愛國者視したりするのは餘りに狭量と言はなければなるまい

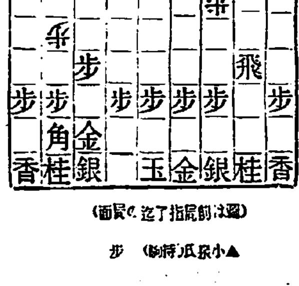
＝日活新入社の植村禮子嬢＝　本名は植村敏子、年齢十八歳、身長五尺五分、體重十二貫、實踐高女出身、斷髪のお嬢さん、得意はステージダンスださうです

名家敗退將棋（二八）

（小泉氏二回勝三人目）

平手　△六段　石井秀吉
先　▲六段　小泉兼吉

△石井氏（持駒）なし



（圖は前局指了迄の局面）

▲小泉氏（持駒）歩

△八六歩▲同歩△同飛▲八七歩△八四飛▲四八銀△六二銀▲五六歩△五四歩▲六九玉

▲石井六段曰く　八六歩は六二銀と上つて味はひを殘す手もあるが敵との釣合上歩を手に持つが本筋でありませう、八四飛は始めの考へは八二に安泰する心算でしたが少しく考へがあつたので變化を求めて位を張つた

▲小泉六段曰く　五六歩は此邊で一六歩と端の關係を見る手もありますが八四に位を張られてゐるので複雜な變化が生じると思つた

▲石井六段曰く　五四歩に當然で七四歩と突いて五五歩七三銀五七銀六四銀と指す手もありますが結局五筋の位負けが殘つて面白くない

▲大崎八段講評　石井氏の八四飛と位を張つたには古來より最近まで定跡として見られて居たが最近の研究では先手と同形では必實に德を發揮せらるると云ふ結論に達してゐる爲やかに八四飛と位を張つて圖の仕掛けを行つたまでである

臺日案内

料金
三行一回
五行一回
七行一回
十行一回
十五行以上一行一回

書籍
●臺灣巡査考試問題及答案　六年版定價一圓五十錢郵稅八錢　臺北榮町振替臺北二五六番　新高堂書店

古本專門特價買入　次高書店　臺北市京町一丁目　電一九二六

豫約月賦販賣本　特價部教科書　臺北市本町二　文化教育會　畔見書店

藥種商
便所に不便な所に　エナモル　各地有名藥店にあり　臺北岸本商店　電二八〇四番

月やく　世界に誇る安全流下藥（夜飲んで朝效く）　臺北川端町西山研究藥院支店

醫院
X光線新設　内科　小兒科　小林醫院　臺北大和町　電二四二　入院隨時

寫眞
寫眞界の驚異的發明ピアノ印畫紙　寫眞を燒附得らる洋紙絹布外一切の品に　臺北榮町　西尾商店

カメラ交換賣買歡迎　臺北市榮町　フタバ寫眞機部

寫眞材料は一番新らしい（ミクニ）へ　臺北市榮町三丁目　電話六六一番

ラヂオ器械
ラヂオ直製並製作改造修理　日の丸電氣　臺北明石町　電一六二〇

ラヂオの御用は中川へ　超遠距離用式受信機　大特價五十八圓より　分離完全絶對責任付　臺北市本町　電二四六

菓子商
甘栗直輸入元　光商店　臺北市西門市場前　電三〇〇二

自動車
新開業　九七自動車　建成町一　電一九七番

陶器
陶器一式　共榮商會　臺北市榮町　電話九六番

世帶道具
特價販賣　萬年漆器特約店　臺北榮町二大倉分店　電一八三六番

料理屋
一週年記念に福引券　一月上旬迄　◇一圓毎に金星　◇新世界前カフエー南國

高等理髪
江上理髪館　臺北京町三　電二一〇二番

今日の御散髪は馬場理髪館で　御子供樣お待ちしてます　臺北本町一　電三九五八

下宿屋
高等下宿　便利第一場所におり勉強いたします　臺北本町三　電三〇二五　太陽館支店

旅館
保養は家族療養は貸間　打せ湯あり　北投　電六七番　上乃湯

産婆
産婆　山本美江　大和町二丁目丸川染物店内　電三〇四九

紙文房具
萬年筆大勉強　臺北京町二　大津東文堂　電三五八八

雜件
特價製造　三共疊表具店　臺北市建成町一　電話四三一五番

各種電燈看板廣告燈　臺北本町　岩崎銅工所　電三九三九

山林　ベニヤ板　臺北市新起町　日本紫檀木工部

メガネ專門に和田　臺北本局前商業通り　電話四一五〇

特許商標　辨理士　岸喜鑑　臺北市西門町三ノ八　電一二八七　事務所

大型エス　ケーエス式ミシン　十二圓　臺北本町一　福井商店　電二七八三

大衆本位時計　精密油差付保險付　五十錢　臺北郵便本局前　電二七九　東京號

ガクブチと洋畫材料は　京町　秋田額縁店　電一一二六

高級秩父銘仙の御用は秩父屋へ　表町二ノ一〇　電四〇三七番

時計眼鏡修繕　各種　佐藤時計店　榮町一丁目　電三九七〇番

石綿セメント製煙筒　三德スレート商會　臺北市下奎府町四ノ六〇　双連驛前

流質　金時計　洋服と古著　臺北市新起町二　秩父江成質店

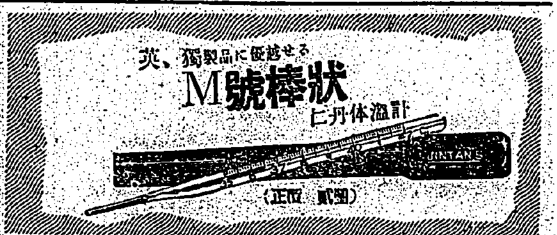
生花材料　花器一式　大勉強　臺北榮町　天地花山商店　電話三六五四

結婚媒介　市内御成町五ノ六　高砂貿易社

毛絲は東成絲店へ　臺北京町四ノ二〇　電四三一六

男女獨學　入學　學歴不問　案内申込次第無料進呈　神戸市布引遊鶴前　英文社

スラスラと書きよき　白梅便箋

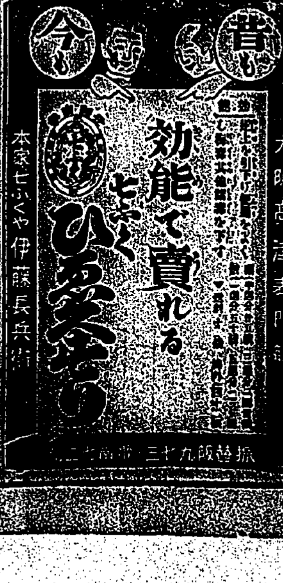


英、獨製品に優越せる　M號棒狀　仁丹体溫計　（正價　貳圓）

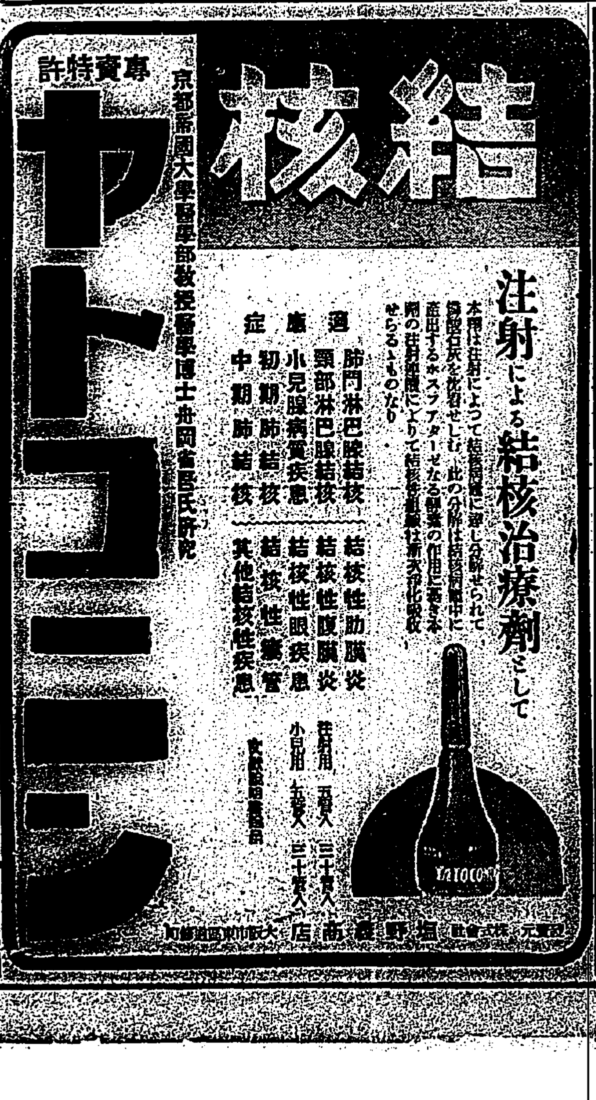
虫下し
副作用なく安全に排虫　マクニン錠　三十錠七十五錢　一圓三十五錢
お子達には藥菓子　マクニンゼリ　二十個五十錢　一圓　二圓
日本はマクニンデー
「云へど牛若がんぜなく」虫で泣くなら乳よりマクニン
小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈
M―95　大阪市道修町二丁目　藤澤友吉商店

獨特の葡萄酢を配す
原料は野菜と果實
イカリソース

ランランポマード



昔も　今も
効能で賣れる
よく[illegible]
大阪高津表門筋
本家七ふくや伊藤長兵衛
振替大阪九三七番



專賣特許
結核　ヤトコニン
京都帝國大學醫學部教授醫學博士舟岡省五氏研究
注射による結核治療劑として
本劑は注射によつて結核病竈に沈著し分解せられて燐酸石灰を沈着せしむ、此の分解は結核病竈中に産出するホスファターゼなる酵素の作用に基き本劑の注射量に應じて結核病竈は漸次石灰化せらるるものなり
適應症
肺門淋巴腺結核　結核性肋膜炎
頸部淋巴腺結核　結核性腹膜炎
小兒腺病質疾患　結核性眼疾患
初期肺結核　結核性喉頭
中期肺結核　其他結核性疾患
大人用　五管入　三十管入
小兒用　十五管入　三十管入
元賣　株式會社　塩野義商店　大阪市東區道修町

●御存じ？頭痛にはノーシンを●

味の素
證據も證據生きた證據、喰べたお口で美味いと仰言る
宮內省御用達　味の素本舗　鈴木商店　(11―6)

漢文臺灣日日新報

中國對滿報復關稅
自安東或營口入視爲外貨
自大連入雖換載申請亦徵收

十一日上海電。國民政府海關。且多課關稅。報復滿洲。告示如左。滿洲國乃至滿洲入來貨物。照千九百三十一年九月二十三日。告示徵稅。告示如左。自安東或營口來。視爲外國品之貨物。自大連之貨物換載。乃至入保稅倉庫。雖有申請。亦徵輸入稅。於是穀類。及其製品。果實及其製品。以外全部徵收輸入稅云。

涯兌管理最有效
深井日銀副總裁談

十二日東京電。深井日銀副總裁曰。我國現情。凡涯水安定。在外正貨利用。財政經濟根本改善。既不得行。不可。則最有效方法。爲涯兌管理。然有論其弊。實行不可。實決非是。我國現情。觀之外國貿易。其他經濟事情。涯兌管理或行。涯水乃得安定。要有大決心耳云々。

米穀部顧問會議
統制問題附議調查會

十二日東京電。米穀部顧問會議。十二日午後一時半開會。審議農林省提出米價統制新修正案。午後六時散會。顧問會議。於是被止。決定統制問題。移之統制調查會。顧問會議。大體認新修正案之方針。將案附議於統制調查會云。

不久欲施義務教育
義務年限大抵四年

安武文教局長。十一日午前七時。船入神戶港。擬同日神戶本社特電。稱局長罷此次乃赴任以來初上京。公務乃係教育令之改正。師範教育。欲延長與內地同樣。然未得拓務省諒解。問題極難。雖然師範教育重大之事。樞府亦以爲然。想必成事。自治制將欲施行之今日。義務教育不可不實施。此亦非容易之事。正調查中。義務年限。大抵欲自四年起也。

葛膠濟路局長
與王正廷等
協議路事

十一日南京電。膠濟鐵路局長葛光庭。十一日。與膠濟鐵路理事會長王正廷。鐵道部次長曾仲鳴。協議膠濟鐵路回收案。又王氏夜發浦口赴北平。途中視察膠濟路云。

感御仁慈
拜戴下賜金
中川總督謹話

十一日東京本社支局特電。稱中川總督謹話。此回皇后陛下。以特別懿旨。對馬偕醫院。下賜癩救濟事業獎勵資金一千圓。賜本府癩療養所樂生院金一千圓。爲患者慰安費。昨日受拓務大臣傳達。深感御仁慈。因急致電於總務長官。對兩醫院。拜戴懿旨。更伺候大宮御所叩謝。介當與醫院當局者。奉戴優渥旨意。謀患者之慰安。其療養及防止。當盡最善之努力也。

蔣張宋漢口會議
對內政及外交時事

十一日南京電。據確實中國情報。漢口蔣介石。張學良。宋子文會議。協議如左。
- 一、華北財政軍政問題。
- 二、東北義勇軍各種供給。
- 三、山東問題善後。處置韓復榘問題。
- 四、華北反蔣反張運動對策。
- 五、對日滿及熱河問題。
- 六、國際聯盟對策。

臺北州豫算
協議復活

臺北州昭和八年度豫算。地方課查定既終。十一日起。於福元內務部長之手聽取意見。可復活者復活之。來十四五日。決定開復活會議也。

高雄驛前
制定自動車道

高雄警察署。鑑最近市內交通頻繁。自動車事故頗增。種々考慮結局。去十二日起。在交通量最多之高雄驛前道路。制定自動車道及人道等云。

高州學校美展
多數出品
十五日起陳列

由高雄州教育課主開。訂來十九日。假青年會館。開州下學校美術展覽會。至十一日出品截止日。各郡有搬入多數出品。然尚未搬入者。由州當局督促中。按再一兩日中。全部搬入。又來十四日。擬開役員磋商會。按十五日起。著手準備陳列。願今回出陳物。不制限僅學校兒童及職員。歡迎一般出品。故有多數出品。而對一般。擬贈呈以記念章云。

中州裁巡查
約四十名

臺中州警務部。擬裁去老朽警官。著手調查中。今回受整理。約四十名。不日將發表。又州衛生課係長補充其他。亦同時發表云。

屏東伊加萬社頭目
妻死慮其心境變化
急增警備員于寶來社

既報屏東郡檜山番害事件。臺東廳著手開鑿道路。更拘留嫌疑加害番人。即里壠支廳坑頭社番太魯網。嚴重究問中。一面與抗頭社同盟之伊加萬社頭目顆馬太洗洗。年五十八。自事件發生後。偕其病妻諜避之家。即屏東郡寶來溪頭社太伊太柑部落。於是屏東郡當局。乘此機會。派寶來駐在佐藤警部補偕富澤公醫。赴同家診察投藥。款懷柔策。使離抗頭社。去九月謀諭忽死。原因似乎宮癌。爲是生出挫折。而顆馬太洗洗。自失去愛妻。極度悲觀。當局慮其心境變化。或出反抗態度。命佐藤警部補。富澤公醫。滯在該社。種種料理埋葬。更採擬其移住太伊太柑部落。郡警察課爲備萬一。急召集警備員于上寶來。注視顆馬太洗洗舉動。顧今回懷柔策成功與否。頗惹起一般番情。但現在尚無搖動之兆云。

五州米商組合
協議檢查米
石拔方法

十二日午前十時。臺灣米穀檢查所。召集五州米穀商同業組合代表者。到臺北商品陳列館。開檢查米石拔磋商會。須田商工課長、作田技師其他臨席。臺北州米穀商同業組合黃理事、加納主事外新竹、臺中、臺南、高雄各組合代表者等出席。協議石拔機購入資金。石拔米表示方法宣傳方法等項。

中外要電
陸軍幹部候補改正

東京消息。陸軍幹部候補制度改正所關。陸軍省求大藏省。撥出經費三百萬圓。乃爲減半。目下陸軍徵募課。將案修改。提待荒木陸相歸京後決裁。與法制局。文部省。各同審議。本年中公布勅令。自來年度實施。然改正目的如左。
- 一、納金制度全廢。
- 一、軍事教練有資格者精選。
- 一、優秀幹部養成。
- 一、入營當初。與一般兵。一律待遇。相當期間中。施行精選特別教育。然後決定爲幹部云。

破難船乘員
獲救歸臺

基隆市大正町十六番地陳勇所有發動機漁船新王丸二十一噸。三十馬力。前月二十四日。由高雄向南洋出漁中。遭一暴風雨。船體大破。亙四日間絕食漂流中。受航行中之德汽船救助。帶往馬尼拉。乘組員船長基隆市日新町七丁目二四五番地林俊平。（年四十）以下二十三名。搭去十一日午後三時。經高雄。入基隆港之商船馬尼拉航路系加科丸。歸臺云。

蘇澳虐媳毆生母案
養家服藥媳被贖身
媳之實母亦有不是處

既報蘇澳庄蘇澳字白米三十五番地。李石文夫妻。虐待媳婦並毆生母一節。去九日白米派出所。再召臨丁前養母林氏阿根。及李石文夫妻。與生母等。在派出所訊問。嚴重調查結果。知實母平素。過愛其女。前往僞稱他人。到養家視女。養家明知是實母。依風俗之例。上市買辦盤餐。欲待之。實母竟絕對否認。強迫辭歸。致養家耗費。故去七日再往養家認爲外人。以白眼待之。養家之虐待媳婦。因係事實。聞被害者欲提出告訴。大爲狼狽。故託林保正及原田巡查和解。女由實母贖身。養家再支出十九圓。與實母爲服藥之資。事乃告息云。

二水媽祖廟
十七日迎神

員林郡二水安德宮媽祖廟。訂來十七日爲入火紀念日。例年有準備媽祖巡境。本年亦欲依例。去六日各保々正等。集合該媽祖廟內商議諸種準備事宜。決定十五日起進行。目下各準備中云。

按收六千十七萬餘石

東京消息。據農務局發表本年第三次報收（十月末日現在）六千十七萬八千四百六十石。比九月二十日現在豫想。減少百三十八萬八百三十石（二分二厘）。比之前年實收。增加四百九十六萬三千百九十七石（九分）云。

川崎部隊消息未明

去十月末。爲救秦安鎮林部隊。而出之宍戶部隊麾下川崎長雄大尉部隊。爲大行李掩護計。歸本隊路營中。爲兵匪襲擊。相傳五十九名全滅。陸軍省再三照會關東軍。去十一日午前九時。關東軍田參謀。返電如左。川崎大行李掩護隊全滅所關之件。未接前線確報。最僞難斷。待〇〇團報告通告。

滿洲國議處新借款

滿洲國建國公債成立。滿洲國且由我財團受取二千萬圓。經滿洲國政府。與滿洲中央銀行協議後。愼重考慮我金融事情。分存於我財團。以爲滿洲國政府在外正貨。將來有要。對日支出。或於滿洲國中央銀行。發行兌換券云。

小松原大佐一行到

齊々哈爾消息。交涉委員長小松原大佐一行。乘飛行機。十日午後二時。到本埠一泊。十一日午前七時。望俄屬蕃陸地而發。此行在入「馬齊宮斯爲」。與蘇俄文。直接交涉釋放邦人云。

俄人厚遇避難邦人

東京消息。據去十一日。馬齊宮斯爲入谷副領事。經俄部到外務省公報。自滿洲里避難在此之邦人婦女子百二十一名。俄人好意不盡。希速送來髮。醬油類來。外務省。爲展愁眉。直設法配云。

文山郡產組
監查完了
高唱獎勵蔬果

文山郡管內各產業組合。去月以來。由郡役所。派黑田主任。其他人等。定期臨查一節。既如所報。至去十一日。景美信川組合。監查完了。告成一段落。吉田郡守。於其末日每次親臨。十一日午後三時。亦集該組合役職員。將所監查結果。諄諄指示。間就蔬菜或果物。探地獎勵栽種。懇談頗久。決定利用鼓舞而後歸去云。

鷺洲新設小賣市場
在新莊郡界臺北大橋頭
本月十一日開業

新莊郡鷺洲庄。擬於其管內之三重埔大橋頭。沿縱貫道路邊。新築公設鷺洲庄、第二食料品小賣市場其工事。經完竣落成。去十一月十一日起。開始業務。賣店中。有豚肉、蔬菜。魚類。及日用雜貨等。頗呈盛況。價格甚廉。物又新鮮。故臺北市方面之顧客。亦多往購買。但礙其所築規模甚小。一般感狹隘云。

警察署長
官舍前醉漢
大呼酒來

去十一朔八時許。臺南東市場邊之臺南警察署長官舍。突有一醉漢。酒氣薰人。坐其門前。大聲咆哮。狂呼有貴客至。速備酒來。初以其酩酊不之理。然渠更無狀。揮之不去。遂報之該町派出所。將其拘去。由高井司法主任訊問後。供係福岡縣宮古郡人。現寓臺南水町二丁。鬼頭傳作。年四十三。遂即決處以七天拘留示儆。

山子腳
建設米庫

臺灣米庫利用組合。者番於臺北州下山子腳驛前建設米庫。以爲檢查米貯藏之用。經費按一千餘圓設計已就。近日將付諸入札包建。按一箇月間完成。今後板橋、鶯歌亦謀建設云。

列車進行中
銃彈飛中
入口門玻璃窓

十一日臺北驛午前八時十八分發下列車。至基隆起點七十七杆五百米之處。即楊梅溪橋梁附近。忽左側山間。有猛銃彈飛來。擊中最前部連絡之三等緩急客車西側入口門玻璃窓。玻璃破損。乃由車長。將此事介伯公岡驛長。急報於鐵道部運轉課。現正嚴搜犯人。幸乘客無恙云。

嚴檢滿洲往復電報

上海消息。國民政府交通部。布告上海滿洲往復電報檢查。嚴飭在上海四電信局。派檢查員來。其法如左。
- 一、外國人發滿洲行暗號電報之際。須豫先提出領事證明書。或電報押領事證明印。
- 二、中國人打電滿洲之時。須與電報商局上局署提出責任書。其人一々附譯文。必要之際提出暗號表。
- 三、滿洲來暗號電報。須呼受取人。調查暗號符實。

此係蔣介石。託名檢束及蔣派動策動之往復電報。是爲惡露內爭之一端云。又天津滿洲國間暗號電報。亦嚴檢閱云。

中國辦美國飛機到

蔣介石。爲上海事件所刺戟。力自美國。購入飛行機。戰鬪機百九十架既到。託名教官。波華之美飛行家亦有數十名。謀於杭州。南京。充實中國空軍

顛落臨海道
竟然不死
且不負大傷

羅東郡羅東街十六份百三十番地。賣藥兼自動車業眞鍋時次郎。年五十。去十日午後二時餘。墜落浪速崎頭隧附近。臨海道路崩隙之崖下。高六十餘間。大南澳分室接報。即派警部補巡查及一大群壯丁團。往爲搜查。蘇澳羅東兩警察課接報。亦派警部補巡查。及刑事計十餘名。驅急車趕赴現場。調查眞相。據聞眞鍋氏。顛落之附近。有遺留祿空瓶一本。及一半罐酒。故謂爲酩酊大醉而誤跌落。午後三時搜及。幸無生命之虞。又不負大傷。原因不明。現調查中云。

大元帥陛下
今日爲雨
在營統監

十二日大阪電。特別大操第二日十二日。大元帥陛下。豫定徒步信貴山口山道。登營統監。爲雨作罷。擬在大本營云。

拘自轉車犯

嘉義警察署員野、邱、兩刑事。去十日午後五時頃。市內密行中。至西門町遊廓附近。見一舉動可疑之青年。拘之入司法室訊問。其人澎湖廳湖西庄龍門港

同安丸
以密輸入嫌疑
被中國沒收

高雄市旗後町。東源商行所有發動機。船同安丸。去月十一日。滿載砂糖赴對岸。其後杳無消息。關係者頗憂慮被海賊船襲擊。最近接對岸情報。云同船被嫌疑爲密輸入。貨物及船體。被中國官憲沒收。乘組員。皆中國人。各歸鄉里。無再來臺。致消息至今不明也。

金塊密輸出案續報
求刑懲役或罰金
被告朱祿外十名

關於金塊密輸出案。十一日午後一時。緒開於臺北地方法院刑事單獨部。被告十一名中。左記三名。

▲大橋町一丁目八十八番地海產物商李水泉。年三十二。

▲永樂町五丁目八番地金銀細工商陳廷郎。年二十三。

▲基隆市旭町二丁目二十二番地金銀細工商李兩成。年三十三。

入審理。至午後二時。事實審理完了。大體被告大部分。於本年六月至九月各密輸出十貫目前後金塊。獲益數百圓。或數千圓不等。審理完了後。堀田辯護士。對被告。希補充訊問。向瀧澤判官陳述。午後二時二十分。移入中村檢察官論告。犯罪事實。被告人等。大體自白明白。金之輸出。爲國策禁止。而因私利。敢密輸出者。爲國民實不當之極。有害國益。罪狀甚重。若是行爲。影響於一般社會人心實大。而就法律之點。可適用本件之昭和六年十二月府令第六十七號。懲役一年以下。或罰金刑。次於求刑之前。依本件獲得之代金。照刑法第十九條犯罪。沒收抑否。似有疑問餘地。然如本件。輸出行爲。竟却爲直接目的。輸出與賣買。有不得離開關係。故金額應沒收之。求刑如左。朱祿。懲役八箇月。林溪圳同上。陳天江七箇月。李爲、李水泉同上。陳福山六箇月。何添丁五箇月。陳得勝同上。李兩成二箇月。周根泉罰金二百圓。陳廷郎。百二十圓。次高堀川、橫山、武井、林兄、吉江、籛和七辯護人辯論。午後四時十分過。閉廷。判決在來十八日。又關此事件被告外約三十名。其公判訂來十四、十六兩日間。在臺北地方法院單獨部開廷云。

爲爭執遺產
誣媳墜胎
老嫗被留置

新營郡後壁庄新港東人簡余氏合。年知命。日昨向所轄警所。稟報自己之媳婦王氏言。年十八。客月二十一日。歸實家墜胎。警官接報。立召喚王氏言嚴重取調。並依該地醫師眞落言診察局部。却不見有墮胎之證據。更出余氏合盛稱。探聞其原因。王氏言有相當夫去四月死亡。余氏合之子遺產。圖二千餘。王氏言亦已再贅婚。合心甚不甘。慾欲取回其財產給與已嫁出之親生子。故慫與婚假離。緣歸家。然計不成。反被留置。取調中云。

獸行之關廟小校長
公判定懲役五年
裁判長嚴責其不是

既報元新豐郡關廟小學校長。大分縣宇佐郡人。金光幸一。年三十七。本年三月二十七日。率其所教兩女生。來南投考第一高等女校。宿於鹽埕弘法寺。金光竟於二十八晚。乘女生熟睡之際。強行奸污。因女父之告訴。遂以強奸致傷罪。被拘臺南地方法院檢察局。審訊終結。去十一朝十時。於該院第一訟廷。由古賀裁判長主理。小山內。田口兩判官陪席。鈴木書記立會。坂元秋官于與之下。開廷公判。先由古賀裁判長迴述犯罪經過。並痛陳其非。略謂被告身當教職。係爲一校之長。統制教員。受父兄寄託之重。竟敢於入學校試驗同伴時。出此壞德行爲。辜負兒童與父兄之信賴。穢及淨域。凌辱門徒。罪在不赦且事件之證據歷然。猶尙希圖狡賴。不知是何居心。觀其態度。似無悛改之心云云。言畢宣判。處以懲役五年。未決拘押中百日。核入本刑。其判決悉照坂本秋官之求刑。是日欲瞻命光之顏色者。多及早前往傍聽云。

江子翠傷害犯二名
十二日午後捕住
兼獲得一賭博逃犯

既報海山郡板橋街江子翠二百二十一番地郭大彘氏。去八日午後六時頃。被江子翠字第三崁人葉全。金林。川許言。誘出宅外。斬斷右足後脚筋事。其後加害者。由當場逃走。該地派出所角田范兩警官。並郡有川林二刑事。費盡三晝夜不眠不休之精神。協力搜捕兇犯。適去十一日午後二時許。在江子翠字第三崁。密行中。不意發見三百八十五番地竹圍外。有二個月前。由現場走脫之賭博犯林石珠。年二十五。隨即就縛。後竟于午後三時頃。順途潛至第四崁廿蔗園內。突見前記二犯。乃急包圍捕住。搜其身中。各懷最銳利蔡鴻刀一柄。遂將三犯。一併押入郡警察課。目下由高培刑事主任。嚴重審問中云。

車鎖被盜
乘合車爲是
不能發車

蘇澳羅東間共益自動車北一二六六號乘合車。去九日早由羅東發。駛至蘇澳車庫。運轉手與車掌俱下車休憩片刻。而鎖該車之鎖匙。被人盜去。至八時三十分。竟不能開發羅東。後延至九時餘。十餘名乘客。不能久候。皆乘汽車。該會社遂提出盜難屆。郡當局。正嚴重搜查犯人云。

外埔庄鐵砧山腳。總合佛堂。去四日開七天道場。是日有清水街人蔡火嬿氏者。亦欲赴是會。前一夜。夢見一人云欲隨之赴會。敢煩到場時。代表余名陳文。就有人爲余超度者。務翌日往該堂。查無其人。至近晚有一年三十餘婦人。云來自鹿原者。一聞陳文之名。痛哭不已。查問之。則該婦人之祖父。嘛鬼神之事。寧可信其有不可信其無也。（如孔我聞）

望板橋超草仲賀。某配達員。對小賀人更加親切也。（一小賀婦人）

腳筋不消毒便佩報。感情作用食飲食不得。恐嚇恐嚇不得便溺尿。是名之曰恐嚇。（稻江人撰）

南庄及後龍
兩地壯團檢閱

竹南郡南庄。警察監視區。訂來二十一日召集南庄。田尾。大南埔。紅毛館。大東河等處壯丁團員。在南庄公校。執行檢閱。又同郡後龍警察監視區。訂二十三日。召集後龍。新港。公司寮。苦苓腳等處壯丁團。在後龍公校執行檢閱。

宜蘭

將星經過

鈴木澎湖要塞司令官。及馬公重砲兵大隊之唐原大尉。外將兵四十五名。爲參加在新竹之秋季大演習。搭十日午前六時入港之壹岐丸到高雄。上陸後未幾。即乘午前九時十三分高雄驛發之列車上北。

各地部會

高雄州米穀商同業組合。自七日起至十五日。除恒春郡。於州下各地目下部會開催中。附議事項。爲關于檢查事項外數件云。

官長巡視

石橋檢察官長。九日自屏東到高雄。同夜宿泊在港口官舍。十日巡視警務部。警察署。對職員訓授。午後六時出席於野口知事之招待宴。同夜再泊。十一日。巡視岡山郡役所。

例開懇話

南投懇話會。月開例會一次。去十日午後七時。依例開於俱樂部。來會者四十餘名。當番幹事爲旭切太郎。鹽谷萬吉二氏。首介紹中寮庄長楠本啓之助。電力會社南投散宿所山本總助。稅務者原千萬樹。同竹山郡一。街協相良榮作。郡中西末吉諸氏入會。繼由旭氏。山口庄長。馴澤工場長。橋本庄長。吳宗敦諸氏。相繼演說交通。商業。鼓搜同遊地等種々而述。後爲例會。飲食及忘年會。月番幹事。此後則改爲三名。由當番者指出口校長。鹿兒島彭銀。陳代替人。三氏爲次回幹事。盡歡至夜深散會。

瑞芳

新掘鑛脈

▲瑞芳庄九份鑛山。從來會社經營方針及制度。皆屬一般包辦。者番該鑛山。以豫算四十四萬圓。向九分發電所下。新驗掘九番坑。皆係會社直營。擬將新採掘製鍊及建築製鍊場。以資採掘下層金鑛脈。按來春著手之。

自殺不果

所報金山庄人李金有。年二十四。爲殺妻子命案。現尚拘在金山分室。去八日午後八時。乘監視員不在。再圖縊死。被當值員發見不果。

大甲

均爲同情

大甲郡沙鹿庄林某。想原郡下人也。久來沙鹿。營雜貨商。生意頗暢。不期週來運途頗艱。會一次。以爲向借資業。被取消。嗣後有同郡大肚庄山子腳人陳貫者。將已之營業。移與其營。近不知何故。仍受當局取消提營業。林某至此無奈。竟去十日。不得已將店中。所有貨材家私。盡行整理。遷歸。務卽者均爲之同情也。

護岸工事

大甲郡鎭非庄之大肚溪施岸工事。已自前月興工。關此帶之淡。欲爲永久不壞。擬欲造在現淡心。將是淡移於南側。要所需砂礫甚多。須向該山地腳。水師發。山子腳各坑門諸取。乃敢設軌道。透至各坑。亦欲造五分車路。搬運新路淡之砂土。擬要苦淡。是以目下作業人工。達千餘名。該地商況。爲之一振云。

南投

檢查籾種

南投郡農會。爲品種改良。並米向上起見。依左記日程。在各地實行籾種檢查。十一月十四日。石頭埔。營盤口一保。十五日營盤口二保。十六日番子田一保。十七日同二保。十八日牛屎崎。內轆一保。十九日同二保。二十一日同三保。北勢湳。二十二日。軍功寮。北勢湳。二十四日北勢湳二保。二十五日北勢湳三保。二十六日坟多。二十七日坪頂。二十八日同所。二十九日南埔一保。三十日同二保。十二月一日同三保。二十日苑子崁。十二月三日同所。

鳳山

事務研究

鳳山郡街庄事務研究會。本月十二日。輪値鳳山街。是日午前九時。開於街役場樓上。出席者西村庶務課長。元田指井主任。其他各役場吏員。均有相應。至午後三時告畢。研究事項如左。
- 一、共同墓地所關之件（大寮庄提出）
- 二、本島人學齡兒童並內地人學齡兒童年報中就學步合如何之件（仁武庄提出）
- 三、財產臺帳樣式改正所關之件（小港庄提出）
- 四、證明資料調查所關之件（林園庄提出）
- 五、派丁全員證明書取扱上疑義之件（大樹庄提出）
- 六、定期租借所關之件
- 七、街庄搬界指道標所關之件（以上爲松庄提出）
- 八、區委員選任所關之件（鳳山街提出）

定獻穀田

明年之獻穀田。鄙已決定鳳山郡鳥松庄。數日前。由中鳳山郡守。西村庶務課長。並州郡技手。一行往實地視察。鳥松庄長翁從貞氏。指揮庄民開路。並準備其他一切。

褒賞授與

鳳山郡下各街庄畜產組合。月十三日。聯合在鳳山街役場。開肥豚品評會。審查後。對入賞者。定來十五日。欲在街役場樓上。舉授賞與式。

虎尾

準備競技

虎尾庄當局。爲來二十日陸上競技獎勵起見。去八日午後七時起。在虎尾公會堂內。開磋商會。對於出場選手。每人交付現金二圓。以爲什費之用。本年一般加入者。日就吩部負擔。不許市街選手加入。市街選手。以爲發揮競技精神。多抱不平云。

野犬藥殺

虎尾郡當局。自去七日起一週間內。對郡下一帶。施行野犬藥殺。

新營

產組研究

新營郡產業組合研究會。依輪番十二日午前九時。開於白河庄組合事務所。是日由各組合提出研究議題如左。
- 一、作獨立生計組合整理所關（番社提出）
- 一、信川評定委員指導方法所關（新營提出）
- 一、各組合互相派遣事務員彼我執行事務協議所關（鹽水提出）
- 一、帳用紙帳簿等共同注文所關（同上）
- 一、一般貸類並支拂證據書取扱方法所關（研究會提出）
- 一、其他研究會開催場所關（同上）

檢自動車

新營郡警察課。爲自動車定期檢查。州特命小野交通係長。田中技師。八木巡查等。來郡九十兩日間。在郡役所構內由金子警部佐藤保安係主任立會。嚴重檢查。結果成績優良。

會事

▲新竹市野賞珍賦家有志發起。表具商金華後援。訂來十七日至二十日。假同庄公會堂。開古今書畫展覽會。其中京阪大會出品甚多。多至三百餘點。並有印譜品。以顯諸同好者云。

▲斗六街長謝沙呆氏。及街中有志。暨方面委員全部。月十一日午後六時。在江山樓設宴。爲教育功勞出張于內地觀察。去八日歸斗之街督肥與同費君。開洗塵及慰勞。盡歡至九時頃散會。

人事

▲新莊山腳保正黃武岩氏。本年齡臻古稀。定來十四日。擬其自宅。將開內祝壽宴。

▲家村高雄州勸業課長。爲蠶桑視察。自十一日起至十七日六日間。出差於屏東。潮州。東港。恒春四郡。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁

十二月號

日の出

恐るべき科學戰爭の時代來る

發表以前すでに陸軍省で問題となつた名記事「世界列強が競つて研究せる近代科學の精粹、就中米國の猛烈なる毒瓦斯戰術を始め「近代的かくれ蓑」「暗夜に見える眼」「人無し飛行機」「殺人光線」「殺人音波」等戰慄すべき今後の戰爭をつぶさに描いて剩さない。材料は陸軍省の提供にかゝる。

前陸軍兵器局長 渡邊陸軍中將 推讃の名記事
曰く「その推奨ある研究に感服。切に同胞の一讀をお勸めする」

日本精神はゆるがず　聯盟代表 松岡洋右
山水と美人を語る　拓務大臣 永井柳太郎

日の出主催
ナンセンス野球戰
出場 文士チーム・漫畫家チーム・俳優チーム・落語家チーム（世界空前の試みとて天下ファンの熱狂いばかり珍技妙技續出の盛況！）

大忘年怪座談會
俳優 井上正夫　女優 飯田蝶子　漫談 徳川夢聲　漫談 大辻司郎　講談 大島伯鶴　落語 柳家馬樂　漫談 古川綠波　漫畫 和田邦坊　文士 サトウハチロウ

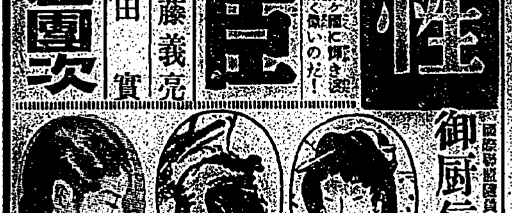
寫眞と漫畫――實況放送や觀戰記　場内の空氣紙上に躍動す

菊池寛氏の打擊振り

★時局實話★
全歐に輝く日本の一女性
「汎ヨーロッパの母」光子夫人の半生……見よ！歐洲二十餘ケ國に輝き渡る大和撫子の誉れ、嗚呼日本婦人はかくの如く偉いのだ！　國際聯盟協會員 御厨信光

滿洲國建設の裏面の三忠臣

非常時とは何か　法學博士 下村海南
■遊びと休養……新潮社長 佐藤義亮
大統領改選の結果日米關係はどう變るか　法學博士 米田實
感激の道（藝道一夕話）……市川左團次



時代小說 **南北旅の鳥** 長谷川伸
（妖艶！凄絶！親分これが土産だ！と擲り出した包の中の女の首はそも誰か？股旅人の泣くまじき股旅者の心理を痛烈に描く。）

義民傳 **文珠九助** 直木三十五
（評判の名作!! 命がけの義民……涙もある義民の名……）

實話 **笑ふ日の來る迄** 三角寛
（見よ女性哀史……）

どうして難關を切拔けたか
乗切る喜び　武藤山治
決死の幾場面　早川雪洲
血と涙の回顧　大谷竹次郎

心の波止場
―長篇現代小說―　牧逸馬
（偶然巨萬の財産を得た處女鮎子に數奇の生活が始まらうとする。と、彼女の傍らには怪人物が跋扈・いよいよ波瀾起る！）

▲戰場愛馬美談　陸軍少將 山内保次
▲戰場人の神經……陸軍少將 櫻井忠溫
▲外交官痛快物語（支那で大芝居を打つた内田公使、露國を凹した廣田大使、男をあげた白鳥部長等々）
▲國際聯盟五人男（愉快なる荒木、松岡、佐藤……を始めとして聯盟で活躍の花形の奮闘如何！）
▲波瀾多き今秋のリーグ戰（市岡忠男）
▲ギャング撃退の發明座談會
▲スターは何處へ
▲便利な發明品案内
▲密輸入珍談綺談

寺内大尉と毅子夫人

輝く夫婦愛（特輯）
●鴛鴦死を共に……寺内大尉と毅子夫人
●愛の强打者……白井喬二氏と鶴子夫人
●藝術の裡に潛む力……鏑木清方夫妻
●宿命の想思樹……倉本少佐と政枝夫人
●愛を承けつぐもの……堀切法制局長官夫妻

▼燃える富士（時代小說）吉川英治

▲誌上封切 ペティ博士とハイド……松竹蒲田漫畫映畫
▲連續漫畫 おやぢの生活……麻生豊
▲童話劇 三人のサンタクロース……北村壽夫
▲少年讀物 腕白クラブ……佐左木俊郎

▲長篇小說 **仇討二番原** 子母澤寛
▲長篇小說 **日本の戀人** 三上於菟吉
▲長篇小說 **第三の曉** 山中峯太郎
▲長篇小說 **新女性線** 中村武羅夫
▲諧謔小說 **世路第一歩** 佐々木邦
▲探偵小說 **白魔** 大下宇陀兒

非常時の金と景氣の話

本誌獨特の別冊附錄

小說より面白く讀めて、誰にもわかり易い經濟讀本

經濟小說 圓價はなぜ下落するか（恐ろしき圓價下落の……）　三菱商事會社 秦豐吉
經濟問答 金は何故幅をきかすか（……）　經濟學博士 太田正孝
經濟問答 物價はこの先どうなるか（……わかる）　經濟學博士 阿部賢一
經濟問答 景氣は果してよくなるか（婦人にも面白く讀める商人向き記事）　中外商業部長 小汀利得
經濟小說 金を溜めるか物を買ふか（金の生きた使ひ方を教へた名小說）　三菱商事會社 秦豐吉

財界展望（……）

―實用・金の話―
▲安心のできない貯金▲不況時に儲けた人々▲彼はかうして巨萬の富を掴んだ▲爪でかためた金儲法▲年の暮借金切拔け策▲高利に惱む人を救ふ法律▲巣に出來る變つた貯金法▲サラリーマンの豫算生活▲一萬圓貯めた巡査▲利殖法色々其他

今や財界大變動期!! 一讀千金の値打ある好書見逃す勿れ!!

別冊附錄とも
定價五十錢
全國書店にあり
毎號賣切
逸早く書店へお注文下さい
あとではお手に入りません

東京・牛込
新潮社

現代の青年と「時代病」
社會の公約には進んで從へ

一

最近この土地の高校生が自殺を遂げた、青年の自殺事件など往々にある事で別に新殺のトピックになる程のものでは勿論ない。唯だ然し現代の青年が往々にして自分の方途に迷ひ、一種の精神的迷ひ兒たるやの感ある者の意外に多いことは識者の見のがし得ぬ所であつて、青年がこの不安定なる狀態から內面的に感受する一種の恐迫觀念や或は懷疑的、果て絶望的、自棄的な想念に支配され、あたら花の時代を低殘に散つて了ふ事例の多い所に社會問題が潛むのである。

二

吾人は現代の青年に就いて率直に言ふ、言ひ方が餘り率直に過ぎるかも知れぬが善意に立脚する警說にそのつもりで聽いて貰ひたい、有り體に言ふと現代の青年の中には甚だ卑怯者が多い「時代病」に餘りかぶれ過ぎてゐる、彼等は自己に立脚する信念を持たぬ、膽力がない、勇氣もない、腰は何時もよら〳〵である、その癖何かりを言ひ權威にも屈しないといふ風を裝ふ、何が現代青年を斯う卑屈にさせたのか、言ふまでもなく現時の「時代病」の仕業である、時代精神の惡い側面から起る一種の傳染性インフルエンザのさせる業である、約して言ふと罪は青年よりも寧ろヨリ多く現時の「時代」にあり社會相にあると言はねばならぬだらう。

三

お互に活くる爲めの鬪爭が、今日の樣に激甚になつては、誰も彼も內兜を見透かされまいと專念する、殊に日本人には此の習癖が特に強い、外的、社會的には何處までも強く、辯くあることを欲求し強調する、而も內的、精神的には大多數の者は常に不謹であり、彼の強がりを裏付ける何等の信念をもたない、一人になると何も泣いてゐるが人前に出ると強がり威張る、この表裏兩面の矛盾した現代生活からは勢ひ種々の不自然が派生されねば濟まない、己れをてらひ勿體ぶるはよいが、此のてらひブル自己を精神的に支持する何物もない、正に自失ものであり自嘲ものである、これが卑屈でなくて何だらう

それから更に今の青年層の多くは權威に對する反抗を自己誇張の道具と心得、餘計なところに力瘤を入れ強がらうとし威張らうとする或は公序や良俗に對して殊更らに背反的態度をとる、そして其處に「反抗の快味」を味ひ自ら快哉を叫んでゐる。

四

「時代病」に罹つた患者は坦々たる大道を眞直ぐに進む者が卑怯者に見え、わき道やジャングルの中に入つて藻掻き苦みながら進んでゆく人間が勇者に見え英雄の如くに映るのである、之が卽ち時代病の症狀である、公序や良俗に遵んで從ふことが何故卑屈なのだ、社會秩序や道德に從ふのがなぜ弱蟲なのだ、斯ういふ偏見が「時代病」の最も著しい特徵である、例を勞働爭議に取るが、資本家或は企業家の立場や事情が充分理解できても自ら進んで妥協をしやうといふ勞働者は極めて少い、この場合勞働者は決して資本家に屈服するのではなく「條理」に頭を下げるのだがソレをなか〳〵にやらない、法律に社會秩序に道德に或は條理に於てに人が進んで頭を下げるのは公民としての美德ではないか、ソレが何で卑屈であり臆病であり、弱蟲であるのだ、さつぱり理窟が判らない。

五

若い人達の特權は、條理の中に明るく活くることだ、但し此の條理が時代病に冒されてゐる人々の條理とは大變に違つてゐることを特に注意しなくてはならぬ、社會の公約を基礎として出來てゐる秩序や掟では矢張り若い人々の間においても秩序であり掟であることに變りはないのであつて、青年の間だけで行はれる樣な秩序や掟では少くとも現代社會には通用しないのである、この邪道をよく弁へて社會の公序良俗で社會的公約には進んで服從するといふ美風を作るべきではないか、內面的には臆病で卑屈で弱蟲のくせに外面的に威張り度がるのは、自己僞騙以外の何物でもない、己れをてらひ僞り或は反抗の爲めの反抗を試み其の裡に乏しい快感を感じたところでどうにもならぬのではないか、自己僞騙の結果は、思はぬ自己破綻を招來しなくてはならぬのであつて、天下の大道を堂々闊歩しゆく者こそ眞の英雄と言ふべきである、學校や社會の約束を一應檢討し吟味するはよいとしても反抗の爲めの反抗は意味をなさぬのである、吾人は拗ね、僞り、僞はつてゐる時代精神を憎むと共に、此の病菌に冒され精神的に迷ひ兒となつてゐる現代青年に向つて深き反省と熟慮とを望まねばならぬ。

恩給法改正案を來議會に提出に決定
成案は十六日の閣議に報告

【東京十二日發電通】政府は豫てより恩給法改正に關し恩給局をして具體案の作成を行はしめてゐたがこの程漸く成案を得たので堀田書記官長は齋藤首相に報告の上、十二日の事務次官會議に左の改正要項を提示し一應の說明を爲したが、更に十六日の閣議に報告の上具體的細目は事務次官會議の審議を經て來議會に提出することとなつた、改正の曉は從來四、五百萬圓宛自然增加を示してゐた恩給額が漸減し十ケ年後には自然增加を充たしても猶年額五百萬圓程度の節約を期待し得る見込である

改正要項

一、恩給年限の延長　現行の文官十五年を十六年に、軍人の十一年、警察官刑務所員の十二年を一律に十二年とす（現に恩給を受けつつある者には適用せず）

二、退職時の增俸の弊を除くため文官の場合退職前一年間の俸給の平均を標準とす

三、低位增加恩給制度の設定、下士官のみならず巡査にも及ぼす

四、特殊扶助料の增額

五、一時恩給最短年限一年を三年に改む

六、年齡に依る恩給の停止　四十歲未滿は恩給の四分の一を停止す、增加恩給を受くるもの及び長期に亙る疾病者はこの限りにあらず、軍人は停止率を五分の一とす

七、失格失權の範圍を嚴格とす　二年以上の禁錮を受けたもの、在職中職務に關する犯罪にて禁錮に處せられたもの、受給未亡人が他人と內緣關係を結んだ時は何れも失格す

八、多額の所得者には恩給を停止す　所得と恩給扶助料を加へ年五千圓を超ゆる金額の範圍に付き四分一を減ず、同上一萬圓を超ゆる際は二分の一を減ず、現在の受給者は改正法實施二ケ年後之を適用す

九、恩給擔保の途を開く

十、個人の納金制度の改正　月給百圓以上の者は百分の二を納金す、百圓以上の俸給者にして納金制度の適用を受けぬ者は百分の一を納金せしむ但し下士官を除く

國際委員會の組織
實現は今や確實
支那は米露の參加も希望
成り行き注目さる

【上海十二日發聯合】聯盟理事會と呼應し南京に各國公使より成る國際委員會を組織し日支紛爭解決案を審議すべしとの案に對し、外交部筋に南京政府の一部では贊意を表明し、同委員會による日支間の討議を拒まずと稱しをり、且つ米露の參加を歡迎するとの態度を示してゐる、同委員會に對する日本側の反對意向が東京で表明されたるに拘らず何らかの形式で國際委員會の實現する事は今や確實と見られるべく各方面の重大な注目を惹いてゐる

空前の公債增發に
非難、藏相に集る
政局の前途にも暗影

【東京十二日發電通】明年度歲出總額は二十二億二千二百萬圓と云ふ未曾有の巨額を示すに至つたが之に對し貴衆兩院を始め實業界方面より可成非難の聲が擧げられんとしてゐる、卽ちこの尨大な歲出總額の結果として明年度公債發行額は十一億圓に達し、本年度未發行額を合すれば十五、六億の巨額となり、之は日露戰爭當時四ケ年間に亙つて十五億圓の公債を發行した前例に鑑みれば我財政經濟上容易ならぬ事態に陷ることとなる、この結果惡性激騰、通貨膨脹、物價暴騰を來し國民生活は極度に脅威されるのみならず、財政は破綻の外なく、而も高橋藏相は之に對し公債支弁の一途を固執するのみで將來の難題を示さぬは遺憾であると非難してゐる、特にこの非難に拍車を掛けたのは高橋藏相が最後に至つて無雜作に軍部の要求を容れ九千五百萬圓の支出を容認した事で、高橋藏相に對する信用次第に失墜する狀態であり、斯る非難の高潮しつつある政局の前途に對し一抹の暗影を投ずるものとしてその成行は各方面より重視されてゐる

福州近況（中）

共匪軍が引揚げ
福州も危機脫出
物價は騰貴し年末憂慮さる

福州にて本社通信員　春山生

避難者の告白によると、共軍が縣城まで押し寄せて來てゐると聞き探ると、共軍の駐屯隊は『サア何時でもここも探らせ上』といつた工合に夕方になると城外の地點まで退却する。赤軍の戰略は大抵夜間に行ふ事になつてゐるからである。そして夜が明けても未だ襲來してゐない事を知ると朝々と入城し、そして夕方になると又退却する。彼等はこれを戰略と稱し若し襲來したら包圍して一網打盡にすると豪語してゐるが口は調法なものである

◇―

そこで人民も眞似にならつて夕方から縣城を空にして城外の小山や森林などに避難し、朝になつて我家にかへる、こんな事を一週間も十日もくり返し益々切迫して來てから他縣へ避難の旅に出るのだと取越され頭上つてゐる向きも多數ある

◇―

延平は閩江上流第一の大邑で政治上に於ても經濟上に於ても福州の生命線といつてよい、ここから福州迄日本哩數で約六十哩、唯一の交通機關は船便だけである、上りは二日、下りは一日の行程である、延平和匪はここに最後の防禦線を布いて居るが萬一を考慮して小船約二百隻を徵發して繫いでしまつた上流通ひの大部分は豫定の區に碇つてゐる事になる、それで船賃は大暴騰、普通延平から福州まで八九元であるのに現在では一人四十元から五十元と鰻上りに上つてしまつたが、然し船に限りあるので延平に

赤軍と云ふと鬼のやうに一切合切生物を殺すやうに思はれてゐるが、避難者は告白してゐる、これは宣傳が餘りに大袈裟過ぎたからである、富者や權力者には假借しないが貧者には誠に親切だと、先づ縣城に侵入して來ると徒弟や雇人連を集めて懇談會を開き、御馳走をして歡待してから各自の店主主人の姓名財產の多少、平素の待遇の善惡など詳しく聽取し、その上夫々手分けして之等を案內にして掠奪した物品の中重い家具類など案內者に分配してやつてゐるので、中では隨分澤山甘い汁を吸つてゐるものもあると

◇―

縣城に入ると官吏や紳士は片つ端から處分する、留置所や監獄は必ず開放させる、縣城の中學校長は殘酷な極刑に處せられたが、これは釋放された者も二た目と見られない慘酷な極刑であつた、この校長は猛烈な排日家で國士を氣取つてとても始末に終へない鉄錦のやうに市民から惛まれてゐた、某商店といふ什貨商が上海から反物を仕入れたのを日本貨だと彈劾して反物全部を燒いた上罰金を課したので同業の店主が今回助けられて復仇したのである

◇―

[illegible]公署では次ぎ〳〵に縣城從業の恐縮に間合ひの交涉で[illegible]あるとしても面上默視する事が出來ないので、十月二十一日に始めて[illegible]部隊の二營を水口から延平に歸還のため急派した約一ヶ月に亙る戰鬪で赤軍は遂日に[illegible]米、大豆、綿花金品等を搬出して江西省の本據[illegible]方面へ逐ひながら省境へ〳〵と引き揚げて行く、すると政府軍から我軍は何處何處を克復したと政府に打電して來る、これが昨今福州の新聞に如何にも政府軍が戰勝に勝つてゐるやうに掲載されてゐる、一週間も經つて共匪が引揚げていつても二三日入城を躊躇する、民はこれを見て共匪の退却は斯くなどとは陰ッに世人を嘲にするものだと憤慨してゐる

◇―

掠奪品で身をつつんだ赤軍の一隊は凱旋行列のやうに百鬼夜行よろしく引揚げ始めた政府軍は五日頃から威勢が出て來たのであらう、漸く福州出來る事態がなつたと市中に大宣傳してゐる、閩北の人心も日一日と安定して行く様であらう、これで福州も漸く危機を脫出したので市民は安堵の胸を撫下した譯である

◇―

避難ひはもう一段落としても今回の戰禍によつて福州は經濟の中心である閩江上流一帶を荒らされたので非常、痛手であつて、米價は日に日に騰貴するし、木材や茶など特產品も當分下航中絕でいよいよ打撃の現はれる二三ヶ月後の舊年末頃には倒產者や夜逃げが續出するであらうと今から案じられてゐる全くみじめな市況にある

伊、白も同一行動
十二月十五日の支拂ひは必然的に延期

【パリ十一日發電通】十二月十五日支拂期限の戰債年賦金に就き十一日英政府がアメリカに發した通牒は嚴に去る七月のローザンヌ會議に於て議定した賠十協定の實行を促したのみのもので、フランスも十一日同樣の通牒をアメリカに送つて居り、他のローザンヌ協定署名國たる伊、白も同樣の行動をとる筈である、英の通牒中には若し必要ならば英は十二月十五日支拂期限の年賦金を支拂つてもよいが、斯かる支拂の財政的經濟的結果は破壞的なものであらう、若し米が十二月十五日の支拂を主張するならばドイツの賠償金債權國はローザンヌ會議でなした賠償金支拂に關する讓步を修正せねばならぬと述べてゐる、而して米が若し十二月十五日の支拂を延期することに就き債務國と新たに取極めをなすに同意する場合は右取極めに到達するまでに數月を要し、十二月十五日の支拂は必然延期されるであらう

英佛通牒をル氏に提示
諒解を得て態度決定

【ワシントン十一日發電通】米國政府は十一日佛國政府の對米戰債に關する通牒を接受した、スチムソン國務長官は之を英國の通牒と共に次期大統領たるルーズベルト氏に提示しその諒解を求めた上アメリカの態度を決定する筈

對米爲替レートは變らずを唱へてゐるが路上海對日七十仙四分三と二仙方高を移し正午は對米期近物二十一弗八分一賣二十一弗八分三買唱へで各三ポイント方反撥した期近物は二十弗八分七賣二十一弗買であつた

島都の市政調査會
正式に設置を發表
委員長は市尹、副委員長は助役

臺北市の市政調査委員會は愈々決定を見たので十三日付市報を以て發表した、委員長は市尹、副委員長は助役を以て之に充て、委員は市各課長、文書係長で調査員は中谷庶務係長、中村、高島、林、福島の各屬託であるが、市尹は必要ありと認むるときは學識經驗ある者に臨時に委員を委囑することを得るものである、右委員會設置について西澤市尹は語る

設置の趣旨を西澤市尹語る

我臺北市は地方制度改正以來既に十二年を閱し、此の間形式的諸施設は勿論、地方財政として の內容も亦逐年充實せられ到底昔日の比ではない、殊に經濟的には內地と極めて

緊密　なる相互依存關係に在る爲め近代都市を中心とする諸問題は我臺北市にも發生し、市政は益々複雜多岐に亙り其の解決と秩序とは一日も忽諸に附するを許さない現狀である、卽ち之を都市計畫、住宅問題、失業救濟其の他の社會問題に觀るも將又電力の大規模生產施設に天然瓦斯の利用を目標とする商工業振興政策乃至消費經濟の合理化と云ふが如き施設革命期の對策に關するもの、或は又改善衞生に關する特殊問題の如き、又は市民の負擔に關する問題の如き、都市問題として極めて重要なる調査研究の題目は枚擧に遑が無い之が爲には先づ第一に

市勢　の現況を正確に把握することが前提要件であるので今回市制施行以來の市政の各段に亙る統計を調査集錄して不日之を刊行する運びと成つたのである、我臺北市の人口は將に二十六萬に近く、更に年々急激なる膨脹發展を爲しつつあるので本年三月發表の市區計畫の如きも人口六十萬を目標とせる事實に徵し一般都市に共通なる問題の硏究調査を必要とするは勿論であるが此の外に特に考慮すべきは

一、臺北市は朝鮮とは事情を異にする植民地の都市であつて且政治の中心地であること

二、熱帶圈に在る都市であつて

三、內地都市と異れる社會組織と文化の圏域に在ること

等臺北市が一般都市と比較して特異性を多分に有してゐる事實に卽して

特殊　なる都市問題を調査審議しなければならない、抑も地方制度其のものが地方團體の發展に直接至大の關係あることは申すまでも無いが、併し制度の根本義に就て之が改廢の方途を調査攷究するが如きは本委員會の仕事の範圍外である、要之、這回市政調査の目的が市政の現況を正確明瞭に認識して市政の大綱を定め、之が施行の順序と輕重を測り、問題の緩急と方法を確立せむとするに在るは勿論であるが、此の目的を達するが爲めに決して本調査委員會が設置を以て滿足するものではない、基本調査の完了の上は更に進んで專門的なる市政各部の

調査　を必要とするは論無き所であつて、これが爲には市民の熱心なる協力に俟ち、又學者經驗家の硏究參與を期待する次第である

介石、學良間に
默契が成立
學良に軍資金も補給

【北平十二日發聯合】滿洲通信によれば十一日の蔣張會見に學良に死活的重要諸問題につき協議し、蔣も充分張の苦衷を了解し、依然張をして北支の治安維持に當らしむるを最良策とし、その地位を維持せしむるため中央より相當の軍資、軍需品の補給をなし、更に最短時日內に露支國交を恢復すると共に現在の良好なる態度を支持する如し默約りつつある蔣張兩者間に默契成立したらしい

爲替管理の外に有效法なし
深井日銀副總裁談

【東京十二日發電通】深井日銀副總裁談　我國の現情が爲替相場安定に在外正貨の利用、財政經濟の根本改善を取り得ぬ以上、殘された最有效方法は爲替管理である、爲替管理に幾多く實行すべからずとの論もあるが、必ずしもさうには決つてゐない、我が現情に於て外國貿易其他の經濟事情から見て、爲替管理を行へば爲替安定の效果を期待し得るが、それには大決心を要する

神戶爲替市況
米日續騰

【神戶十二日發電通】昨午後國勢を附けた爲替市況は今朝入電の米國爲替五十セント方高を受け人氣強く

于沖漢氏
十二日逝去

【大連十二日發電通】于沖漢氏は十二日午後一時一分逝去したがまだ發喪せず星ケ浦の別邸に移した、氏は遼陽の人本年六十歲、光緒二十三年東京外語講師に聘され日本研究に沒頭し日露戰爭には特別任務に從ひ勳六等に敍せらる後遼陽奉天等の交涉局長に歷任し其後實業界に入り鞍山振興公司總辦、東三省官銀號總辦となり第二次奉直戰の時參議として日本に派せられ勳二等を授けられた、學良時代となり閑散に甘んぜられ故山にあつたが滿洲國建設に盡り多大の盡力をなし監察院長として適任を謳はれたが惜むべし

葬儀は國葬か

【新京十二日發聯合】于沖漢氏病篤しの報到るや滿洲國執政は執政府內務處長を代理として見舞はしめたが老齡再び起つ能はず遂に長逝したので政府部內は言ふに及ばず三千萬民衆等しく賢明を失つた如く哀悼の意を表してゐる、尙政府內には于氏生前の大功を追慕し之を表彰の爲め國葬の禮を以てするの議がある

經濟更生部
囑託會議
農相官邸に於て初顏合せ

【東京十二日發電通】農漁村の經濟更生計畫を審議すべき農林省經濟更生部の囑託（學者、實業家）會議は十二日午前九時より農相官邸に初顏合せ會を開き、後藤農相より挨拶あり、議題に入り正午一旦休憩午後も審議を繼續したが、同會議は十三、四日と引續き審議を重ね農林省の更生計畫方針を確立した上更生計畫委員會で最終審議を爲し實施に取掛かる豫定である

世間の噂ほど儲けはせぬ
平山寅次郎氏語る

【神戶十二日發（特電）】臺灣製糖株式會社取締役平山寅次郎氏は十二日因幡丸で歸臺の途についたが語る

總會も無事に濟んだ、併し臨時の準備に忙しい、砂糖の値上りで非常に儲けた樣に云ふが世間で云ふ程のものでもない、今期產糖は千五百萬擔位となつてゐるが各社とも精一杯やれば多少增產はするだらうが、併し六百萬擔からの繰越があるので糖價は暴落されても困るだらう、繰越は特製してダンピングするより外ないがそれには例のパーセンテイジの問題にひつかかつて來る譯だが、こんな事は僕の口から云ふべき問題ではない、僕は達て待つて居ればよいのみだ、今期の拾配當は五錢方昂騰との噂さだが、拾會社としても悠引のある事だし定つた問題ではない、海運界の情勢からして多少昂騰するかも知れない

松下海事官も來船したが語る　多年懸案の海事法規の統一も漸く遞信省の諒解を得、もう督府の手續上の問題だけとなつた、出來次第公布施行する筈である

督府會議室で
御下賜金傳達

總督府では十二日午前十時より府內會議室に於て皇太后陛下よりの御下賜金傳達式を擧行したが平塚長官より拜受者へそれ〴〵傳達同十五分終了した

草山で竹細工
講習會
十一日開會式

臺北州七星郡士林庄草山では大仁田公學校長が中心となり同地方に豐富な竹林を利用して同年の副業となすべく昭和五年以來竹細工の研究を續けて來たが、之に漆器特有の色彩を加味し優雅な郷土製品として草山溫泉の遊覽記念又は土產物となすべく庄主催州郡後援で來年三月二十一日まで同公學校に於いて講習會を開く事となり十一

安藤帝大敎授
二十一日上京

臺北帝大の安藤文政學部長は來る二十一日より十八日間東京府へ學事視察を兼ね中等敎員無試驗檢定の件に就き打合せを行ふ爲め上京の豫定である

殖田殖產局長
けふ新竹へ

殖田殖產局長は十三日午前九時半隨員一行と共に臺北發自動車にて新竹に赴き竹東郡衙の落成式に列したのち同州下の指導部落を視察し夕方歸北の豫定である

鶯洲庄の食糧品
小賣市場竣功

新莊郡鶯洲庄では臺北州知事の認可を受け三張犁の臺北橋近くに食糧品小賣市場の新築中であつたがこの程竣功を告げ十一日開業したが流石は西瓜の產地だけに新鮮なものを安價に供給し又豚肉の如きも生產地であるので頗る盛況に供給してゐる

シナチク

今後の日米關係について臨時總統官日く「民主黨のルーズベルト君が大統領に當選したからと言つてアメリカの極東政策が變化を來たすであらうと見るのは當らない、アメリカはジョン・ヘイ以來支那に對しては門戶開放と機會均等とが傳統の政策で、最近には九國條約にも又ケロッグ・ブリアン條約にも民主黨は同意を表し、スチムソン外交を支持して居る、唯國務長官たるべき人がジョン・デヴィス君かニュートン・ベーカー君かそれともオーエン・ヤング君かで幾分違ふことは有り得る、若しベーカー君なら最近の飛（?）を非難した人であるから日本の行動を非難したスチムソン外交とは少しも變るまい、若しデヴィス君なら性格も極めて溫厚篤實の君子であり、外交政策に於てもスチムソン君やベーカー君のやうに辛辣に出ることはあるまいと期待される、但しこの內諾が國務卿になつても民主黨は由來低關稅主義であるから日米貿易だけは好影響を受けることは請合だらう」

東京短期

	寄	引
東新	一八一、九〇	一八〇、三〇
鐘紡	一二一、二〇	一二〇、五〇
鐘新	一二一、二〇	一二一、〇〇
日魯	[illegible]	[illegible]
明糖	三九、九〇	三九、四〇
日清紡	九四、四〇	九二、二〇
淺野新	二八、八〇	[illegible]
日產	四六、八〇	四八、〇〇
日石	四二、〇〇	四二、〇〇

東京長期

	前場	後場
郵船	四七、三	一四、三
商船	三二、五	一二、二

富士紡	五九、九	同新	六〇、三
東洋紡	一五五、八	同新	[illegible]
日清紡	九八、〇	同新	[illegible]
鐘紡	一二八、五	同新	[illegible]
山紡	七三、九	同新	[illegible]
臺糖	一〇八、二	同新	[illegible]
新高糖	五八、二	同新	[illegible]
帝糖	六七、二	同新	[illegible]
明糖	九九、九	同新	[illegible]
沖繩糖	一七、九	同新	[illegible]
日本氷	二四、四	同新	[illegible]
麥酒	一〇一、〇	同新	[illegible]
淺野	五七、九	同新	[illegible]
日石	四二、八	同新	[illegible]
日毛	四七、〇	同新	[illegible]
日產	四五、四	同新	[illegible]
東株	一七九、九	同新	一八二、七

支配人登記公告
臺灣貯蓄株式會社支配人（消滅）
支配人中山勇次郎ハ昭和七年拾壹月ガ日解任ス
右昭和七年拾壹月拾壹日登記
臺北地方法院登記出張所

債權申出公告
當會社ニ對シ債權ヲ有スルモノハ昭和八年一月十一日マデニ其請求ノ申出アラレタシ期間內ニ申出ナキトキハ北債權ハ清算ヨリ除斥セラルルコトアルベシ商法ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和七年十一月十二日
臺北市下奎府町四ノ六一
株式會社 [illegible] 清算人

▲內科▼
吉田內科醫院
臺北市築地町一ノ五
電話 院 二八五三 宅 二八五四

大阪商船 基隆出帆
門司神戶行
瑞穗丸 十二月十六日後四時發
蓬萊丸 十二月廿一日後四時發
扶桑丸 十二月廿五日後四時發

近海郵船 基隆出帆
門司神戶行
吉野丸 十二月十四日後四時發
朝日丸 十二月十八日後四時發
大和丸 十二月廿三日後四時發

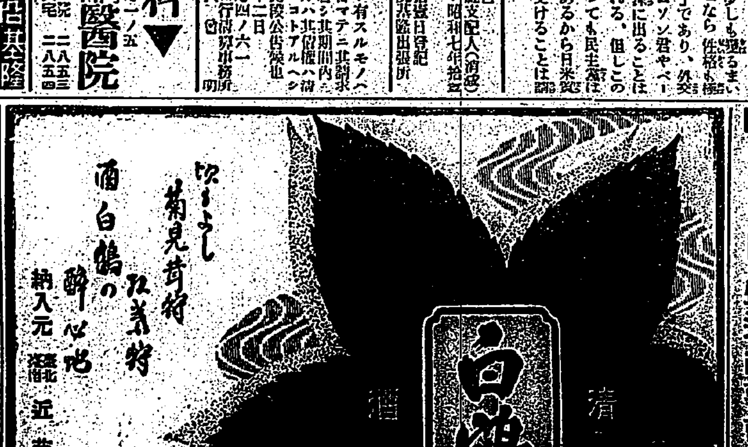
大連汽船 基隆出帆
大連直行
山西丸 十二月二十日後五時發
山東丸 十二月二日後五時發
代理店 丸一組

專賣特許 GIOBATH 六一〇ハップ
寒ゴ冷さ何かあらん 一浴忽ち肉ホコ〳〵と溫く心身常に春の如し
冷え込み、神經痛、中風 婦人病、痔疾に最適！
家庭で洞易に出來る不思議な溫泉藥
（見本進呈）

梅毒血液檢査每日施行 診察朝八時ヨリ夜十時マデ
淋病 梅毒 外科 婦人性病科
田和皮膚科
台北市西門町三 壽小學前 電話二九五二番

耳鼻咽喉科
入院室完備
宮島醫院
台北市京町二丁目 電話三六六四番

齒科 口腔科
杉山醫院
台北市京町二ノ二四 電二七七二番



清酒 白鶴
呑むよし 菊見れば 紅葉狩
酒白鶴の醉心地
納入元 臺北 近藤商會

名刺 賀狀 私製ハガキ 招待狀 書翰箋 封筒類
專賣特許 太陽印 セロファン紙
臺灣代理店
國盛進商事會社紙卸部

內科 外科
板谷醫院
臺北市榮町二ノ九 電二三五三番 入院隨意

明るい品 朗かな冬物荷揃
流行ショール、大陳列會、子供服 毛織シャツ、ソ、婦人子供新柄 靴下 流行新柄スウェーター、絹綿フトン スリップ、オーバー、座蒲團 毛布、宣德桐、瓶掛、各火鉢、瀨物 中折、鳥打、婦人帽、子供帽 トレンチノコート 其他雨合羽雨傘洋傘
臺北榮町 村井商行
電二三番・二三番

甘蔗の糖分を吸とる恐しいナンバンキセル
豐田村の蔗作全滅に瀕す
今は繁茂期で手がつけられぬ

【花蓮港電話】花蓮港廳下殊に豐田村をはじめ移民村の甘蔗作はナンバンキセルの被害甚大で殊に豐田村は被害六百甲に上り三十甲は全滅の慘狀であるが之が爲め殊に甘蔗では收穫二割減を豫想され、豐田村の如きは甘蔗を唯一の作物として全能力を之に傾倒してゐるに拘らず殆ど全滅の悲目を見てゐる有樣で而もナンバンキセルは現在繁茂期であるから今後益々被害を受けるか計り知られず前途を憂慮されてゐるがその被害により甘蔗は全く**糖分を**失つてしまひ搾不可能となる恐るべきもので右に對する根本的の驅除法としては現在の所手の下し樣なく土地を休閑して輪作をなし之が敵作物を植るか、水田にする外ないので被害地方は水稻に適せぬ有樣で關係及び豐田村方面では全く途方に暮れてゐる

取拂ひの運命にある△△△△
臺南の露店街△△△△

灣製ドン・ファン
坂口は誘拐專門
毒手にかかつた人妻娼妓五名に

【高雄電話】既報人妻を誘拐して下淡水溪鐵橋下で愛の巢を營んでゐる所を高雄署山地刑事に檢擧された嘉義市西門町坂口義一（三三）は引續き鈴木刑事、山地刑事の取調べを受けてゐるが同人は**婦女誘拐**の常習犯で昭和六年十一月頃臺中州員林で某料理屋の酌婦を誘拐して懲役六ケ月三ケ年執行猶豫の恩典に浴したが性こりもなく本年七月嘉義驛前[illegible]副業後の娼妓菊榮、節子の二人をそそのかして頭髮を切り洋服をかぶり をさせて本島人女に變裝させ逃走八歩溪附近の甘蔗畑に女二人と共に**潛伏して**ゐる所を發見檢擧され、又去九月頃嘉義市北門驛の內緣の妻マツエ（二）を誘惑して同人と臺南に驅け落しマツエをカフエーの女給に住込ませ更に今度は人妻官口マツ子を誘拐して前記下淡水溪沿岸を行をなす中女から女へ轉々として魔手を伸ばしてゐる稀代の色魔である事が判明した

大圳の決潰を未然に防いだ功勞者表彰

【臺南電話】本年七、八兩月に亘り嘉南大圳北港郡下小田枝線第四橫斷排水暗渠入口周圍の堤防土砂崩潰し被害が增大しつつあるのを發見して大圳組合に急報した北港郡元長庄客在伍に對して十二日付今川大圳管理者より感謝狀並に金一封を贈與した

安平小運動會

【臺南電話】安平小學校では來る二十日午前九時から同校校庭に秋季運動會を開催すると

東港郡演武場
きのふ落成式
終つて壯烈な武道試合

【屏東電話】東港郡演武場落成式は十二日午前十時半擧行[illegible]神社社司祭主の下に修祓[illegible]の諸儀も嚴かに型の如く谷郡守外夫々玉串を奉奠、次で郡守の**式辭**、野口武德會支部長の祝辭を大串保安課長代讀、來賓祝辭街長其他の祝辭祝電の披露があつて式を閉ぢ續いて公會堂の落成式に移り先づ城內街役手の工事報告があつて街長の式辭、來賓谷郡守、州協議會員其の祝辭祝電の披露があつて正午閉式、零時半より州下各郡の選手より成る柔劍兩道の武道試合が**開始**され、新園も設けよとばかり龍攘虎搏の戰ひを演じ午後三時終了、次で海岸に設けられた會場內の模擬店が開かれて祝宴を張り午後五時散會したが來賓三百餘名、本島芝居其他の催し物もあつて一般の人出も多く盛況であつた

高雄國語演習會
豫期以上の好成績を收む

【高雄電話】高雄州主催の國語演習會は十二日午前九時から岡山公會堂で開催、當日は總督府より高橋社會課長臨席、州より金子教育課長以下州視學其他各學校長出席し知事代理金子教育課長の訓辭があつて直に國語演習に移り、午後四時終了或上高雄高女教諭の講評があつて**散會**したが出席者は公學校兒童同卒業生、國語講習會員、青年團員等約八十名に上り何れも對話、綴方、話方等に平素の訓練の程を見せ豫期以上の好成績をあげた

嘉義市財務課長
白井係長昇任

【嘉義電話】嘉義市役所には庶務財務の二課を有し課長は助役が之を兼任してゐたものであるが財務關係は特別法規多く助役一名で兩課を統くには種々不便と支障を生ずるので財務課長は專任を置く必要ありとし白井稅務係長を任命する事となり十二日發令した

驚く勿れ！蛔蟲
十四萬匹を排出
臺南州の驅蟲運動奏效

【臺南電話】過日實施された臺南州新豐郡下の寄生蟲驅除の實績について衞生當局にて調査中であつたがそれによると服藥人員七萬三千六十一名中成蟲排出人員五萬七千百五十一名でこの驅蟲數十四萬一千五百一に達し服藥百人に對して六十九％四七と云ふ割合を示した衞生當局ではこの結果に鑑み來る十五日から曾文新化北門三郡下を一齊に驅蟲服藥せしむる事になり昨今夫々海人草の現場配給中である

を要せる宏大なものである、當日は官民の出席者約二百名に上り同社ではこれらの來賓に對し社の沿革と業務に關する小冊子を贈つた

蕃地區域變更で
屏東郡瘦せる
蕃通―武田郡守の談

高雄州の新庄行政區劃變更に伴ふ行政區域外の蕃地管轄に付ては既報の通り新たに[illegible]を潮州、屏東兩郡の境とし隘口溪を屏東、旗山兩郡の境界とした結果從來屏東郡の蕃地區域であつた[illegible]以下二百卅七名、[illegible]三百四十七名が僅に[illegible]以下五十七名、[illegible]六十四名に減少した、それだけ面積も縮められた譯であるが其の蕃界が第一位であつたのが今度の改正で旗山郡が一位、潮州郡が二位と云ふ事になつた
蕃通の稱ある武田郡守に今後は手ごたへがありますまい、と水を向けると
屏東郡としては行政區域と駐在所數、配置人員は約三分一に落ち人口は三分一になりました、此點を境にと云ふ事は田丸郡守時代からの意見で州に進達されてある筈です[illegible]當つての蕃地の所轄に對する記者でそんなものはありません、郡は第一線で治蕃策を講じては居ります何れも統一された州の理蕃策に基礎付けられて居るもので內部的に變更管轄の增減があつても治蕃策には微動だにありません、私としては多年懸案の隘山越道路を完成した事を誇りとして居ります
區域が狹まり蕃社數が減ればそれだけ餘計力が注げる譯で從來は平面的であつたものを今後は立體的に步を進めて蕃社の事に當れます、當郡下蕃社としてはサンテイモン、德文等のやうな既に著しく開化して居る蕃社なのでこれを更らに完全に蕃化を指導し啓發してゆかねばならぬと思つて居ります云々

具體案を得た
嘉義市融資案
臨時協議會へかく

【嘉義電話】嘉義市銀行の中小商工業者の融資救濟案は市民待望の標に漸く案の具體案を得たので來る十八日臨時協議會を召集し之を諮る事となつた

宜農生來新　宜蘭農林學校生徒五十六名は正木校長外教諭一名に引率され十一日來新、香山附屬相撲場、商工獎勵館、蓮華會社等を見學して午後二時五十分發臺北へ向つた

臺中ローン・テニス
倶樂部組織さる
一般同好者の入會を希望

臺中州下硬式庭球の同好者により今回臺中ローン・テニス倶樂部を組織し廣く一般同好者の入部を歡迎する事となつたが該倶樂部の規約左の如し

一、本倶樂部は臺中ローンテニス倶樂部と稱す

二、本倶樂部事務所は臺灣日日新報臺中出張所におく

三、本倶樂部は硬式庭球の普及發達を圖り部員並に同好者の親睦を圖るを以て目的とす

右の目的達成のため隨時コーチヤーを聘し初心者を指導す

四、本倶樂部の部員は臺中州下の同好者にして入部を申込みたる者を以て組織し左の役員をおく

（イ）理事長一名、理事若干名、會計一名

（ロ）理事長は本倶樂部を代表し事務を處理す、理事は其の役とす、會計は會計事務を掌る

五、部員は入部金一圓部費毎月二十錢圓を納むるものとす部費は設備費並にボール代に充つ、會計は部員に對し毎年一回會計報告をなすことを要す

規定は右記の通りで役員の顏觸れは

理事長上谷武（法院）理事元山春雄（勸業）向井手武彦（高等）同出羽夫（殖產）同吉田一郎（稅關）會計藤清一（專賣）

國通高雄支店
落成式

【高雄電話】國際通運高雄支店の新築落成祝宴は十二日午後零時半から同店構內で催された豫定まるや安座上[illegible]の挨拶があり州來賓を代表して[illegible]祝辭を述べそれより開宴二時頃散會したが、新築落成は總工費一萬八百餘圓[illegible]

漸次改善される
臺南州小作契約
本年中五割を改善する

臺南州下の小作改善は最近に至り漸次良好な狀態を呈してゐるが地方に依つては依然として舊慣により自由契約を行つてゐるので各郡の農事係が主となつて地主と小作人との間に立ち比較的長期に亘る小作契約の改善方を指導獎勵してゐるが、本年六月末現在の狀態では小作契約數十一萬二千七百七十三甲中契約締結せるもの三萬五千七十四甲で全體の三割一分一厘に相當して居る九月末**現在の調査**に依ると七月に入り一層に增加し小作期間は臺南大圳の輪作關係があるので大體六ケ年間が大多數を占めてゐる模樣で當局としても本年中には五割以上の割合に改善される見込で地方郡部では極力指導に努力中であると

無一物の大盡
嘉義署に檢擧さる

【嘉義電話】本籍新竹州竹南郡[illegible]

[illegible]務課長歸廳

【臺北十二日發電】出府中の[illegible]務課長は十一日夜歸廳

肉豚販賣斡旋員
臺南、嘉義に駐在
愈々來月一日から開始

臺南州の計畫に係る肉用生豚の移出販賣斡旋所は來月一日から開所する豫定で昨今準備中であるが臺北の外に嘉義、臺南の兩地には斡旋所の駐在員を常置し產地搬出の統制を圖り臺北の斡旋所では地方から搬出した生豚を中央市場の競市にかけて移出商談を行ふ方法で代金は直に出荷者に送金決濟するものであるが移出向の**生豚は**大體百五十斤以上を標準とし臺南臺北間の運賃諸掛をはじめ途中の生豚の目減り約八分、市場の手數料等を計算すると一頭當り約三圓の經費を示すのであるが、產地たる臺南の地元相場と受渡地との相場の開きが約四圓に相當し結局出荷人は一頭當り約一圓の利益計算となるのである、產地の相場が臺北中央市場の價値に比し割安であるのは中間業者が値崩し作用に**原因す**るもので公平な相場ではない、州當局が斡旋所を新設するに至つたのは之等の產地取引の弊害を一掃すると同時に仕向け地の消化狀態に相場等を產地に通報して常に適當な出荷を行ふことになつたのである、しかるに從來生豚の仲買に從事してゐた各地方の同業者が自然失業する譯であるが適當に轉業せしむる外ないであらうと

トラックに觸れ
自轉車乘負傷

【嘉義電話】嘉義市榮町七の三王木金（二）は十二日午前七時半頃自轉車で榮町五丁目回生醫院前を疾走中修學旅行中の小學兒童多數が通路にゐた爲右側に迂回した所を前方から來た黑金町二〇丸イ運送店加藤俊人（三）運轉のトラック後泥除けにふれ、右額顳に長さ七糎深さ骨膜に達する重傷を負うた直ちに同生醫院に擔ぎ込み手當を加へてゐるが生命に別狀ない模樣

待望の農倉
十四日發表

【臺南電話】新營郡設置農倉敷地の決定は過日來査定中であつたが今川知事の決裁を經て十四日中に發表する事になつた

家鴨を賣る―ご
手附金詐欺

【嘉義電話】臺中州竹山郡竹山庄山坪頂一〇二番地一張林萬（三）は去る十月二十七日嘉義郡民雄庄江厝店一九三番地方に到り家鴨五百羽を賣渡す約束で翌日家鴨を持つて來るからと言葉巧に前金八十圓を受取り行方不明となつた、被害者は十二日嘉義郡警察課に告訴狀を提出した

飢に迫つて
一圓を盜む
家庭の罪から青年の出來心
高雄署で取調べ中

高雄市入船町興名長田政一の長男忠（二）は九月午後八時頃知り合の鹽埕町一丁目中山製方から現金一圓を盜んだ事が發覺高雄署の安部刑事に檢擧された同人は幼少にして實母に死別し以來數人の繼母の手に育ちいづれも不幸な家庭に成長し最近仕事口がないので實父の許に寄食して居るもの[illegible]生さぬ仲の母と折合惡しく本月に入つてから家で食事する事も出來なかつたので空腹に耐へ兼ね平素から世話を受けてゐる前記中山方へ食物を貰ひに行つた所折惡しく家人が留守で見知らぬ女中に斷はられたので餓に迫つて盜みを働いたものだと供述してゐるが、目下事實の有無を取調べ中である

後を絶たぬ
無斷開墾

【屏東電話】[illegible]郡守自ら大童となつて河川整理保護に關する浮浪地積墾物の整制を説いて廻つたが親の心子知らず下淡水溪下流二重溪岸の里港非港街旗山郡溪口の中洲へ二ケ月前から又甘蔗や甘薯を約二十餘甲步植付けたのを發見、關係者四十餘名を[illegible]に召喚し[illegible]を渡らす者さへあるのでこれが選定には當局も惱まされて居る

彰化方面委員
取扱件數

十月中彰化街方面委員取扱ひ件數は指導相談九件、保健救護三十六件、戶籍整理二件、周旋紹介二件、金品給與五件、其他二件、計二四六件である尚十一月中行事は當月十二日午後七時より例會を開催し
一、社會事業記念日に關する件
一、兒童愛護週間實施に關する件
其他に付打合せをなすと

新店信組、議事
細則制定の
審議會開催

新店信用組合は本年一月の組合總會で委員附託となつた議事細則の審議會を來る十三日午前九時から組合階上で開くことに決定したので左記委員に對しては夫々通知を發した
蘇朝湖、莊世金、劉永池、林秋南、蘇崇長次郎、劉完繼、呂阿發、劉金定、高財旺、林良

花園町線は
再入札

【臺南電話】臺南市市區改正事業中の花園町線の工事は十一日午前九時市役所にて入札を行はれたが開札の結果何れも豫定價格超過となり正午再入札を行つたが花園町線は又もや豫定價超過となり十二日再入札を行ふ事になつたが南門町線は一番札五萬一千二百圓、二番札五萬一千七百圓で五百圓の差で相井良三氏に落札決定した

薄荷取おろし
粗製油
前途有望

【花蓮港電話】移民村の新特產として前途有望な薄荷栽培は當局の熱心な指導獎勵をしてゐるが吉野、豐田、林田村の無自覺によるものか死に物狂の成績に見るべきものがないが、この程林田村で取卸した取おろし粗製油は十八斤を臺北金藤商會に百五十餘圓で販賣したが右取おろし油は一斤六圓四十錢で前年度五一・四パーセントであつたが四圓以上であれば採算がとれ前年度增しで賣上げられ栽培も比較的容易である爲當局では之を普及的栽培の方針であると

別府丸引返す

【花蓮港電話】基隆航路別府丸は十一日來航したが波高く蘇澳に引返し十[illegible]日の定期[illegible]も缺航した

二十日發會式

臺中ローンテニス倶樂部では同倶樂部發會と同時に入部した者既に二十餘名に達したにつき、發會式を兼ね部員の親睦を圖るため來る二十日（日曜）午前八時から寶町コートにてダブルの紅白試合を行ふ事となつた、なほ同好者にして入部希望の方は市內寶町臺日通信部出張所に申込まれ度い

新竹支部の
秋季定球大會

臺灣新竹支部主催秋季庭球聯盟戰は十一月二十七日新公園コートに於て擧行さるべく試合方法は前回通りである

娼妓逃亡

【基隆電話】臺北市入船町四の四七高七見樓支店抱娼妓若葉こと天田シズ（二）は十日午後二時頃夕食を濟した後行方不明の自動車運轉手安藤秀次郎二十七歲位と手に手を取つて逃亡したが周到金を受けた南部では內地へ高飛の虞れありとして十一日基隆署に取押へ方依賴して來たので目下水上派出所で警戒中

全基隆軍の猛練習

十八日より三日間臺南市で開催さるる全島都市對抗硬式野球大會に全基隆市から參加するオール基隆軍は漸くメンバーを整へ昨今天候不良にも係らず練習を續けて居る、同チームは十六日夜行にて出發の豫定
▲監督日興長明、遠水久彦▲選手山本芳夫（主將）、今田剛行、長谷川賢夫、岡崎常雄、原崎秀夫、淺田實、森山喜志、鈴木牧之、古澤滋造、小宮茂之、可兒治雄、岡田之夫、取松時一、柏木研賢

屏東

警察倶樂部は郡役所前に新築する事となり長谷商店の手で工事に着手し十一日午後五時上棟式を擧げた

今井廳長
十三日歸廳

【花蓮港電話】四日から八通關方面の巡視中であつた今井廳長一行は十三日歸廳すると

新竹高女修學旅行

新竹高等女學校にては三、四年生に對し左の日程にて修學旅行を施行する筈であるが來年度から一、二年生及び補習科の修學旅行を廢し第四年生に對し內地修學旅行を行はしむる豫定であると

△四年生五十九名は高丸、江頭、熊谷三教諭、鮫島囑託に引率され十七日午前四時二十九分新竹驛發、礁溪の炭酸泉、宜蘭の無線電信所、專賣局を見學して午後五時五十二分基隆着泊、十八日は基隆神社重砲兵隊、ドック會社、クールベ濱、魚市場、公園を觀察午後五時十七分臺北着泊十九日は芝山巖、鄭功神社、製茶工場、放送局大學等見學の上午後五時五十六分歸校

△第三年生六十四名は木池、安田、渡邊、吉森四教諭に引率され十六日午前五時十一分發嘉義にて營林所、公園、神社、農事、林業試驗場を見て十七日阿里山に登り十八日下山臺南着泊十九日は高等學校、安平運河、製糖會社、ゼーランジヤ城、神社、赤崁樓を見學して高雄に赴き神社、壽山館、港灣、西子灣トンネルを見て二十日午前四時二十二分歸校すると

鹽埔

警察官吏派出所は疾て新築中であつたが此の程竣功十二日午前十時落成式を擧行

三井物產

屏東出張所主任大串正長氏は今回東京本店へ榮轉不日出發する、大串氏は元氣旺盛な青年を淺く活動家だが本島には最も古く三井の店に廿七八年一貫して働いて來たと云ふ生え拔の功勞者で常に遐遜を讚へ乍ら米に商品に殊に製糖だけでなく統制的研究資料の蒐集は他の追隨を許さぬものがありそれだけ一般から頗る惜しまれて居るが三井物產としては斯界の手引を本店に[illegible]付ける譯で本島事情の[illegible]の上からは喜んで榮轉を祝さねばなるまい

カフエー

屏東街には日の出を除く外は殆にカフエーの內容が有つた店がなくそれだけ他地方より遲れて居る感があつたがこの程消防組長自宅の一部を開いて新築以上の[illegible]を殺して設備完了らしいスマートなカフエーが出來上つた、十一日午後九時店開きをしたが[illegible]娼妓が其の器のサービス

香典返し

故莊新助氏の遺族莊ミヱ子未亡人より香典返しに代へ社會事業助成會へ金一封を寄附した

六斗

▲來る十三日午後五時より斗六記念公館日本間にて觀光旅館[illegible]の招聘會を開催する筈
▲斗南公學校では十一月十二日午後零時半より同四時まで同校グラウンドにて二九回プログラムに依り運動會を開催し盛況であつた
▲約一ケ月間內地各地を視察して去る八日に歸斗の街長劉見興君に對し部落長民林國氏林師松氏及街方委員が一同江山樓にて慰勞[illegible]

金山

射擊大會　基隆郡金山分室管內の派出所職員の射擊大會は十日午前十時から金山庄下中股射擊場に於て開催され、好成績を得て午後二時頃に終了した當日の成績は左の通り
▲一等久野巡查三六點
▲二等江巡查三二點
▲三等[illegible]寺巡查二四點
▲四等三浦巡查部長二〇點
▲五等高非巡查一九點
來賓の部
▲一等肥後部補局長一二點
▲二等細山田森林主事一二點
▲三等阿部校長一〇點

祝賀會　既報基隆郡金山分室管內の壯丁團は四日午前九時から金山公學校に於て擧行された第二回聯合演習に於て好成績を得たので壯丁團長の奮勵の爲めに十二日午後四時から慈濟宮にて祝賀會を催す由

埔里たより

▲能高郡壯丁團主催の體育行事は左記日程により擧行することに決定した
十一月十三日埔里練兵場で野球大會、同日午後五時能高倶樂部で少年角力大會（指導八尾秀雄）十一月十五日埔里練兵場で野球大會（十三日の決勝戰）十一月二十日埔里劇場で庭球大會、十一月二十七日練兵場で陸上競技大會
▲埔里街役場では[illegible]を來る十一月十七日分遣隊跡、十八日能高倶樂部にて公開すると

冷えがポカく温まり
精力旺盛となる
完全無臭にんにく劑
オセロ
（全國有名藥店に有り）
[illegible]
元賣捌 [illegible]

陸海軍少年航空兵
志願する諸君へ 申込め！ 東京市[illegible]

模範自動車講義錄
滿洲國承認記念割引締切迫る!! 三巻三ケ月卒業○內容見本無代にて進呈
公認 東京市神田區[illegible]町 エンパイヤ自動車學校出版部

●頭痛にノーシン●

淋病
プラオンキン
ケンゴール
治療と性病豫防に絶對徹底
本劑は、[illegible]
日東製化學研究所
全國有名藥店にて販賣す

今日の番組

J・F・A・K　十一月十三日（日）

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）今日のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表、臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）家庭料理獻立　皿…鮭と馬鈴薯の大鼓燒、碗…ふくさ卵吉野海老燒海苔

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表、放送局編輯ニュース

午後の部

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）カレッヂ・ソングその他　一、丘の上（菅原明朗作詞、菅原明朗作曲）德山璉、田谷力三、慶應ワグネル・ソサエテイ　二、慶應ラグビー・マーチ（安藤復藏作詞、山口恥作曲）慶應ワグネル・ソサエテイ　三、リラの花かげ（佐伯孝夫作詞・フオスター作曲）田谷力三　四、兵士の合唱（グノー作曲、伊庭孝譯詞）オリオン・コール　五、玲瓏の天（牛島仁一郎作詞、早大應援部作曲）六、見よや早稻田—早稻田應援部、早大ブラス・バンド　七、ポプラは揺ぐよ（佐伯孝夫作詞、橋本國彥作曲）德山璉

【〇・四五】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【〇・五〇】運動競技（野球）東京六大學野球リーグ戰…明治神宮外苑野球場より—慶應對立敎第二回戰

【五・〇〇】國語普及時間（臺北）新竹州中壢郡の部　一、談話「[illegible]祭飯」（林煥江）二、齊唱「せんだん[illegible]娘ころ」（楊氏瑞金外二名）三、談話「分れ道」（范姿氏昔妹）四、獨唱「咲けよ鈴蘭」（黃氏玉嬌）五、談話「自己向上」（謝禮妹）六、齊唱「晩秋」（吳氏玉月外二名）七、談話「明日ありと思ふ心」（莊娘付）八、齊唱「青い鳥」（劉氏玉[illegible]外一名）九、談話「豆腐屋の娘」（許氏阿有）十、獨唱「鐙の[illegible]」「峠」（范氏存子）十一、齊唱「中壢小唄」（湯氏[illegible]金外五名）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間　JFAK子供新聞

【六・三〇】歌舞伎劇（大阪）「未定」（大阪中座より中繼）實川延若一座

【八・三〇】管絃樂…JFAK管絃樂團、指揮一條眞三郎　一、開演曲「誘惑」（アッシャー作曲）二、「南國の夢」序曲（アイゼンマン作曲）三、黄昏の歌（ジャックレー作曲）四、圓舞曲「青空」（マジー作曲）

【八・五五】長唄（レコード）鞍馬山…芳村伊十郎、三味線…杵屋榮藏、同…杵屋榮次郎、笛…住田多藏、小鼓…望月朴淸、大鼓…望月太七

【九・二〇】時報、氣象通報—臺北測候所發表、慈日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

JFAK子供新聞

箱根やその他に 空の燈臺が出來る話

面白いニュースいろいろ

JFAK子供係發表

【午後六時より】—臺北—

今日の新聞は「空の燈臺」のお話です、海の燈臺が、航海の守りであるやうに、空の旅行には「空の燈臺」がなければなりません此の點ではまだ日本は充分の設備がありませんでしたが、こんど箱根やその他に「空の燈臺」が出來るお話です、それからチエッコ・スロバキア國の首都プラーグに、みなさんよく御存知の日本女子スポーツの先驅者人見絹枝さんの記念碑が出來たお話や、淺野長勳侯爵に陛下から目出度き鳩杖を賜はつたお話、生きながらお葬式を出した奇拔なお爺さんのお話など、いつもの通りいろ〳〵のおはなしがあります

管絃樂（臺北）

【午後八時三十分】

JFAK管絃樂團
指揮　一條眞三郎

一、開演曲　誘惑（アッシャー作曲）米國にあつて通俗曲の作曲と編曲で名のある作者の小品である

二、「南國の夢」序曲（アイゼンマン作曲）やはらかい旋律で暖かい南方の情緒を綴つたもので、米國中南部の黒人達の民謠等が鮮かに取入れられてゐる

三、黄昏の歌（シャツクレー作曲）夕暗の迫るたそがれの情趣を描いたものである

四、圓舞曲「青空」（マジー作曲）青空の如く朗らかに明るい圓舞曲で極めて調子のいゝもの

歌舞伎劇（大阪）

【午後六時三十分】

▼大阪中座より中繼　實川延若一座

長唄（臺北）

【午後八時五十五分】

鞍馬山（レコード）

唄	芳村伊十郎
三味線	杵屋榮藏
同	杵屋榮次郎
笛	住田多藏
小鼓	望月朴淸
大鼓	簡原鶴太郎
太鼓	望月太七

夫月も鞍馬の影うとく、木の葉おどしの小夜あらし、物さわがしや貴船川、天狗倒しのおびたゞしく魔界のちまたぞ恐ろしき　茲に源家の正統たる、牛若丸は父の仇、平家を一太刀恨みんと夜每詣づる多門天、祈念の眠れ岩角に、暫しまどろむ肱まくら　思ひ出せば我いまだ三歲の時なりしが、母常盤が懷に抱へられ伏見の里にて宗淸が、情により て命助かり出家をせよと鞍馬山の東光坊に預けられしも、早や十餘年の星霜經れど、稚心に忘れずして、今まのあたり見たる夢、それにつけても父の仇、劍道修行なすと雖も、我一向の生兵法頼へば神の恩にて本望遂ぐる時節を待たん、イデや兵法の修行をなさんと、木太刀おつとり身がまへなす、時しも俄に風起り、天狗礫のばら〳〵と、鳴動してすさまじく　遙かの杉の梢より、又もや怪しの小天狗木太刀うち振り立向へば、シヤ小癪しと牛若丸、つけ入る木太刀を拂ひのけ上段下段早速の働き、勝負いかにと窺ひ隱れ、後に窺ふ僧正坊、優り劣らぬ兩人が、木太刀の音は勇ましく、さしもの天狗もあしらひかね、跡をくらまし失せにけり跡をくらまし失せにけり

晝間娛樂時間（臺北）

【午後零時二十分】

カレッヂ・ソング其の他

一、丘の上｛菅原明朗作詞　菅原明朗作曲
｛二重唱　德山璉　田谷力三
｛合唱及伴奏　慶應ワグネル・ソサエテイ
指揮　大塚淳

丘の上には、空が青いよ、ぎんなんに鳥は歌ふよ、歌ふよ　ああ美しい、われらの庭に知識の花を摘みとらう

二、窓を開けば、海が見えるよ　ほがらかに風は渡るよ、渡るよ　ああ劍曉と、理想のラッパを　あたたの空に、吹きならさう

二、慶應ラグビー・マーチ｛安藤復藏作詞　山口恥作曲
｛合唱及管絃樂　慶應ワグネル・ソサエテイ
指揮　大塚淳

時はラグビーのシーズン、この歌は慶應のラグビー・チームの歌で行進曲である

三、リラの花かげ｛佐伯孝夫作詞　フオスター作曲
獨唱　田谷力三

リラの花蔭、忍んで逢うて　顏を聽いたね、夢かうつつ　別れはつらいものよ　きつと逢はうね

四、兵士の合唱
いとしのスザナ（以下略）

｛グノー作曲　伊庭孝譯詞
合唱　オリオン・コール

歌劇「ファウスト」の第二幕目の有名な合唱の飜譯である

五、玲瓏の天
｛牛島仁一郎作詞　早大應援部作曲
｛合唱　早稻田大學應援部
伴奏　早大ブラス・バンド

玲瓏の天　雄なき大地　意氣と力の　戰に　若き命を　賭くるもの　正々の劍　振りかざし　進みて取らん　勝利の榮冠　ワセダ〳〵進むもの　ワセダ（第二節省略）

六、見よや早稻田
｛合唱　早稻田大學應援部
伴奏　早大ブラス・バンド

早稻田野球部の應援歌で、合唱と拍子とブラス・バンドの洗練されたもの

七、ポプラは搖らぐよ｛佐伯孝夫作詞　橋本國彥作曲
獨唱　德山璉

空は青いよ　丘の上　胸に輝く　金ボタン　ああポプラが搖ぐよ　搖らぐよ　希望の鐘が鳴るよ　鐘が鳴るよ　輕い足取に（以下略）

野球の中繼（東京）

【午後零時五十分】

東京六大學野球 リーグ戰狀況

慶應對立敎（第二回戰）明治神宮外苑野球場より中繼

國語普及の時間

【午後五時より】（臺北）

▲新竹州中壢郡の部

今日の臺北からの國語普及の時間は次の中壢の諸團體が放送する

一、中壢小學校
二、中壢公學校
三、中壢國語講習所
四、新屋國語練習會
五、平鎭庄靑年團
六、楊梅公學校
七、楊梅公民講習所
八、新屋公學校
九、張厝國語練習會

家庭料理獻立

【午前八時五分より】（臺北）高良[illegible]發表

▲皿、鮭と馬鈴薯の大鼓燒　鮭一切、馬鈴薯一鈕、卵黃二個、胡椒少々、バター少し、トマト・ソース、ペセリ少々

▲碗、ふくさ卵吉野海老燒海苔　卵五個、芝海老十尾、片栗粉少少、鹽少々、海苔一枚、三つ葉少々、煮出汁〇、九立、醬油少少、柚子少々

キング（十二月號）

◇雜誌はキングだ、昭和七年度の雜誌戰線を振返つて、まづ第一に思はせるのがこの定評に裏書をしたやうなものだ

◇新年號を控えて、どれも控え目になるのが常例の十二月、何とキングばかりは二大附錄をつけての大奮發、平常より誌にかかつた勉强ぶりだ

◇附錄の一「昭和イソップ」は現代人の生活から、イソップ式寓話を發見したもの十八篇、といつてしまへばそれ切りだが、どの篇も閑觀さは天下一品、雜誌記物の面白る味が利いてゐて、風刺、諷刺の面白さ、こゝいらが本當の與ひであらうと思はせる

◇附錄の二「各種職業成功祭榮實際談」は內容は表題の通り、現在生活に困らない人でも、一讀の價値充分な生活指導書とでもいふか時節柄これも良い讀物だ

◇新裝物では短篇傑作が五篇、呼物は加藤武雄の芝居小說は「野崎村」中間物だが『馬賊の監禁脫出實記』『兵隊婆さん淚の手記』『冒險實話大熊と組打つ』などどれも捨て難い味に富むものだ

新刊紹介

△文藝倶樂部（十二月號）新版護國由來記を卷頭に左門慈日誌（野村胡堂）戀愛選手（里見弴）名物道中雙六（辰野九紫）道頓堀小夜時雨（川口松太郎）阿蘇の情炎（戶川貞雄）遊れの二十八日（平山蘆江）春を待つ人々（佐藤紅綠）二人忠治旅日誌（磯村尚風）シュネーブ湖畔の秘密（三上於菟吉）泥棒の花嫁（內海[illegible]）深夜の笛の音（井上[illegible]）愛國魔人（保篠龍緖）外に悲戀女忠臣藏、日本最初の本式ギャング、大晦日の思ひ出、裸一貫で誰にも出來る金儲け指南、浮世風流詭、銀座阿呆投書等全卷三百七十六頁に亘り新裝（定價五十錢、發行所東京市日本橋區本町博文館）

慰問袋領收

內譯（完）

一、慰問袋七拾七個也　花蓮港大和小學校扱（十月十六日揭載の分）

內　譯

▲壹個宛　松島利通殿、早崎澄子殿、菜氏香殿、織田サカヱ殿、濱田一殿、深倍義殿、中本友子殿、岩木和子殿、鈴木梅子殿、小山秀子殿、山本富美枝殿、小山幸之助殿、吉武德行殿、陳濟福殿、中山雄殿、福田裕子殿、三輪時代殿、田中嘉江殿、前澤榮雄殿、田中敦雄殿、林淳子殿、中村洋雄殿、岡本能子殿、富松富美子殿、守田幹子殿、渡邊末子殿、香川勇雄殿、垂水和子殿、庄野好英殿、岩木雅臣殿、佐藤政榮子殿、田中孝殿、守田芳子殿、富松千代榮殿、我那覇淸子殿、西村登志子殿、金川忠一殿、出水正一殿、富岡與雄殿、年野正子殿、濱田耕作殿、吳氏碧秧殿、山野新代殿、鍋島治一殿、田向政雄殿、磯村剛夫殿、宮田千惠子殿、林芳子殿、吳江德一殿、寺尾靖時殿、佐久間次郎殿、鈴木康男殿、山田靜殿、小山武枝殿、山本和枝殿、渡邊芳子殿、石村周治殿、山本武殿、守田野子殿、岩永那式殿、潮崎千鶴子殿、岡彬涉殿、佐久間一郎殿、三輪東作殿、岡崎還子殿、守田千惠子殿、安達利子殿、松尾要之殿、岡良子殿、松尾千代殿、山道良子殿、深城虎萬太郎外一名殿、山本ツヤ子外一名殿、前田秀雄外一名殿、山本富久松外一名殿、朝井昭代外一名殿

一、慰問袋九拾八個也　花蓮港林田靑年團扱（十月十六日揭載の分）

內　譯

▲壹個宛　下元金尾殿、中元金一殿、立花金吉殿、淸水喜次郎殿、牛塚啄市殿、金光勇殿、井多谷賀藏殿、川原萬藏殿、松浦茂子殿、中西泉殿、田中梅子殿、相馬又彥殿、木村久五郎殿、松石惣四郎殿、栗山善助殿、森井平三郎殿、松石德四郎殿、川野留殿、川野義勝殿、高岸宗平殿、森田竹一殿、楢尾娟次郎殿、鬼塚佐五郎殿、奧野ミサヲ殿、大塚タキヨ殿、川野元吉殿、田中賢一殿、平井太平殿、倉富銀太郎殿、小森朝夫殿、新妻哲子殿、泉野助二殿、吉田スヱカ殿、田中茂雄殿、田坂林組殿、土井彥吉殿、淸村字市殿、田上榮勝殿、勝田爵衞殿、田坂三一殿、坂井善八殿、井上市太郎殿、今村官太殿、西野敏治殿、神村庄一殿、田中謝兵衞殿、大西兵吉殿、山城幸次郎殿、柿添松平殿、森部嘉三郎殿、金子孫太郎殿、田中由藏殿、村木淸一殿、吼足淸助殿、月岡秀松殿、中園ヤス殿、玉浦重一殿、品川友次殿、淸水末市殿、村田市藏殿、宮崎鼎殿、和田茂殿、田中卯吉殿、小山新吾殿、井上榮一殿、吉田好人殿、原忠三殿、岡崎吳則殿、內海七五郎殿、千々松親治殿、木野生藏殿、中田米藏殿、加藤好彥殿、河野嘉兵衞殿、森チカ子殿、上田保治殿、今村官藏殿、松岡秋太郎殿、齋藤己吉殿、原又吉殿、齋藤仁吉殿、淺坂シゲノ殿、野瀨ミヨノ殿、補田末吉殿、岡本德太郎殿、楢野熊記殿、丸林然殿、松田幸雄殿、中山常藏殿、伊藤角次殿、中野正行殿、笠井伸太殿、田中守藤殿、中本傳助殿、伊藤榮次殿、縣木信義殿、田中榮次殿、森田鶴次殿—村中義一殿

一、慰問袋百個也　花蓮港廳役揚扱（十月十六日揭載の分）

內　譯

▲五個宛　野口佐次郎殿、宮松治太郎殿▲四個宛　和膽國殿、富背年岡殿▲參個宛　宮崎武雄殿、藤田了ミ殿、壽女子靑年團殿、洪淸雄殿▲貳個宛　山崎山夫殿、長石七郎殿、彭榮光殿、泉梅子殿、岡村野吉殿、富松美惠子殿、游周殿、淵次生殿、壽公學校第三學年生徒一同殿▲壹個宛　壽公學校第一學年生徒一同殿、同校第二學年生徒一同殿、同校第三學級生徒一同殿、深田花子殿、同校第四學年生徒一同殿、中島辰世殿、中島長[illegible]殿、林萬成殿、陳氏彬殿、浦田芳人殿、鹿沼次郎殿、深川光子殿、早瀨貞雄男殿、早瀨速夫殿、早瀨ヤエノ殿、宗水力男殿、泉水武雄殿、岡村省己殿、岡村直殿、岡村ミト殿、小野政市殿、大塚安雄殿、春田照子殿、岡田康子殿、田淵ヨシノブ殿、八五郎丸カネ殿、波佐間トミ殿、波佐間眞太郎殿、佐々木源殿、合田熙治殿、合田幸一殿、合田シゲノ殿、上園フミ殿、深谷千代子殿、深谷孝子殿、佐々木孝子殿、西田岩子殿、張塗年殿、鈴榜聰殿、黃水發殿、三興商店殿、王孫旺殿、王木生殿、王黃氏急殿、李金渡殿、李文元殿、王阿嬌殿、林[illegible]興殿、王福連殿、江口成殿、張炎居殿

一、慰問袋拾壹個也　花蓮港街登月取次店扱（十月十六日揭載の分）

內　譯

▲壹個宛　西村ツマ子殿、西村ノブ子殿、カフエータカサゴ孔雀殿、同ヤス殿、同園子殿、同美佐代殿、同滿子殿、同米子殿、同千草殿、同信子殿、同淳子殿

一、慰問袋五百八拾壹個也　花蓮港日支局扱（十月十六日揭載の分）

內　譯

▲四個也　部貞變殿▲參個宛　蓮港監文書係一同殿、稻垣文三殿▲貳個宛　福川定二郎殿、飯田八ル殿、久井安正殿、今井昌治殿▲壹個宛　久木敏明殿、吉田ヒトシ殿、樋山宗吉殿、久本永寫殿、小林與一殿、福田カツ子殿、陸銀忠殿、辻イワノ殿、川村幸一殿、友近宮一殿、福田吉郎殿、岡一郎殿、小濱文治殿、牧內憲五郎殿、山崎互殿、篠原正殿、玉浦政子殿、伊藤賢太郎殿、內山總殿、水璉公學校見齊一同殿、久芽勝作殿、瀨井彩殿、增馬アツヱ殿、夏天來殿、宮崎喜太郎殿、田村花子殿、田村勝殿—岡松正雄殿—並木利三殿、木村飲吾殿、齋藤勉殿、南田榮子殿、利[illegible]俊殿、海野商砂糖殿、宮崎タカノ殿、中自商商殿▲貳個也　中村佐商店殿▲[illegible]個也　吉村佐平殿▲拾個也　西澤金次郎殿▲貳拾貳個也　花蓮港小學校職員一同殿▲壹個宛　河野アイ子殿、山崎ノブ子殿、山野君枝殿、山[illegible]池職殿、內田德三殿、西山チヅ子殿、小倉ツキエ殿、三浦サダ子殿、吉野一殿、大野きみえ殿、大內田安雄殿、梁瀨久三郎殿、肥後トミ殿、大森俊雄殿、岩永律子殿、根本克己殿▲六個也　總務係一同殿▲壹個宛　山崎部子殿、白方文子殿、宮崎直人殿、山口喜八殿、瀨戶山房枝殿、森田のぶ子殿、山中まつよ殿、江嵜しづ子殿、石塚久二郎殿、西村熊太郎殿、井口太郎殿、辰巳由之助殿、井上はつえ殿、篠田吉兵衞殿、金永十郎殿、加藤勝榮殿、西津太一殿、堂園藤右衞門殿、堀野照雄殿、高取敬次郎殿、鈴木道則殿、伏見長三郎殿、中村貞三殿、近藤正次殿、木內カオル殿、阿部高子殿、岡井白寫殿、山內助友殿、西賴忠殿、木村周吉殿、松木淸六殿、川村幸子殿、木補[illegible]松殿、齋藤安五郎殿、柳田俊一殿、松本留吉殿、木田近殿、友澤强一殿、西村芳雄殿、永代ツネ殿、[illegible]田松枝殿、鶴飼勝次殿、杏千年殿、大別謝恒英殿、新宮彥三殿、大久保林三殿、荒尾角次殿、新田唯四郎殿、要瀧盤殿、黑木フサ子殿、竹本小一郎殿、森文夫殿、田中了殿、山下ヤエ子殿、橫山久藏殿、島村[illegible]、中尾綾子殿、中武寅太郎殿、鳥居又吉殿、別府榮枝殿、深町安子殿、國川妙子殿、伊藤トマル殿、山崎マサエ殿、白子文子殿、通口フミヨ殿、緖方とめ殿、永松さめ殿、大對きく殿、井上正男殿、押川定彥殿、林珠男殿、岡本新市殿、坂井富一殿、大森利夫殿、岡本一枝殿、內山須一殿、永友岩一殿、吉村三郎殿、山本英雄殿、前田與吉殿、西村熊次郎殿、平田稻仁殿、池田恒夫殿、坂田喜明殿、佐野アイ殿、間野久子殿、神谷秋市殿、岩原緊殿、大黑ツヤ殿、吉成リン殿、植松二郎殿、荒木モル子殿、荒木郁子殿、荒木ハル子殿、荒木信子殿、仲間盛榮殿、中村佐助殿、武山正一殿、岡本雄二殿、平川鐵夫殿、吉田俊雄殿、白岩國男殿、石川八重子殿、田中茂殿、和原甲作殿、松本勝次殿、陳坤德殿、▲四個也　花蓮港旣棠補修學校職員一同殿、▲七拾五個也　花蓮港公學校一同殿▲壹個宛—南日築藏殿—森部市太郎殿、松岡登子殿、岡田正二殿、井上縣殿、藤岡明殿、久米秀輝殿、渡邊那一殿、坂本大三郎殿、山本衞殿、村山林治殿、久米寬子殿、吉田宗平殿、岡田宏殿、井上郡子殿、宮島輝二殿、渡邊加藤夫殿、安部ヒサヨ殿、マヤウカロ殿、林賢造殿、瑞穗公學校三年生一同殿、同校內小學部一同殿、塚木唯利殿、今宮玉枝殿、松崎光雄殿、加藤國殿、林阿須殿、阿部政男殿、田村カオル殿、德光綱代殿、賀天生殿、中本熊尚殿、張氏月英殿、張生殿、黃福堆殿、劉白石殿、福田千代子殿、張土木殿、張萬億殿、王淸泉殿、吳阿進殿、西村佐駒殿、簡重賢亮殿、陳氏梨駒殿、菊奴殿、明美殿、乙女殿、新金丸殿、左近殿、文香殿、雅美殿、小萬殿、若駒殿、上野チヤ殿、豐次殿▲參個宛　曾川チエ殿、水津野子殿、野坂ヨシ子殿、岡田初江殿、松下千代子殿、前田美彌子殿、池田久子殿、片山富士子殿、坂田部枝殿、寺山ハル子殿、同マツエ殿、小泉三枝殿、原カオル殿、沖本ミイ子殿、松本ミイ子殿、中山藤子殿、平木トミ子殿、東海林正子殿、村山ウメコ殿、村田ハツエ殿、川中カメヨ殿、德永タガ殿、赤岡アヤ子殿、佐藤スミエ殿、伊士早苗殿、無名氏四名殿、西村スミ子殿、田中德造殿、中村滋寶殿、中川宮子殿、安武ヨシノ殿、石內君子殿、大石茂雄殿、吉田芳子殿、早川卯吉殿、新城小學校尋常科第五、六年兒童一同殿、同校高等科一、二學年兒童一同殿、同校四年生一同殿、同校尋常科有志一同殿、玉川キクエ殿、落合利子殿▲貳個也　研光和子殿▲壹個宛　上野殿人殿、新城小學校尋常高等第一、二年兒童一同殿、砂岡政子殿、西山ナカ殿、上原金次郎殿、磯貝貞子殿、無名ノ三年生殿、諸尾留子殿、落合洋殿、岩永利雄殿、岩永文子殿、玉川三男殿、城山喜孝殿、岩永勳殿▲貳個也　高橋文雄殿▲壹個宛　淸水サマ殿、渡瀨皓代殿、[illegible]郎有火殿、磯貝ツルエ殿、山口次人殿、三好マサエ殿、平島とり殿、賀振益殿、金子金太郎殿、池田郡壽殿、田中浩七殿、陳淑泉殿、新方スギ子殿、佐藤笑子殿、三好キクノ殿、鈴木惠子殿、櫻井君代殿、吉田ミサ殿、森澤紅殿、望月モト殿、田島イチ子殿、玉井總次郎殿、賀老褒殿、橋尾隆殿、楠尾淸殿、尾田つめ子殿、山畑フク殿、丸川リヨ殿—田島恩子殿—齋木ツギヘ殿、藤本爵乡子殿、森田チヨノ殿、山岡龜太郎殿、河野シマ殿、三口部殿、古居タチ殿、西川マス三殿、金子乙彥殿、林鳴鶴殿、相木イノ殿、小峰君枝殿、安藤福子殿、玉川マツヨ殿、山川キクヨ殿、田島長治子殿、中村キク殿、野家陳英子殿、早瀨サカヱ殿、市毛花子殿、城山淸山殿、午來サカヱ殿、田北前アサヨ殿、玉川政次殿、森田武殿、落合照子殿、梅井久代殿、大城繁子殿、西野條殿、小林金藏殿、木際俊子殿、陳添[illegible]殿、渡邊大郎殿、中山村里殿、瑞穗公學校第二學年一同殿、同校寄宿舍生一同殿、宣本作太郎殿、金子辰太郎殿、吉本殿、陳文彬殿、鈴木校殿、網井カサエ殿、陳訓承殿、日下國二殿、細井治三郎殿

▲萬なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

貸家 文化村六條通 三洋館 貸格安 電話二八二八 小林信託商會

貸家 文化村五條通 半文化 二棟 貸貳拾[illegible] 電話二八二八 小林信託商會

貸家 神田村番外八六四 庭園廣し 貸格安 電話二八二八 小林信託商會

貸家 末廣町四丁目八ノ六 板間なし 貸格安 電話二八二八 小林信託商會

貸家 御成町三條六ノ三 六疊其他 瓦斯水道 電九五八 渡邊商店

貸家 文化村北二條八 [illegible]付貸 電三〇四八 [illegible]

貸家 建成町 三疊交通至便 電話九五二三 [illegible]

新築美宅 大正町六條 瓦斯の設備有 電九五八六 [illegible]

貸家 川端町六ノ二 又は賣 電話三四三三 [illegible]

募集 男女記者外務員及全島都市支局長採用 臺北御成町[illegible]

電話買賣に 商品賣券 金融 [illegible]

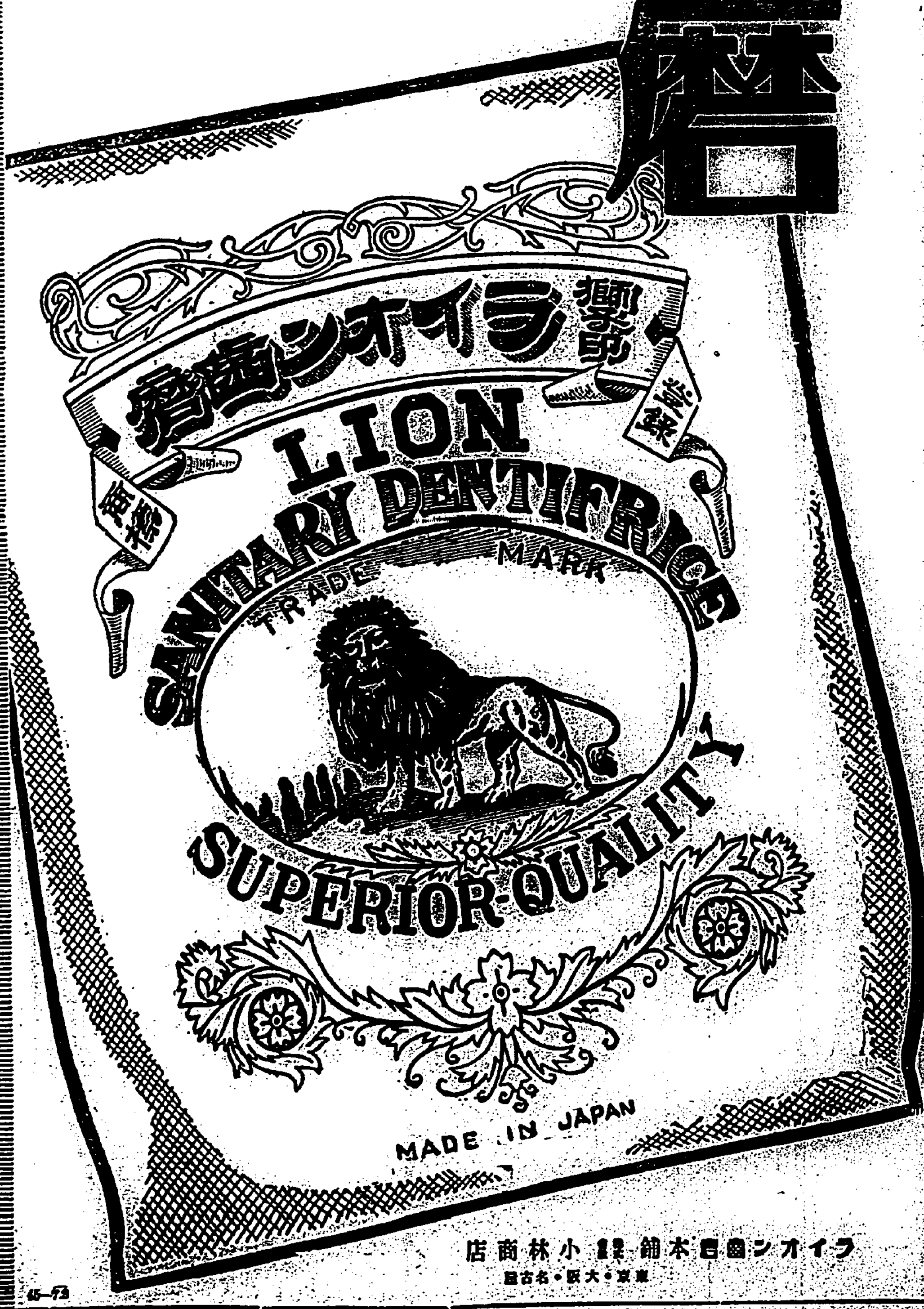
募集 公認土木測量技術員養成 生徒募集 所[illegible]

ライオン歯磨

袋をあける……
素敵な芳香だ。
ライオンの
歯ブラシにつけて
口に啣む……
いゝ感じだ。
素晴しい味だ。

寢る前にも
子供さんにも

定價
大袋　金九錢
十錢袋　金十錢
特大袋　金十五錢
平罐　金二十錢



ライオン歯磨本舗　小林商店
東京・大阪・名古屋

滿洲國の幣制は
金爲替本位制に
今回の圓資金設定は
金準備への段階

【大阪十二日發本社特電】滿洲國政府は明年一月滿洲國公債の拂込後シンジケートから受取るべき三千萬圓の圓資金はこれを直に滿洲國中央銀行に預金する事となつてゐるが中央銀行では政府當局とも協議して内地の金融事情も考慮した結果これを全部シンジケートに分割預金し滿洲國最初の在外正貨制度を設けこれを日本内地に保有する事に内定した、而して滿洲における政府の所要資金を身代りにして銀券を發行して賄ふ事になつた、現在滿洲國は銀本位制を採用してゐるとは言へ中央銀行の準備はその約六割迄が金準備であり、これに今後の三千萬圓の公債の募集による預金を加算する時は準備金の約八割迄が金準備となつて近き將來において滿洲國が必然採用すべしとされてゐる金爲替本位制に到達すべき一段階をなすものと見られ一般の注意を惹いてゐる

ル氏當選は
我貿易には好響
然し大勢に影響するほどの
期待は持てない

【大阪十二日發本社特電】ルーズベルト氏の當選による關税並に日本貿易に對する影響に就いてはル氏はこの貿易問題に就いて餘り明確な意見を發表しなかつたが同氏及び

民主黨は一九三〇年の關税法には徹底的に反對した事ではあり尤もル氏はこの關税法は直ちに廢止に復するとは云はず農産物その他主要品に對しては已むを得ぬものは認めてゐるが大體にアメリカが國内産業保護の爲その上關税引上げを行ふ事は豫想されず尚民主黨は世界經濟會議の國際經濟會議の開催を提唱してをり現在の各國關税障壁につき各國と協調しその低下を圖る意向を有してゐる事から貿易にも好影響を豫想されてゐる

日米間の貿易については我生絲輸出に於てアメリカが現狀維持政策をとる限り消費が減退するとも思はれぬメリヤス人絹製品その他雜品類に現在の狀態を續け得る見込みで一方輸入の棉花は月先急激な値上りを想像されないから内地が原棉手當に窮するとは見られない唯[illegible]、ゴム靴の對米輸出商品の不當廉賣關税は既に行政上の手段に入り關税委員會に諮問されてゐるから既にそれに對する關税引上げの計畫が中止になるとは考へ得られず引上げは已むを得ないであらうが併し輸出に於ては生絲、輸入にあつては棉花と日米間貿易の

大勢を支配する主要商品について別にル氏の當選が根本的の變化を來たさぬ見込みであるから先行きにも大した影響はないであらう

二期米移出
蓬萊米八萬餘袋
丸糯は一萬三千袋

二期蓬萊米は内地が新米の出廻れで端境氣分濃厚な爲め相當買氣あり移出も可なり盛んであり二期蓬萊は品質良好にして割安なる爲特に内地に歡迎され引續き盛んに移出されてゐる、二期丸糯は一期糯殆ど拂底しトンキン糯輸入杜絶の爲め需用口に賣行良好なると基地出廻早く換金急ぎの爲め移出據に增加し來り十日基隆出帆の扶桑丸は一期蓬萊二萬一千百二十六袋、二期蓬萊五千二百五十袋、二期丸糯四百六十五袋を積出し十一日基隆出帆扶桑丸は一期蓬萊二千四百五十四袋、同丸糯一千百二十袋、二期蓬萊大阪揚一千二百十五袋、神戸揚一萬二千三袋、門司揚四千七百五十六袋計一萬八千二百七十四袋、二期丸糯大阪揚二千三百九十五袋、神戸揚三千九百六十五袋、鹿島揚二百八十袋、門司揚一千八十袋計八千三百五袋と一期長糯百五十三袋を積取つた、十一日迄の基隆移出累計は次の通である

一期蓬萊米	四、三二二、三五九袋
同　在來米	二四〇、五七七
同　丸糯米	一五六、一四
同　長糯米	七九、四五二
二期蓬萊米	八〇、三三〇
同　丸糯米	一三、一三三

尚十二日朝現在[illegible]の基隆倉庫米は二期蓬萊五千八百七十八袋、二期丸糯一萬二千三百二十三袋一期蓬萊四千五百六十九袋、一期丸糯四百七十五袋で二期丸糯の在庫は基隆一萬八千餘袋、高雄一千六百七十袋に上つた

督府側が躍起の
石拔き徹底の打合
實施につき多少難色あるも
全島的に強行か

督府米穀檢査所主催による石拔に關する第二回の打合せ會は十二日午前十時過より商品陳列館に於て開催、督府からは須田所長、渡技師、作田技師、衛藤技手他數氏、米穀商同業組合からは臺北州では吉田理事、加納主事、新竹では萬理事、臺中州では奥組長、高雄州では關組長が出席した、須田所長の挨拶に始まり作田技師より朝鮮に於ける石拔米の取扱並其檢査實情を述べ、更に督府の提案たる石拔檢査取扱に關する

打合要項

一、石拔の程度

玄米一升に付き二粒以内とし三粒以上のものは石拔米の取扱をなさざること、但し土塊は石と看做さず

一、石拔米の檢査方法

左記二方法を併せ行ふこと

（イ）受檢米十袋（叺）に付一俵の割合を以て解袋し玄米一升を取り之を裏面に白紙を張りたる硝子板に擴げ石の混入程度を檢定す

（ロ）受檢米各袋（叺）底部より一刺宛抜き取りたる混合米一升に對する石の混合程度を檢定す

一、石拔米檢査主體

各州同業組合及農倉をして之に當らしめんとす各州米穀商同業組合は石拔檢査員を任命せられたし

一、石拔米の表示法

同業組合の石拔檢査米の表示は組合の檢査證票を用ゐ農倉米は票箋によること

に關し大體の説明を加へた之に對し各組合代表者は相次いで立ち各自組合の實情を述べ、石拔實施及び檢査を組合自ら當ることは困難其の他に幾多の難點あるを陳べる所あつたが當局は豫定方針を強ひて實施すべく色々反駁的説明を加へた、其の結果組合側は反對も賛成も表示せずに十二時過ぎ散會したが結局右に掲げた打合要項に基いて石拔の檢査をなすこととし、米穀檢査所で檢査に當る時期は便宜上約一ケ年の準備期間を置いて受檢米の全部が石拔米となつた後に行ふこととした向ほ石拔の實施については臺北州では先きに創立した士林北投米穀改善組合によつて計畫され既に機械の据付けを終へて此の二期米から實施することとなつて居るが檢査を米穀商同業組合でせねばならない故更に檢査規則を作製して當局の認可を得ねばならない事となり、檢査の費用の徴收に於ても役員のみで輕々しく決める譯にも行かぬやうであるから全島の產米が總て石拔となるまでには相當の困難が介在して居るやうである

セメントの
十月中需給

【大阪十二日發本社特電】同特約係による一般財界が最近著しく活氣付いて來た爲セメントの需給狀態も頗る好調を見せセメント聯合會調査による十月中の需給數字は次の如し（單位樽）

生產高　三三三、三二一　前月比　三六、〇二〇　出荷高　三九三、六四七　前月比　五八、三三五　内輸出高　四一、五六二　減　四六〇　内地出荷　三四九、〇八二　前月比　五七、七九五　在庫　一三九、〇六一　減　六〇、三二六　クリンカ生產高　二六、六九九　在庫　一一九、九一〇　減　一二、四七四

即ち内地の需要は前月より五萬七千樽の增加を見てゐるに對し在庫高は六萬三百樽の減少を來した狀態でこの事情より見ても來る十四日から開かれる聯合會に於て現在の所二分五厘見當の限產緩和の要望が有力で或は五分程度の大幅な緩和（五割二分五厘の限產）が實現するかも知れない

帝國全版圖の
貿易累計
入超稍增加

【東京十二日發電通】大藏省發表朝鮮、臺灣、南洋を含む全國の十月中に於ける對外貿易は出超四千九百七十四萬六千圓で前年より三千三百十七萬一千圓の出超增を示した一月以降の累計は四百五十九萬八千圓の入超增で入超累計一億四百四十七萬九千圓に達してゐる

南部米界近況

高雄州潮州郡二期蓬萊が十日初出廻つた事は既報の通りだが其の品物は青死米の混りが少く出來榮えも良く三等合格で與品種の混淆も亦少く該地潮州地方の品質の著しく向上した事を示して居る、本期は大體增收を豫想され、播秧後の天候が例年に比し最も天候雨多く日照時が尠なかつたので懸念された病蟲害の影響もない模樣である、屏東地方の蓬萊は未だ出廻らないが此の品質に付ては收入前では懸念外（四等）品質のものではあるまいかと懸念し乍ら品の出廻るのを待つて居る狀態、十一日現在期米爲の爲め多少活氣付き十二月十日渡二期在來五圓七十五錢買、一期同五圓六十錢買で相當商談があり丸長糯共に弗々動いて居る、丸糯の十一日相場は七圓所

國際會議に基く
小切手法案
來議會へ提出する

【大阪十二日本社特電】一九三一年のゼネバにおける小切手統一國際會議に基き小切手法案は司法省内の同委員會において起草する事となり原嘉道氏が委員長となり立案してゐた所成案を得たので十日午後一時半から法相官邸に委員會を開き委員會案を附議決定してから司法省はこれを來議會に提出して協贊を求める筈であるが該案の特長は左の如し

一、小切手の假提示要求權の時效を六ケ月に改めた

一、從來は支拂保證に關する規定を設けてゐたが銀行が支拂ひ保證をした時はこれを支拂ふを要すとの趣旨で支拂保證に關する細目の規定を新設した

高雄港十月
内外貿易額
六百廿二萬餘圓

高雄港十月中の内外貿易總額は六百二十二萬二千百五圓に上り其内譯は

△外國貿易

輸　出　一六八、六二〇圓

輸　入　六六九、二八〇

△内地貿易

移　出　二、〇七五、五四五

移　入　三、三〇八、六六〇

で前年同期に比し百四十九萬六百九十一圓の增加を示して居るのは輸入に於て百十七萬九千三百餘圓を激減したけれど移出入の飛躍的增加に因つて結局總額に於ては前記の增加となつたものである、尚同月中の重要移出入品を擧ぐれば次の如くである

輸　出（單位圓）

▲酒精　六〇、四一〇▲セメント　二〇、六二六▲砂糖　二〇、五三六▲鳳梨罐詰　一六、六三三▲[illegible]　一四、二二二

輸　入

▲大豆油粕　二五六、七九七▲ガンニー袋　八五、三八〇▲肥料　六八、六八〇▲包種　四九、九八八▲[illegible]　四五、一八八

移　出

▲米　八三二、七四五▲鳳梨罐詰　五一〇、五八五▲砂糖　一七五、四八五▲酒精　二二六、八三六▲[illegible]　八七、三〇八▲鮮魚介　四八、〇九五▲木材　三七、五四五▲[illegible]　二二、七五二

移　入

▲肥料　七四七、六一一▲鐵材　二一〇、四八一▲木材　一一〇、九三四▲ガンニー袋　一〇一、八八〇▲鐵製品　九一、九四六▲自轉車　八二、六九〇▲紙、綿織物　七六、五六八▲[illegible]　六三、六〇七

糖界の惠福は
甘蔗農にも及ばう
無暗に羨望する時でない

明治製糖常務　**藤野幹氏談**

過日歸臺せる明治製糖常務藤野幹氏は糖價の活躍と製糖會社の立場及び蔗農との關係につき次の如く所見を語つた

糖價の昂騰で前期に比し利潤も增加したが糖價が本直りに上つて來たのは六、七月以後で製糖會社にそれ迄に七、八分通り既約し製品の多くが糖商の手に渡つた後であるから世人が思ふ程儲かつてはゐない、今の高値が今後も持續すれば七、八年期の製糖では相當儲けさせて頂くことになるが、之に對し世間から羨望され兎や角云はれることは誠に心苦しい次第である、ナゼかと云へば過去數年間製糖會社は糖價の不況で人知れぬ苦痛を續けて來た、生產費の低下を何よりの急務として銳意努力を續けて來たが生產費の主要部分を占める

原料代の引下げが思ふに任せず每期それを決定發表するとその後に米價や糖價が反落するといふ有樣で蔗農側が惠まれたに引替へ會社は馬鹿を見るといふ不均衡が姑らく續いた揚句である、その皮肉な不釣合にも會社は隱忍持久時節到來を待つてゐたのである、成程七、八年期と八、九年期の原料代は可なり安くなつてゐるが、次の九、十年期に於ては糖價の狀勢からみて相當引上げを餘儀なくされるものと覺悟しなければならぬ、製糖會社としては

過去の不況時代に機械や建物の修繕手入れを充分にやらずに固定資產の償却も社内保留も怠り勝ちで資產の償却も[illegible]し無理な決算を續けて來たものが多い久振りの好況に惠まれた今日こそ機械の修繕、完全に行ひ据付後既に廿四、五年を經過し命數殆ど盡きたものなどは斷然新機械と取替へを爲さねばならない、資產償却、負債の償還と共に内容充實を圖るは正に此の好機にあると信ずるので七年下期の決算では精糖工場の

銷却に五十萬圓を充當したやうな次第で製糖會社の立場にも多少同情と理解があつて欲しいものである、勿論製糖會社と蔗農とは何處までも共存共榮の精神で圓滿に提携を續けて進まなければならぬ、蔗農あつての製糖會社であると同樣に製糖會社が悲境に陷れば蔗農にも好からう筈なく製糖會社が好くなれば自然蔗農にも良影響が及ぶわけであるから糖價の活躍と製糖業者の惠福について甘蔗農側でも[illegible]の見解を以て大いに喜んで欲しいものである

大稻埕茶況

臺灣茶共同販賣所の調査に依れば大稻埕に於ける茶況はウーロン茶は取引閑散殆んど休業同樣の狀態である、然しまだ／＼スタンダード茶の取引は尚相當に行はるるものとみられてゐるが目下對米爲替相場が下落して安定せぬため一般に見送り商狀で終始してゐる、然し市場には尚可なりのストックがあるから荷主は商機の展開を期待しつつ緊張してゐる、包種茶は取引依然として振はず又ワイザン茶原料も既に買付終了の模樣で茲兩三日は殆んど手合せなく市場は沈靜である相場はウーロン茶は[illegible]態で變化なく包種茶は[illegible]ながら異動なく中下茶は[illegible]一、二圓方急落した

臺北庶民信用組合
市街地組合に改組か
十一日役員會で協議

臺北庶民信用組合では時局に鑑み組合事業の進展を期すべく十一日午後四時鐵道ホテルに役員會を開催し藤田顧問、小宮、鈴木、[illegible]、佐野、大谷、島井、中村の各理事、[illegible]和、何、深谷、葉の各監事、郭の兩理事と飯田監事缺席、出席先づ中村組合長より開會の挨拶を述べ引續き組合業務の現況と州市示達事項を報告し爾來左の各項を議し午後八時散會[illegible]

一、商品を擔保とし資金貸出の件[illegible]

二、貸付整理の件[illegible]

三、[illegible]

四、[illegible]

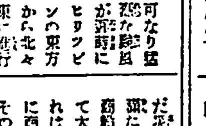
五、市街地信用組合に組織變更の件

昭和[illegible]年九月上旬法律第三十號の發布に伴ひ當組合としては市街地信用組合に變更方考慮のこと

六、大口貯金[illegible]に小切手使用の件

七、組合資金充實に關する件

[illegible]



東　可なり強き
西　風が吹き
南　[illegible]
北　[illegible]

[illegible]

十月中の
移出米
—稅關調査—

督府稅關調査による十月中移出米は[illegible]

高雄州下の
殘存米
十一月一日現在

[illegible]

長糯と粳米の
鹽水選

[illegible]

天氣不良で
丸糯強調
蓬萊も期近高

[illegible]

鳳梨罐詰
十月中檢査高
四萬六千四百函

[illegible]

米況

商況（十二日）

蓬米現物相場

基隆在庫米（十二日朝現在）

高雄在庫米（朝現在）

[illegible]

正米市場

正米市況

大阪期米

東京期米

神戸期米

大阪在庫米

堂島兩建控除後合

堂島前場先限主なる手筋

堂島米況前場

[illegible]

株式

大阪短期

大阪長期

東京銀行賓株

東京株況前場

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債

銀塊

爲替

紐育爲替

[illegible]

砂糖

大阪現物

神戸日米爲替

絲況

大阪綿絲

大阪清算

大阪棉花

橫濱生絲

穀肥

神戸豆粕

大連特產

[illegible]

臺比對抗陸上競技會開催の氣運高まる

競技者の聲として擴大傳波

臺灣競技界飛躍の爲

「臺比對抗陸上競技會の開催を！」此のスローガンを聽く日が來た、そしてそれが競技者自らの聲としてアスリーツ全線に擴大傳波し期成運動を起こさんとしてゐるのだ、素直に云つて私は「然り！」と答へるに躊躇するものではない、それが臺灣の青少年アスリーツに一つの大目標となり競技者技術の飛躍的進展に寄與するの大なるものあるを想ふとき……

× ×

希望の光のない所・動向目標のないときに、如何にして飛躍的發展を遂げ得ようか、如何なる形式によつて如何なる時期にかて此の臺比對抗陸上競技を實現せしむるか、そして又その競技會成績を如何にして獲成し得るか、それらは臺灣陸上競技界で統制する機關に依つて決定すべきで、私の茲に云ふべきではない

× ×

日本水上競技界が驚異的發展を遂げて、世界制覇の偉業を遂げ耳目を聳動せしめたことは過般のオリムピックで示現された所である、然らば世界をして驚異の眼を瞠らしめたその飛躍的發展は何によつて得られたか、その因子を單一化することは容易ではなく又むづかしいことかも知れないが、曾て全米水上競技選手權のヘッドコーチたるキッパス氏をして云はしめた「日本水上軍の大勝利は驚嘆なる統一化されたる日本水上軍の一絲亂れぬチームワークと統制本部の泳法の科學的研究とは他の何れのチームの及ばない所だ」といふ讚辭は徒らに聞き逃してはならない言葉だ、日本水上競技聯盟が「オリムピック第一主義」の大旆を掲げて實現せる計畫を檢討するならば、日本の世界水上制霸の至當なるを解し得る筈だ

× ×

アムステルダム・オリムピアードの幕の閉ぢると共に日本水上競技聯盟は直に四年後のロサンゼルスのオリムピックに對する周到なる計畫を樹立した、田畑總監督を首腦として新に松澤一鶴氏をしてコーチに任じ、アッシスタントに高石、野田の古豪を配し、泳法の科學的研究を積んだ、そしてそれが日本古來の泳法から出發した日本式クロールの完成となつて現はれ平泳に背泳に日本式泳法の完成を見た、此の技術本部の困難なる研究は幾多泳手を指導して日本選手權の強化に貢した、更に總監本部は全日本に亙りて中等學校選手の發掘を準備し、凡ゆる機會を捉へ、更に最高作戰部は日米對抗水上競技を開催し、米國選手を招聘して試練の機會を與へ、瑞典のアルネボルグ、獨のラーデマヘルを招じて凡ゆる機會を作成して泳手の對外的經驗に備へしめた、更に數次の合宿練習を催して有能選手を寄せしめ松澤コーチの下に嚴格なる基本練習を積ましめ泳法の技術的完成を計つた、斯くの如くして全組織的強化を計つた水上競技聯盟が異常な發展を見ないわけはない

× ×

水上競技の斯かる飛躍的進展と共に日本陸上競技界も一路世界水準の突破に突進して、今やその一角を完全に占めた事は過般のオリムピックに於ける跳躍技に於てこれを見得る所である、アムステルダム・オリムピック後日本陸上競技聯盟も日佛對抗競技、日獨對抗、日芬對抗と對外競技の機會を捉へて競技者の試練と研究とに備へたが、水上競技聯盟に比して稍々消極的のものがあつた事は否まれない、而して又聯盟本部、更に技術本部の活動と用意に至つては「オリムピック第一主義」のスローガンを以て全組織の強化を計らうとしたが、水上競技聯盟のそれに比して統制の上にチームの單一化の上に數段の差異のあつたことも否まれないことだ

× ×

今や日本陸上競技聯盟も四年後のベルリンに於けるオリムピックを試驗臺として、更に四年後東京に於て開催可能のオリムピックに於て制覇を企畫「八年後のオリムピック」をスローガンに技術、作戰本部は組織的に活動を開始せんとしてゐる

× ×

臺灣水上競技界に之を見るも例證し得ることである、昭和四年臺灣體協水泳部が第一回臺比對抗水上競技會を敢然として臺北に開催したとき、臺灣水上軍の慘敗を以つて云々せる多くの人があつた筈だ、然るに僅かに二年後の昭和六年臺灣水上軍がマニラに遠征せるときの戰績は如何であつたか、全く互角のレースに終始し遠征の不利を以て個人的には逆襲し難い所まで漕付けたのであつた、來春五月第三回の臺比對抗水上競技を迎へるに當つて、臺灣水上軍は比水上チームを擊破すべく意氣軒昂なるものがある、泳手の技術的一例に見るも中等學校級の田端、田口、小野、野川などの進歩は目覺ましいものがある、之等は與へられた臺比對抗競技の目標とその水準を突破せんとする希望との刺戟が、動もすれば沈滯弛緩せんとする心身を緊張せしめた精神的の成果であると共にその目標に向つて進んだ技術部の指導による合宿練習の科學的組織的練習の結果が泳手の技術的強化に貢したことは否まれない事實である

× ×

斯くの如き意味に於てアスリーツが自發的に此の臺比對抗陸上競技會の成立を望むことに對しては同意するが至當だと思ふ（會田治平）

壯快な冬の競技—ラグビー蹴球の見方

初めて見る人のために

（1）

◇……永嶺一虎……◇

一、ラグビー精神

ラグビーとは如何なる競技か、ラグビーは英國の國技といふことになつてゐるが然しこの競技程**日本人の**氣持にピッタリと共鳴するものはない、我々は決して何も舶來物を鵜呑みにしやうといふのではないがラグビーが本國より先きに何故日本に生れ出でなかつたかを殘念に思ふものである、それ程ラグビーは日本人の心魂に沁々と食ひ込む所の言ふに言はれぬ魅力を持つてゐる、斯技は英國の國技と言ふよりも寧ろ日本の國技とする方が當つてゐると思ふ、ラグビーが我が**國民性に**如何に適してゐる運動であるかは日本のラグビーが短時日の間に異常な進歩を遂げてゐることを見ても分る筈である野人は遠からず我が國にラグビー時代の來ることを深く信じてゐる、それではラグビーの何處がそんなに良いのか、ラグビーを一言を以て言へば日本の武士道と英國の紳士道を一つにしたものと言へる、斯技は眞に男性的運動であるが又非常に理知的な行動を缺かさない、而して單なる技巧的運動ではない、だから徒らに巧妙なる技術そのもののみに興味を感ずる人達には到底ラグビーを理解出來ることは出來ない、競技とか技巧は第二であつてラグビーはその**精神を最**も尚ぶものである、それに競技其のものは非常にスピーディで、更に深刻なる團體的行動は近代人の感覺をも打つ迫力を持つてゐる、十五人の者が一丸となつて敵の城を狙ひ肉彈を以て突進するあの氣分氣持は日本人ならでは眞に諒解出來ないものではなからうか、又ラグビーを見た人には御分りでせうが極めて猛烈な運動であつて嚴寒の候でも運動開始十分も經たない中に流汗淋漓となる、時には多少の怪我をもすることを覺悟しなくてはならない、けれども**猛烈の裡**に犯すべからざる規律がある、猛烈であるが故に勇氣と耐忍とを要し、規律的であるが故に克己と自制力を必要とする、男子の遊びたるもの須く斯の如きものでなければならないと思ふ

ラグビーは精神の運動

今日の試合が終始ラグビーフットボールの眞の精神により堂々と競技されたことは愉快である諸君が今後此のラグビーに依つて我がスポーツ界の爲めに益々發されることは一つは我が國民の元氣の爲め又一つは社會人としての修養の爲め甚だ必要なことと思ふ

右は昭和三年二月十二日甲子園に於て開かれた東西對抗試合に畏くも台臨遊ばされた**秩父宮殿下**が東西兩選手一同に賜はつた御言葉の一節である、右の御言葉に從つてもラグビーと精神とが如何に離るべからざる關係に在るかが解る、如何なるスポーツと雖も精神のないものはないがラグビー程精神をやかましく言ふ競技はない、從つてラグビープレーヤは競技規則以外にラグビー精神に拘束されることは非常なものである、又競技における一切のことは**この精神**に從つて解決されるのであると言つても過言ではない、從つてラグビー精神を識らずしてラグビープレイは行へないのである、私が競技規則の解說を說く前にこの項目を設けた所以は茲にある、ラグビーに就て未だ何等の知識を持たない方は特にこのラグビー精神の何ものかを先づさきに知つて欲しい、以下暫らく我慢して讀んで頂きたい、此のラグビー精神はラグビーが最も自由な猛運動而も類のない猛烈な體力の鬪爭を許す競技であるだけに、夫れ自體が各自の**自制心を**極度に要求してゐるのである、若し假りにスポーツマン精神に缺けたプレーヤが一人でも混つてゐたなら、競技の性質上肉體的に危險が及ぼされ易い、競技が激烈になつた場合肉體的に如何なる激しい鬪爭を行うても、其處に何等の私心なく只管競技其のものの爭奪であつて決して感情の爭ひを挾まない所の保證の出來るもののみが、ラグビープレーヤたるの資格を持つ、假りにさうでない者が居たとしたら、ラグビー界から葬り去つていい程にラグビーは卑怯未練を嫌ふものである

審判に對する絕對服從

ラグビーに於ける審判者（レフリー）の一言は泰山より重く絕對的に服從すべき義務を有す、これはラグビーに於て特に遵守すべきことであつて、元來相互の意思相合して茲にレフリーを設定した以上、その人に絕對權を與ふるのは士道であり且つその人に對する禮節である、レフリーと雖も人間である、まして三十人といふ多人數の動きを唯一人で見てゐるのであるから誤認のないとは言へないが、我々は決して勝負に執着し**勝敗を以**て運動唯一の目的としてゐるものではない、故に吾人の推せるレフリーに對して時に或は不可解のことありとするも、その裁斷を最後の決定として唯々諾々として服從するのがラグビーの特徵の一である、自由だの權利だのと生半熟の理窟を言ふ者は或は之を否定するかも知れないが、今の人々特に若い人達に服從の念を養ふことは最も必要なことの一ではなからうか、斯くてラグビーは服從の美德を我々に教へてくれる、これに就てはラグビーを語る者は必ず知つてゐる**一挿話が**ある、一九〇五年新西蘭のチームが英本國へ遠征して三十幾回の試合をした中唯一回對ウエールスに三對零で惜敗したのみで、他は全部勝ち放して歸つたことがある、其の後歐洲大戰が始まつて曾て遠征軍のメムバーの一人であつたものが出征したが、敵彈で重傷しこの世を去らうとする時に、始めて其の往年のウエールスに敗れた三點の一トライは事實はトライでなくて、其の球をウエールス軍の一人が手をつける前に自分が先きに手をつけたが、レフリーは知らなかつたのだと言つて息を引取つた、彼は**死ぬ間際**恐らくレフリーの裁斷に對して誰にも話さなかつたのであらう、その時の事情を後で誰かに話しても構はない樣なわけではあるが、其れをこの世を去る最後迄默してゐた所にラグビー精神を體得して居た眞のラグビーマンであつたことが分るのである、三十人の動きを一人で見るといふことは事實不可能事である、レフリーの眼の焦點は球を中心とした所に在り、球より離れた所のプレーヤの行動は分らないのが普通である、だからプレーヤがレフリーの眼をごまかさうと思へば自由に出來るのである

ヒールアウト！ボールは一中？工業？（タイト・スクラム）—北一中對工業ラグビー試合から

曙光

（157）

生方敏郎作

中野修二畫

新居（二）

春田の考へでは、自分が錢湯へ行つてる間に、澄江は多分食事の支度をして待つてるだらうと思つたのだつた。

空腹にして歸宅し、食事の用意もなく、原因不明で澄江が不貞腐れてゐる姿を見た時には、春田もずゐぶん腹が立つたが、湯加減のいい、たつぷりした大きな浴槽に全身をひたしあたためてゐる中に、腸にむしやくしやしてゐた不愉快は、綺ら何處へやら消えうせてゐた。

そして春田はまた常のやうな平らかな心持で歸宅してみると、自分の思つたところでは、全く意外な光景を其處に見出した。

座敷の中は、前と何等變化なく、縁側に運んで置かれた荷物は、前通り繩を掛けたままにしてあり、新聞紙でくるんだ物もそのままだし、風呂敷で包んで來た物もそのままに、手も付けずにある有樣だつた。

ただよく見ると、隣の間の前に春田の本や雜誌だけばら／＼に散らかしてあり、殊に變なことには春田が古い卒業證書やハガキを入れて置いた、手文庫の蓋が開かれ、中の手紙が亂雜に引き出され開いて讀まれた形跡が見られた。また古い時分の日記帳や日誌が、引き出されてゐたのだつた。そして、考へてみると、先刻澄江が俯伏せに成つてゐたのは、この手紙や日誌の散らばつてある傍らだつた。

（見たんだな。）

と、春田はその瞬間に頭へ來た。

而かも、澄江は其處にゐなかつた。

（お勝手へ入つて、飯の支度をしてゐるのだらう。）

と、思つて、そこへいつて覗いてみると、臺所にも彼女の姿は見られなかつた。それから便所も見た。そこにもゐなかつた。

（買物か何か買ひに行つたのかな？）

いや、そんなことはない。僕が錢湯へいつてからの時間を考へると、買物ならすでに歸宅して居る筈だ。併し、まだ或は、もう少し [illegible]

さう思つて、春田は茶の間として適當な四疊半に入つてみたが、そこには長火鉢が据ゑ置かれてあるばかりで、火さへ熾してはなかつた。

（家へ歸つて、湯さへ飲めないとは？）

と、思ふと、春田は情なかつた。姉と同居してゐた時分には、學校から歸つて來れば、すぐ暖かい番茶があつた。次いで上茶を入れて、姉は菓子さへ缺かさなかつた。空腹だといへば、すぐに口に合ふやうな食事の支度が持ち出された。さうした平和な家庭ではないが、何不足の無い生活に慣れて來た春田にとつては、歸宅して茶も無く湯もなく火が一片もなく、空腹でも食物さへ支度してない家庭の光景、移轉して來て荷物さへ解いてなく、柱を見ても時計がなく、床の間を見ても懸物がなく、ただ亂雜に書類や本が投げ出されてゐる光景は、餘りに意外で餘りに惱ましかつた。

（ああ、これが新らしい家庭生活の第一日か？）

と、彼はぐつたりして、座蒲團さへ敷いてない、火の無い長火鉢の前にべつとりと崩れるやうに坐つた。

併し、すぐまた起つていつて、さつき脫いだ洋服のポケットから好きな兩切のオックスフォードを取り出し、長火鉢の傍へ戾つて來て、しばらく、その芳香の煙に心を慰めた。

春田は、一家の中に、時計の振子の音さへ聞こえぬ寂寞に堪へかねて、また洋服から懷中時計を取つて來た。そして、その秒針の動きを眺めた。

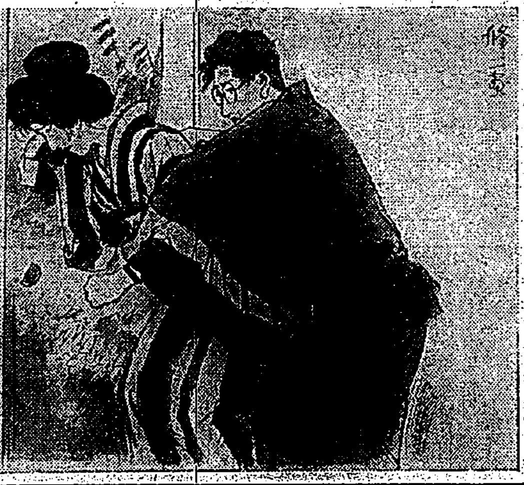
五分、十分、二十分。と刻ち過ぎていつた。それでも澄江の歸つてくる樣子がなかつた。

（長いなあ。何處まで行つたか知ら？）

と、また一本シガレットに火をつけた。

（かうしてゐる間に、火でも起さうか？）

と、思つて、炭取りを探してみたが、外は暗いし、家の中には見當らないし、[illegible]



洋服
原料ハ暴騰シタルモ幸ヒ手持原料アリ昨年ト同値、今ガ新調ノ絕好機會（型錄進呈）地方注文ハ身長、體重及ビ年齡御記入ノ上、送料廿八錢御添附ノ事
黑サーヂ 黑セル セビロ 純毛三ツ揃 A十圓 B十五圓
黑メルトン 黑サーヂ背廣 上下 A八圓 B十圓
モーニング 三ツ揃金十圓・同縞褲上下金八圓
上衣チョッキ黑（サテン裏）A廿五圓 B廿四圓
コール縞ズボン A六圓 B八圓 C十四圓
オーバー 黑、紺、黑スコッチ A五圓 B八圓
黑ラクダ A十三圓 B十五圓 C廿圓（サテン裏）
純毛ラクダ トンビ サテン裏 A十圓 B廿圓
財團法人 大阪洋服學校
大阪中之島
洋服裁斷講義錄 [illegible]

淋しき子のない奥樣に
結婚後永い間子寶の惠まれなかつた私は種々の手當や藥を試みましたが何んの効果もなく最早自分は子供の出來ぬ不姙症とあきらめ失望致して居りました、處が最後に試みた藥草で永年の不姙症より救はれて丸々とした子寶を得ることが出來ましたこの喜びを過去の私の樣な惱める奥樣方にお頒ち致したく思ひます子のない方は先づハガキで申込で下さい子寶を得た藥草の處方を無代で進呈致します
奈良縣生駒町本町
淺井きみ枝

有馬吉山 太繩 三醫學博士創製
結核免疫 治療 豫防 診斷 新劑
日本國内の成績（全國醫家より得たる報告統計）
肺結核ノ初期 [illegible]
肺結核ノ中期 [illegible]
外科的結核 [illegible]
眼科的結核 [illegible]
泌尿生殖器結核 [illegible]
肋膜腹膜炎 [illegible]
皮膚結核 [illegible]
氣管支喘息 [illegible]
痔瘻其他 [illegible]
發病豫防 [illegible]
無害確効 [illegible]
日・英・米・加奈陀・佛・獨 專賣特許
AOAOAO
アーオー
AOAOAO
（醫家ニ證告）
A
文獻贈呈
大阪市東區北濱五丁目 發賣元 須美商店 [illegible]

一生安心ナ新職業（規則進呈）
他デ絕對マネノ出來ナイ
專賣特許 NY電療術
實地科短期講習生募集 每月五日開講、第九十四回
●特典 認可取得開業、特許NY式開業特別附與
●男女年齡ヲ不問修得容易、本校卒業後は帝國鍼灸術開業自由
●小資本ニテ獨立安定出來ル好職業
講師小林醫學博士外專門講師數名
大阪市會議員 大阪市學務委員 校長 山本興吉 責任講習
大日本電醫學校
大阪市住吉區阪南町中二（電天王寺二九五五）
（本科生入學期、每年四月）

早漏は 夫の惱み 妻の不安
[illegible]
無代進呈
兵庫縣西宮市 攝陽園藥品部

專賣特許・純良無鉛
レート白粉
レート白粉は
愛する人のまごころで貴女に美のすべてを捧げます。
さあ！この白粉で
若さを
明さを
朗かさを
貴女のお顏に輝かせませう……ヨ
花園の如く
オレンヂ色・モ、色
クリーム色・ハダ色
白色……の五種の流行色
花と咲きそろふ……
レート五色粉白粉
レート五色水白粉
東京 平尾贊平商店

豫備役の兵も現役同樣に元氣がある

平素の心掛けが良いからだ

外山中將、演習の感想を語る

【新竹電話】臺灣軍秋季大演習統監外山中將を十一日夕刻統監部たる新竹州廳に訪へば接待對抗演習の統監を終つたばかりの中將は數日振りかの戰塵を洗つて私服姿に打くつろぎ乍ら機嫌よく記者を一室に招じ、記者が演習後の感想をただせば、次の如く明快に應答した

記者「今度の演習は、隨分風に惱まされた樣ですね、尤も烈風だと私が言つたら清水參謀長にあれ位は風の中に入らないと叱されましたがね」

中將「全くあれ位の風では、軍では風の中に入らないよワハハハ、しかし君達から見れば相當な風であつたかも知れない」

記者「逆風で困風は、遭遇戰では苦戰でした樣ですが今日の拂曉戰でも風に雨が交つて可成苦戰の樣に思はれましたが地形と自然と雨方のハンデキヤツプを負つた形ではないですか」

中將「それはね君の言ふ如く逆風と砂塵に惱まされ地形の點でも行軍能力には影響があるだらうが戰鬪行動に至つては、これは問題外にすべきものでハンデキヤツプにはならない、君も知つてゐるだらうが日露の役三月九日の奉天會戰の折、逆風と滿洲特有の砂塵を浴びながら露軍ですらしばしば逆襲して來たものだ、兵の强弱は要するに平素の訓練如何にある」

記者「今度の演習には、豫備役の兵が大分交つてゐる樣ですが」

中將「ウン僕も髮の長い兵即ち豫備役については特によく觀察をしたがなかなかよく戰つてゐた、現役同等の意氣があつたのは頼母しい、平素の心がけがいいからであらう若しく〔?〕しい事だ」

記者「たとへば一例を取つて臺中とか花蓮港とか言ふ具合に本隊を離れてゐる隊は如何です」

中將「やはり刺戟がないのとあるのとでは大分違ふ、兵の訓練の上からは一所に集めてあるのにこした事はない」

記者「昨夜は握飯パンだけの給食でした相ですが」

中將「ウン君も喫つてみなかつたかね〔?〕から言つても充分なものだ、戰時の心得で體驗をしておかねばならない」

記者「渡河や風雨で身體をそこねた者はありませんか」

中將「なかなか時兵共皆緊張してゐたし身體も壯健だつたので大した故障はなかつた」

記者「馬古山〔?〕破壞に偉功を立てた田中大隊は大分食糧に苦しんで携帶の堅パンも水でぬれて粥の樣になり食へなくなつた相ですね」

中將「あの隊は高崎聯隊の隊だ僕もゐた事があるので現在でも通信をしてよこすが、何でもある中隊の如きは中隊長の分が一食分あつたので部下の兵に分つて空腹を滿たしたと言ふ事だ」

兵匪の大伐討開始

日滿軍が完全に包圍した上

【奉天十二日發聯合】關東軍司令部發表＝吉林、新京、奉天、海龍を外圍とする一帶の兵匪に對する第二次大討伐が開始され、日滿軍討伐隊は新海、吉海、吉長、瀋海本線上に展開、完全に包圍の態勢を整へ十一日各一齊に行動を開始した

我部隊の進擊で反滿蘇張軍が敗退

死體五百を遺棄して

【奉天（ハルビン）十二日發聯合】關東軍發表＝蘇炳文、張殿九軍は十日我齋藤部隊の進擊に脆くも敗退し西北方に退却したので我軍は一部を此の線の守備に殘し〔?〕に引揚げた、この戰鬪に於て敵の遺棄せる死體は五百に達した我軍の損害は戰死二十、負傷五十である

救出交涉委員チチハルを出發

旅客機に搭乘して

【奉天十二日發聯合】滿洲里方面在留邦人救出交涉委員小松原大佐一行四名は滿洲航空會社旅客機に搭乘、十一日午前六時四十分チチハル發、飯々〔?〕ダウリヤに向つた

小松原大佐一行ダウリアに到着

赤衛軍が盛大な歡迎

【ハルビン十二日發聯通】ソヴエト聯邦への入電に依れば滿洲里の監禁邦人救出委員小松原大佐一行四名は十一日午後零時十五分飛行機でダウリアに到着、官民赤衛軍多數の盛大な歡迎を受けダウリアに安着し、小松原大佐はソヴエト側代表に對し種々便宜を圖られた事を謝し、次で一行は先著の山岡武官、大谷、松原兩副領事と合に入り午後の對策に付き打合せを爲したと、尚ロシア側の今回の行爲は空前の事に屬し右は日露兩國の親善關係の益々良好なる證左として我方はソヴエト側に非常な謝意を表してゐる

下枝少佐優遇さる

【チチハル十二日發電通】反將校明瞭に拘束で監禁されてゐた下枝少佐はその後監獄より事務所に移され優遇されてゐる、右は〔?〕の留守隊長〔?〕が盡力した結果で未だ釋放はせぬが保護に力めてゐる

激浪の爲め船體岸に押寄せらる

坐礁した千山丸

【鳳芳電話】既報宜蘭郡〔?〕子宗内で坐礁せる千山丸はその後激浪のため益々岸の方へ押し寄せられ現在岸から一丁程離れてゐたのが今では三十間程しかなく、陸に押し寄せられる模樣である、天候は午前中は雨は降らなかつたのに午後に至るや猛烈な風に雨さへ加り午後三時頃よりその勢は益々物凄さを加へて來た、船首及船尾より引ぱつた一インチのワイヤロープは午後一時頃船首の方が激浪のためはち切れた程で如何に港内が物凄いものであるか想像に難くない、午後三時手頃豪雨を加へつつあり危險なれば船體を見捨て一同退船せよと慫慂したが、船からは今の所危險の模樣なし今より支那人船員を交代休息せしむるとの返答があつた、本船は中央部が丁度暗礁の突角に乘りグラグラしてゐるのでバラスタンクに水を充滿させキツチリと

海底に

沈めて安定させたので現在の浸水は二番ハツチと機關部の一部に止まり、これ以上浸水する恐れはなく、又これ以上天候險惡となつても船體が離れなければ安全なものであると、積荷も二番ハツチの一部は濡れてゐるが今の所荷卸しの必要はないらしく、船體及積荷の損害は今の所判明しないが、尚同船は二三年前新造されたデーゼルエンヂンの新型船で東京海上に約四十萬圓の保險が附してあると、積荷の價格は十七萬圓、保險額は不詳

私が救はれて實に心苦しい

横山船長は語る

【鳳芳電話】海岸に引上げられた船員五名はやや元氣を回復し、横山船長も稍平靜を取戻したが、それでもその責任感から態度も海に入つて本船に戻ると頑張り一同を手古摺らせ、朝飯も食はず漸くすすめられて午後三時頃漸くしたためた程である、横山船長は眞赤に泣きはらした目に涙をためて切れ切れに語る

初めアンカーを投げ初めると猛浪と突風をくらつて右側にかぶりを振つたのでこれはいかぬとエンヂンをかけたが駄目だつた、仕方なくロープを再びブイに取付けるべく促初支那人六名を選んで船尾の方のブイに結びつけさせたが、これはどうやら成功した、しかしこれでは力が足らぬので腕ききの船員十一名を選んで船首のブイにつけさせ樣とした所、このボートは

顚覆し

てしまつたので、これを見てゐた私は誰か傳馬船で救に行けと命令しても誰も出るものがないので、私は船長としてどうしても本船に殘つてゐなければならなかつたが〔?〕した船員を見捨てる譯には行かず、その上船内で一番傳馬船に自信があるのが私だつたから機關長と共に乘出したのである、しかし一名も救助出來ず、あまつさへ第一の責任者である私が救はれるのは實に心苦しく何ともお詫の仕樣もない

遭難者の爲焚火で信號

殊勳の瀧上巡查は語る

【鳳芳電話】千山丸遭難の際同地派出所瀧上巡查及保甲壯丁團のとつた處置は特筆に値するもので、同巡查の如きは船員救助作業中自らも危ふく激浪に呑まれる所であつたと、瀧上巡查は語る

十一日夜半より非常汽笛が聞え初めたので着物のまま飛出した十二日の午前三時頃坐礁せる海岸に出た所一艘のボートとこれを救助せんとする傳馬船が顚覆乘組員の姿が見えなくなつたので海岸で燃ゆるものを燃して信號すると共に焚火をし、一方イザと言ふ場合の用意に六人乘の紅頭船を用意させた同三時半頃浪に呑まれた横山船長と野口機關長とが這ふ樣にして私達の火をたよつて助けて與とかけて來たので直に外の船員の搜査に着手した彩浦三等運轉士と支那人船員は砂濱で田中三機關士は岩の間にはさまれて何れも浪にもまれて半死半生の體となつてゐたのを發見したのである

臺灣神社御神酒

良くて安くてうまい酒

清酒 さはのつる

那須丸來航

十五日現場到着

【鳳芳電話】遭難船千山丸救助に〔?〕商船會社ルベージ部では〔?〕が來る筈であつたが同船の代りに東京サルベージの那須丸が來る事となつた同船は十二日午前十一時門司を出港したので十五日正午過には現場に到着の豫定である

新手の詐欺

電話を利用して

數日前から北署構塚、李來金、陳〔?〕三郎等が、〔?〕地宜蘭郡頭圍〔?〕、臺北大門町四二番地現住所不定〔?〕石〔?〕（三）を電話詐欺として檢擧し取調べ中であるが、右は十月初旬頃市內中央市場の重立連に對し電話で其の友人なる魚行商人〔?〕阿火の名を騙り使をやるから二十圓借してくれと頼んでから自分で行つて金を詐取した他同樣手口で十數人より金錢を詐取した事が發見し檢擧されたものである

休戰記念日にダブリンで騷ぐ

反英示威運動から警官隊と衝突

【ダブリン十一日發電通】十一日の休戰記念日に際しダブリンでは例年の通り休戰反對の反英示威運動が行はれたが、夜に入つて騷動化し近年にない大騷擾でその結果二十六名の負傷者が病院に擔ぎ込まれた、この騷擾の際共和派の一隊はダブリン市中を示威行進し街に飾られた英國旗を燒き通行人の付けてゐるフランダルの芥子（戰死者の靈に手向ける花）をもぎとり「アイルランドを獨立させよデヴアレラ總理をアイルランド大統領とせよ」との聲を高唱し武器を持つて警官隊と衝突した

邪推から殺人と殺人未遂

犯人黃石龍に對して懲役十五年を求刑

基隆市元町三丁目八、無職黃石龍（〔?〕）にかかる殺人、殺人未遂事件の公判が十二日午前十時半、臺北地方法院刑事合議部法廷に於て〔?〕裁判長、佐々木檢察官かかりの下に開かれた、〔illegible〕

邪推し

〔illegible〕であつた被告は九月頃妻〔?〕が病院に入院中〔?〕他の男と情交關係を結びたるものと〔?〕小刀を懷入れ九月二十六日午前四時頃、妻の左頸部外數ケ所に重傷を負はしめ、更に之を阻んとした情婦の前夫の娘李氏月娥（〔?〕）にも斬りつけ、之を殺害したもので、被告は犯行後自殺を計つたが死に切れず、附近の派出所に自首して出たものである、被告は公判廷では既に前言を飜へし、殺意の點に至つては、自殺として石頭を拾ひ入れた所謂があるにも拘らず殺害を否認し、妻に斬かすつもりで短刀で情婦の頸部を搔いたと申立て、更に重傷を負つて絶命した娘に就いても、ヘズミで斬れたと種々しく辯解し、裁判長に

一喝さ

れても懲役の自白は嘘だと言ひ張り、被告は自首し、自白したから情〔?〕したかと思つたが、斯う言ひ張る所を見ると被告の反省の程度は重大だと檢察官の論告が〔?〕ある、次いで佐々木檢察官は事實は明白であり、情婦に對する兇行に就いては其動機に於て同情すべき點もあるが、何等の關係なき娘を殺害し、且改悛の情がないから重く罰するを至當として懲役十五年を求刑、判決は來る十九日

市街地の電車外國でも駄目

瑞穗丸基隆に入港

岩澤鐵道部技師語る

【基隆電話】十二日基隆入港の瑞穗丸は荒天にも拘らず午後二時四十分港外著、前夜來の風波は依然として防波堤上を洗ふ、荒浪ははげしく飛沫は天に冲する狀態を示し、港内とは云へ船舶の航行にもかなりの

危險を

感ぜしむる程である、乘客三百餘名一等船客岩澤鐵道部技師外二名と云ふ顏ぶれ、歐米各地に於ける鐵道狀況を視察して來た同技師は語る

本年一月出發米國から英、獨、佛、伊、白その他の順序で回つて來たが、別にきはて立つて申上げる程の材料もありませんが、唯ドイツで面白い鐵道を見て來ました、現在試驗中でしたが速力を百キロにあげるため車體の重量を二十噸迄輕減し、丁度飛行機の樣に前部にプロペラをつけ、ガソリンエンジンで走らうと云ふのでしたが、私共から見ては一寸物になりさうもありませんでした、車體だけは見せましたがね、肝腎の

機械等

には全然見せつけませんでした、それから英國で自動車の採用〔?〕をやりました、エジンバラからロンドン迄約三百哩もありますから、朝の五時に立つて夜七時について着のですから、五十人乘りの所に二十九人を乘せて二席を與へ毛布を附與してくれるのです、途中食堂その他の仕入れに三度位停車しましたが、時間は汽車の倍かかると云ふ程度、その代り賃金が安い爲かなり繁昌でした各地とも汽車を壓迫しつつある程に自動車が發達してゐるが、バスは特にアメリカが

著しい

樣でした、又郊外電車やうのものはかなり成績はよいけれど市街地電車としては全く駄目です、あれは警察の車でせう

海上警報

十二日夜七時二十分發表

臺北測候所では十二日午後七時二十分左の如く海上警報を發表した

勢力なる颱風は北緯二十度半、東經百二十四度半、即ち恆春の東南東約四百キロメートルの海上にあり、中心示度は七百三十耗に發達し勢力相當に强く時速十哩內外を以て北北東に進行する模樣であるから本島の東部及北部海面の一般船舶は大いに警戒を要する

臺北で初てのダウエン條蟲發見

横川博士が鑑定し醫學大會に近く發表

臺北市若竹町二岡村鶴子（〔?〕）は數日前より下痢氣味があつたので母親が糞便に注意してゐた所一行便通後白色の米粒狀の組の如き約一尺餘りの蛔蟲が出て來たが普通の蛔蟲と異なり何蟲類か不明なので專門醫師に見て貰つたが何不明なので臺北醫院の鑑定を受けたところ漸く該蛔蟲はダウエン條蟲といふ事が判つた、そこで横川博士はダウエン條蟲が本邦にも南部地方で明石氏（一九一五年）と大井司（一九三〇年）兩氏によつて發見せられたが臺北地方で發見せられたことは今回初めてなので幸ひ醫學大會も近々開催されるのを機に此の問題を提供する筈であると、右に就いて横川博士は左の如く語つた

このダウエン條蟲は今より六十年前一八六九年マダガスカルで發見せられてゐるが本邦のとは多少異なつてゐる、寄生原因は全く不明で魚類か米類の菓子類かと推測するに留まつてゐる、特徵とするところは普通の蛔蟲の如く卵子が散亂しないで口頸に九十本の鉤があり頸部に吸盤が四つあり一節毎に生殖器を備へて卵子を生んでゐるが外皮は硬くして破壞されない爲めに專門醫でない限り蛔蟲との判別がつかない、これは人體に非常な變化を示さないので平素に對せられ易いが生活力は旺盛で約一ヶ年位棲息してゐるやうだ、何分材料に乏しい醫學上よりみて珍重品であるだけに一般家庭に於ても發見せられたならば提供して貰ひたい

大湖農業專修學校生徒の修學旅行

新竹州大湖農業專修學校の生徒十六名は伊藤教諭外一名に引率され去る十日から五日間の豫定で新竹、臺北、基隆方面へ修學旅行をなし十二日は殖產局、營林所其他臺北市內の見學をなした其旅費は一人當り七圓であるがこれはこの秋季期に生徒が先生から鐵道を三十五枚分けてもらひこれを各自が分けて持歸り家庭裝飾をなし上區六十五錢、中下區十錢、計七十五錢をとなつたので生徒は其中より旅費の全額七圓宛を出して修學旅行を試みたものでこれから毎年々々この方法で修學旅行其他有用な方面の支出に充當することとなつたが、一寸風變りで面白い試みである

不正度量衡

臺北州で取締

近來不正度量衡器を使用するもの不正に計量を行ふもの頗る多く年末に近づき其の弊害甚だしきものあるべきに付き中瀨臺北州知事は徹底的に取締りをなさしむべく去る十日郡市及び警察官署に對し內訓を發すると共に警務內務兩部長名を以て郡市及び警察官署に通達するところがあつた

臺北市公會堂地鎮祭

廿三日に變更

臺北市公會堂の地鎮祭は來る二十一日榮町寺廟舍跡に於て盛大に擧行の豫定であつたが平塚總務長官が滿洲視察に赴くので日取りを繰上げ二十三日の祭日を利用し午前十時半頃から行ふことに內定した當日は府、州、市其他關係者約三百名ばかり參列の豫定である

瀘州城內の各所に火災

劉湘軍の燒夷彈で

四川省空前の激戰

【成都十二日發聯合】劉文輝軍に對する劉湘軍の攻擊は瀘州を中心に激甚を極め、富順永川の一帶には約一萬の兩軍が對峙してゐるが、十一日午前四時頃から約四時間に亘つて四川省未曾有の大激戰が行はれ、劉湘軍の燒夷彈で瀘州城內各所に火災起り、まだ占領に至らぬが雙方共約一千の死傷を出し目下各所に激戰中

リツトン報告書を中心の國際事情講演會

本月下旬の國際聯盟理事會を機とし、リツトン報告を中心とする滿洲問題は愈々世界環視の中に論議の焦點たらんとしてゐる。固より之に處する日本政府の方針と決意とは既に確立してゐるが、我が臺灣住民もリツトン報告を通して各國間の國際狀勢を此際に認識しおくことは國民の覺悟上極めて緊急である。これ本社が諸家に請うて茲に國際事情講演會を催する所以である。大方の來聽を望む

日時、講演者、題目

一、來る十七日（木曜）午後正七時より
一、醫學專門學校講堂にて
一、入場無料（但滿員の際は入場謝絕）

銅鑼は鳴る（開會の辭）　本社主筆　大澤貞吉
リツトン報告の功罪を論ず　高商教授　佐藤佐
國際時局問題に關する感想　臺北帝大教授　土橋友四郎
支那事情とリツトン報告　軍司令部參謀　浦澄江

主催　臺灣日日新報社
後援　臺灣軍司令部

帝大生を裝ひ下宿屋荒し

北署刑事に捕はる

本年一月より臺北帝大の正服正帽をつけた一怪盜が出沒し市內御成町、大正町、古亭町、樺山町の各下宿屋を荒し廻つてゐるとの事を探知した北署では〔?〕嚴探中のところ最近になり臺南州〔?〕郡〔?〕村七二番地現住所市內御成町三丁目十一番地岩本武夫（〔?〕）なるものの仕業である事を突きとめ得たので御成町派出所巡查と協力の上十一夜自宅に潛伏中を逮捕し、北署で取調べた結果右はこれ迄十數回の下宿屋に下宿中の學生に面會する風を裝ひて下宿人の〔?〕、衣服類を竊取し其他帝大、高商、高校の各合宿所道場にも出沒して數回に亘つて竊盜を働いた事を自白した、尚岩本は生れつき盜癖を有し不良少年として〔?〕成德學院へ入れられた事三回に及んだが改悛の見込みなく〔?〕に送られた事十數回に達すると云ふ有樣で目下餘罪取調中である

立教善戰す

一時慶應も危く見ゆ

慶立第一回戰

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
立	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4
慶	1	0	0	2	0	0	0	2	A	5A

制霸を目指す慶應と、この一戰に依つて明治を拔いて第四位に躍進せんとする立教との第一回戰は十二月午後一時三十三分から神宮球場にて開始された、球審は淺沼氏、壘審は田村、森、橋本の三氏先攻の立教のバツテリーは菊谷、關井、慶應は岸本、小川、〔?〕立教は〔?〕、慶應は〔?〕のバツテリーで試合開始されるや先攻の立教は一回早くも一死滿壘の好機を迎へ山崎、浦田凡打して得點には至らなかつたが最初から慶應の心膽を寒からしめた、代つて慶應二死後山下四球、小川左翼安打、岸本三遊間安打して一點を先取すれば立教は二回畑中、寺內の單打、宇田村の二壘打に一舉三點、三回浦田の三壘强襲安打と畑中の右中間二壘打で又一點を入れて計四點、四回慶應井川四球、中村右翼三壘打、牧野左前安打で

二點

をかへし四對三で立教リードのまま立教は六回から代つた三宅に封ぜられ、慶應は菊谷を攻めながらもよく守られて共に得點なく、あはや立教は大敵を屠つたかと思はれたが、慶應の反撥はさすがに强く、八回裏二死中村に代るPR大澤二壘に、土井一壘にあるとき、平林に代るPH灰山の三飛が二壘に投げられるや二壘畑中怡しくも失して、大澤の生還を見て同點、川瀨の中前安打も續いて土井生還一點を勝越す、代つて九回表立教最後の攻擊も空しく八回までリードをつづけた立教は武運拙なく五對四のスコアーで遂に惜敗した終了三時十八分

△慶應

〔illegible〕

打數34　安打9　犧打0　四死球5　三振1　盜壘3　殘壘10　失策2

△立教

〔illegible〕

三壘打　中村
二壘打　宇田村、畑中
試合時間　一時間四十五分

ホツケー選手權大會

第一日は高校と專賣勝つ

第四回全臺灣ホツケー選手權大會の第一日は十二日午後二時から臺北新公園で擧行された、夏以來の猛練習で鍛錬した各チームの選手であるだけ各チーム必死の攻守に飛ぶ白球は球場を圍むフアンの心を奪ひ去つたが、練習不足の三Cが若者高校に敗れ、强豪の誇る帝大も赤强な專賣に退けられて第一日を終つた

▲高校對三C戰

高校　七（四―一　三―〇）一　三C

レフリー　佐々木氏

開始二時一分、終了三時十八分

〔illegible〕

二時一分ブリーオフ直後高校LW安山のシユートきまる、二分高校LH鈴木RB松野兩突直後して退場す、後高校依然優勢をつづけ十三分RI田中シユート二十七分三Cは敵ゴール前の混戰に乘じLI岸限プツシユしてゴールイン、二十九分LW安山更に三十三分CF柏熊シユート四對一で前半を終る、後半四分CF柏熊、二十九分LW安山、三十五分RI田中各シユートし計七對一でタイムアツプ

▲專賣對帝大戰

專賣　七（六―〇　一―〇）〇　帝大

レフリー　速水氏

開始三時三十一分、終了四時四十六分

〔illegible〕

專賣は常に壓迫したが帝大必死の好守はよく專賣の得點を防ぐ、帝大にチヤンスなく專賣敵陣にチヤンスを逸して後二十八分LW背山のシユートで前半を終る、後半帝大の疲労に乘じて十一分CF井上二十二分、二十三分二十七分LI〔?〕、三十分三十一分にRW濱口連續的にシユートして計七對零でタイムアツプ

本社工場參觀（十二日）

▲臺南州大崗〔?〕常小學校兒童三十七名〔?〕訓導引率▲新竹州中壢公學校兒童六十三名佐々木訓導外一名引率▲花蓮港農業補習學校生徒五十五名正木教諭引率

全島庭球單試合選手權大會

十三日から開催

十二、十三の兩日に豫定された全島庭球單試合選手權大會は十二日は雨天のため中止となり十三日午前九時より行はれることとなつた、なほ十三日午前中雨天にして午後晴天の場合は午後一時から試合を開始すると

臺北軟式野球A組決勝戰

殖產が優勝

臺北軟式野球大會A組決勝戰殖產對專賣の試合は十二日午後二時三十分より霧雨降る高校運動場にて大澤、鈴木、酒井審判殖產の先攻で開始された、此の優勝チームは近く臺南にて開催の全島都市對抗軟式野球大會に名譽ある臺北市代表の資格を與へらるる事とて兩軍共に緊張して對戰

試合は霧雨中に進められ時折豪雨を交へたが兩軍健鬪の投手戰となり九回を終るも兩軍得點なく補回戰に入り十回殖產酒田の左翼安打は野手逸球となり一壘ホームインし得點、打點一點を擧げ其後代り攻め無死三壘に擬る好機を得しも補へ得ず遂に一對〇の大接戰にて殖產團の優勝となつた

〔illegible〕

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
殖產（先）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
專賣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

試合終了後直ちに大栗會長より優勝チームに臺北市尹寄贈の優勝旗、協會優勝メダル、本社寄贈の〔?〕等夫々授與され第四回臺北軟式野球大會A組の日程は終了した

稅關對法曹はドロンゲーム

臺北B組稅關對法曹の再決勝戰は同日午後二時より一中校庭に行はれ左記の大接戰を演じ勝敗決せざるに日沒となり、十三日午前九時より一中校庭にて再試合することとなつた、從つて本試合における勝者と州廳との決勝戰は日を改めて行ふこととなつた

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
法曹	0	0	0	1	0	4	0	1	0	6
稅關	1	1	1	0	2	0	1	0	0	6

同聲クラブのダンサー來臺

四名參加して合計二十名

十二日入港の瑞穗丸で同聲クラブのダンス教師柚村正義氏とダンサー四名が來臺した、中三名は東京のホールに働いてゐた人達、一名は前に同聲クラブのダンサーであつた本島人女性、これでクラブのダンサーは合計二十名である

北投に新築した丸新支店開業

臺北市西門町丸新では此度新築落成した北投溫泉クラブ隣の支店も愈々開業して新らしい趣向と新鮮なる空氣を添へ顧客の滿足を與へてゐる、因みに臺北の本店では近く八十人餘りも入れる大宴會場の增築に着手してゐると

鮫島盛淸氏歸臺

【東京十二日本社特電】今年の帝展に初めて入選した彫刻家鮫島盛淸氏は本日歸臺の途についた

本日の催し

△全島硬式庭球選手權大會　午前九時より新公園臺銀コート
△全島ホツケー選手權大會　午前九時より新公園
△臺北一師運動會　午前八時より同校
△臺北第一倶樂部テニス大會　午前十時より第一クラブコート
△カレツジOB軟式野球戰　午前九時より〔?〕小學校庭
△高砂運動會　午前八時半より同校庭で
△臺北將棋爭霸大會　午後五時より榮座で
△臺北〔?〕會　〔?〕大會京町八洲庭にて午前九時より開催
△菊花展覽會　新公園にて
△〔?〕氏日本畫展　午前九時より本社三階講堂にて
△かながき盆栽展　午前九時より鐵道ホテル〔?〕

大日活全盛超大時代喜劇名篇　池田富保作品

彌次喜多

河部五郎　大河內傳次郎　お馴染みの兩優が總出動して見目麗しく〔?〕

全三十卷一擧上映

長尺に付夜の部は正六時二十分開始

世界館②

漢文臺灣日日新報

未曾有公債增發
豈議藏相聲浪甚高
政局前途一沫暗影

十二日東京電。明年度豫算總額。二十二億二千二百萬圓。稱未曾有巨額。貴衆兩院實業界方面。有論難警議聲浪。即此尨大豫算編成結果。明年度公債發行額。達十一億圓餘。合本年度未發行額。達十五、六億巨額。回憶日俄戰爭當時。四箇年間。發行公債十五億圓。鑑此前例。我財政經濟上。誠堪憂慮。爲此滙水激落。通貨膨脹。物價騰貴。國民生活。極度脅威。財政必破綻。然高橋藏相。固執公債支辨一途。而不示將來對策。人皆議之。而恐出聲譏者。即高橋藏相。最後容認軍部要求。九千五百萬圓之支出。對高橋藏相。信用漸失墜。政局前途。有一沫暗影。各方面咸重視其將來云。

陛下輕微感冒
雨中野外統監中止
宮相內府等協議奏請

十二日大阪電特電。大元帥陛下。十二日之大演習御統監第二日。豫定在信貴山口。作野外御統監。然今曉來大阪、奈良地方豪雨。午前八時猶未歇。昨夜來患輕微風邪。欲御靜養。一木宮相。牧野內相。大金行幸主務官協議。深恐雨中野外御統監。以致玉體違和。乃奏請野外御統監中止。陛下聽諾。十二日終日。在大本營統監室御統監。大金行幸主務官發表變更。主務官談話如左。今日天候半陰晴。有西北風。似有雨意。後乃放晴。然不論晴雨。乃變更御豫定。恐雨中御統監。於玉體有礙。故特奏請也。又今日（十二日）城外御行社御統監部行幸之事。尚未豫定也。

米穀需給推算
端境期剩米額
七百二十七萬七千石

十二日東京電。十一日農林省發表。內地在米額及第二回收穫豫想高爲基礎。自本年十一月。至來年十月之米穀年度需給推算如左。（單位千石）

▲供給

豫想收穫額	六〇、一八〇
在米額	八、九〇七
朝鮮米移入	七、〇〇〇
臺灣米移入	二、六〇〇
外米輸入豫想	一、〇〇〇
計	七九、六八七

▲需要

消費豫想	七一、七一〇
（但一人消費豫想一石七升五合。以八年四月末現在人口六千六百七十萬七千推定之）	
輸移出豫想	六〇〇
計	七二、三一〇
對餘剩額	七、三七七

即端境期　理想剩額五百石。供給尚剩二百餘萬石也

軍縮幹部會
化學兵器
希禁使用

十一日壽府電。軍縮幹部會。十一日亦研究毒瓦斯發火劑。細菌之戰鬪手段禁止勵行方法。有對於違反禁止規定之國。對手國以報復的。許使用此戰鬪手段之事。決定爲之斷念。對違反國之制裁規定。任命小委員會審議之。右制裁規定。日法兩國。最嚴重主張軍事的制裁。其他之國。希望更緩和之制裁方法也。

出淵駐美大使
由歐歸任

十二日東京電。出淵駐美大使。賜暇歸朝。與本省商議。更視察滿洲國。事經告畢。乃與夫人同伴。十一日午後九時二十五分東京驛發。自敦賀經由西比利亞歸任。途中往壽府

乘羅氏當選確定
滿洲國對美聲明
近將以外交總長之名

十一日新京聯合電。滿洲國政府。對今次美大統領之選舉。有多大關心。熱心注視其結果。茲者羅斯福氏當選確定。乘此機會。近將以謝外交總長之名。對美聲明。此乃滿洲國政府最初對美之積極的聲明。頗受注目云。

時評

○明年度豫算。二十二億二千餘萬。其間公債發行。合之本年度未發。爲十五六億。或致滙水激落。通貨膨脹。物價騰貴。民生艱難。然。然。

○各省轍求。軍部爭尤力。

○藏相以增稅不便。轉謀公債。貴衆兩院。及實業界且起非難。最後何決。大有東面而征西夷怨。南面而征北狄怨之觀。

○津滬滿洲。往來暗號電報嚴檢。自滿入華貨物。關稅重課。國府對內對外。此舉尤在聯盟會議前。何自暴露乃爾。

○比島關稅案。既通過議會。總督署名。行且施行。本邦出口貿易。不免打擊。來世界經濟會議。或於新大統領就任之日。可否善後。

○福州抗日會。所收日貨。名謂充公。實則入私。猶劫盜之所爲。十九路軍當路。尚猶袒護。何以服一般市民。

○臺北州。獎勵種菜。各郡當局。承風高唱。必有其體案。令一機關。先將土壤。調查分析。統制計畫。指導利用。某處種葱。某處種薯。乃易收效。

○州下農民。除一少部分外。殊乏研究心。且市郡街庄以及組合。各種人等。皆必使有豫備知識。委之獎勵。言能動搖。如今之浸然。徒爲發浪耳。

○全島官吏。人件費。物件費。以二三千萬計。皆島民之膏血。或自暇逸。消磨其精神於圍棋。打山球。打麻雀。國利民福。欲不置於腦後。不可能。

○基隆惡少。誘汚少女。嘉義惡少。結龍虎團。此風一長。則風化治安。何從維持。萬勿似其少而寬之。

○虎尾無賴命案。首犯懲役四年。從犯二年。執行猶豫。蓋無賴之死。不異自裁。究橫之人。殺之除害。且諸無賴可戒也已。

與美國對聯盟代表麥美斯氏其他會見。關滿洲問題側面的折衝。欲使諒解。對滿洲問題。助我代表部活躍。以期完璧云。

中外要電

蔣介石暫取穩健策

蔣介石氏。欲行獨裁政治。有力中國實業家。恐中國再陷於大戰亂渦中。而被徵軍費。奔走於內政收拾。蔣介石獨裁野心悉暴露。人心收攬上。暫取穩健策。對廣東派其他反蔣派。欲以好餌懷柔。使合流於自派。最近猛運動。又廣東派巨頭孫科。既爲蔣介石派羅絡。廣東派山反蔣運動者之中。將孫科除名。然蔣介石如此穩健者。乃欲使內政及日華關係。訴列國同情。俾歸有利之深慮遠謀。爲此十五日開會之第三次全體會議。亦避過激決議。欲採日華國交平常狀態回復之機也。

東京市電紛爭解決

東京市電氣局對從業員紛爭。前月十八日勃發。爾來繼續紛糾。正面衝突之危機飽孕。二十八日。藤沼警視總監。附諸強制調停委員會。協議結果。以十一日最終期限日午後十一時三十五分。紛爭解決。強制調停委員之覺書簽印終了。紛爭完全解決。此結果市電。自當初豫定之市出諸經費節減額二百五十三萬六千圓中。讓步七十二萬圓。

美日滙水起五十仙

十一日美日滙水二十一弗十二仙半。起五十仙。

玖馬旋風死二千餘

十一日發十日玖馬旋風。加馬義州死者千五百。黎士地爾死者二千。

玖馬糖潰滅約六成

十日玖馬島旋風洪水。玖馬糖在庫品約六成潰滅。

失業者五十一萬人

內務省調查。七月一日現在失業者五十一萬九百一名。

枝隊對抗演習告終
南北兩軍猛烈突擊
移入白兵戰後鳴喇叭休戰

十一日午後七時半。南北兩軍枝隊。挾鳳山溪對陣。於警戒之中入夜。八時風雨交加。十二日午前一時。南軍村上枝隊長。下攻擊命令。左翼清水大隊。右翼奧村大隊。各爲配備。在鳳山溪。與渡河攻擊。使敵之警戒陣地後退。枝隊本部。進出大肩。而北軍之仁禮枝隊。對副面之敵。自鳳山至枋寮之線。爲其前哨。四週各配一小隊。構成警戒陣地。中央第一大隊集結。於其後方置重砲陣地。右翼配第二大隊二箇中隊。左翼配第三大隊二箇中隊。在塚西森附近。置枝隊本部。以豫備隊四箇中隊爲手兵。構築重山砲陣地。利用地形。堅固配陣。午前六時重砲之聲。振動湖口全線。南軍開總攻擊。奧村大隊。衝敵左翼突擊。一部由枋寮迂廻敵左側背面。清水大隊。占據番子湖東方舊縱貫道路附近。山利大隊占領岡山。枝隊本部。進出番子湖。砲兵陣地。向紅毛進擊。於是南北兩軍開戰。砲聲殷殷。時而塚西森西方高地比覺之北軍戰鬪機四臺。鼓推進機離陸。由敵陣上空。降其機首。向地上頻射機關銃。南軍躍出。移入白兵戰。既而鳴喇叭休戰。時正六時三十五分。因此號戰。枝隊對抗演習告終。南軍各於同八時。在湖口廠舍。聽統監外山中將之講評。繼入旅團假設敵演習。

旅團假設
敵演習

臺灣軍秋季大演習枝隊對抗演習。十二日曉戰告終。午後七時。移入旅團假設敵演習。午前七時。統監外山中將。對演習混成旅團長林少將。依編成及想定。下演習實施命令。

兵觀兵式
十三日新竹

十二夜舉行之旅團假設敵演習。按十三日。以新竹爲中心之曉戰告終。十三日午前十時起。在新竹公園招魂碑前。聽講評。同十一時。在同公園。舉諸兵觀兵式。且有飛行機之空中分列式。新竹市民。自正午在公會堂。招宴外山統監。軍部約二百名。地方官民約百五十名。欲出席云。

救濟帆船漁業者
將助購發動機船等
按明年春或得以實施

既報基隆市內地人帆船漁業者五十五名。因漁場被發動機船蠶食。致陷于生活困難。疑向市當局。及水產會等。嘆願講救濟方法。其後基隆市及州水產會。苦心攻究對策。具體的雖尚未確定。而大體略定督府及州當局。並州水產會市當局。各醵出若干補助金。充購買發動機漁船十五隻。及所要附屬品費用不足處。由基隆水產會社融通資金。將漁獲額幾成倍還會社。關于右之手續其他。按自明春起實施。如是則帆船漁業者。或得生活安全云。

濁水溪鐵橋
併架行橋
與中央折衝中

宜蘭濁水溪鐵橋工事。現由太田組急架中。若併架人道橋。工費得節約四、五十萬圓。而督府最初方針亦決定並架。後因總督更迭。及其他理由。以致中止。然該地方民。則非常熱望併架。督府同財務局長。携該並架追加豫算。現向中央當局折衝中云。

創蔬菜果實
出荷組合
連絡消費市場

臺北州。關于扭蔬菜果實出荷組合。去十一日午前九時半。在州會議室。開磋商會。有福元內務部長。富田勸業課長。小池產業主事。高石。本田兩屬。梶原。犬飼兩技師。岩田技手。海山郡有河野庶務課長。常田技手。新莊郡有金子屬。七星郡吉森庶務課長。兒玉屬。臺北市高原屬。中村主事等出席。定刻富田課長。就議長席述開會辭。次磋商事項。附議關出荷組合本質之件。各熱心討論。正午休憩。下午一時再開。附議關出荷組合區域。同取扱物。關助成該組合等。下午四時頃閉會。於是本島最初之蔬菜出荷組合。得告成立。願臺北市民。一年間消費蔬菜果物類。在中央市場羅出者。客年度。計六十九萬三千二百四十三圓。該生產地及羅市金額如下。臺北市七萬三百三十七圓四十錢。七星郡五萬四千三百四十四圓二十二錢。海山郡三萬四千五百十三圓六十錢。新莊郡十二萬五千三百九十九圓四十三錢。其他臺北州下二萬六千五百九圓四十六錢。他州下二十三萬五千六十九圓三錢。內地十二萬五千九百三十六圓五十七錢。滿鮮地方二萬百三十四圓二十一錢。又加市場外買賣者。一年間約達百二、三十萬圓。自本出荷組合設立後。圖各主要產地與消費市場間。連絡統制出貨。且進一步。由該組合。將輸出于滿鮮方面云。

高雄州明年度豫算
二百七、八十萬圓
去十日查定會告畢

高雄州明年度豫算。去十日查定會議告畢。各課對地方課查定案。猛烈要求復活。然決定二百七、八十萬圓。新規事業。主爲土木。次則勸業教育。其他各課。亦有相當承認。土木關係。即新設壽山前球場經費二萬圓。東港溪架設橋梁十萬圓。其他亦不少。教育課方面。爲屏東高女學校舍之新築費。和州下小公學校入學難。擬增加三十學級。勸業方面。亦有計畫多數之新事業云。

臺南市農會
獎栽蔬菜
圖再開品評會

臺南州農會臺南市支會。爲圖蔬菜栽培普及。並生產增加起見。自數年來。迭開蔬菜現地品評會三次。俱收佳績。如小茄。人參。菜豆。牛蒡等之移出內地市場。猶爲一般所歡迎。更視爲南市特產。故當局對於栽培獎勵。不遺餘力。今回再定。來月及明年一月。兩箇月間。開第四回蔬菜現地品評會。請州農會當局爲之審查。對優良品則欲行賞。同時順開陳列即賣會。如欲出品者。限至本月杪。向市該支會聲明。但出品人。定南市居住者。而出品園。以一種類一處爲原則云。

高雄十月下旬
漁獲激減

高雄港十月下旬漁況。因天候不穩。出漁船隻少數。爲是漁獲。比前年同期激減。又同旬中。重要魚類漁獲額。比前年同期。鮪旗魚沙魚各大減。魚價比前旬。鮪落五厘。旗魚下落八厘。沙魚騰貴一錢一厘。又鮪旗魚之下落。想爲內地及島內之市況不振。同旬中內地移出額。旗魚僅三箱百八十九貫。鮪魚百四箱六千五百五十二貫云。

鋪裝道路
界劃車道

島都之臺北。鋪裝道路。交通複雜。北署村上交通係主任。夙研究善策。至最近決於道路中。釘入標識木。俾一般交通者。各自知交通界限。委以防止交通事故。最遲至二十日欲興工。其標識木。直徑三寸同形。自北門鐵道路門。至太平町六丁目十七町。及自御成町鐵道路門。至大正町六條通三町三十間。三間幅道路上。於兩側每一間。釘入一枝。中路爲自動車。兩側爲牛車自轉車。各使之於界限內通行云。

詐漢送檢察

新營郡新營庄太子宮人周天送。別名小傳。年二十三。自客年至今。向各處詐騙金品。計十四、五件。日昨被五藤黃兩刑事。在白河檢舉。留置在郡。取調結果。罪跡明瞭。去十一日添附一角文書。移送嘉義檢察局究辦。

硫安暴騰
當局促其反省

十一日大阪本社特電。硫安暴騰。農村深受打擊。農林省協議對策。其原因乃滙水低落。且硫安配給組合。九十兩月賣價。定爲七十五圓六十錢。十一二月賣價七十五圓九十五錢。當業者謀煽揚市價。農林省惡之。最近又暴騰

促其自省。兩氏體諒當局之意。似此當局態度。已出以積極云。

臺北市核定會規
設市政調查委員會
凡六條市尹自爲委員長

西澤臺北市尹。去十三日以該市訓令第六號。核定市政調查委員會規。錄之如左。

第一條　本市設臺北市市政調查委員會。關臺北市市政。重要事項。調查審議。

第二條　本會以委員長。副委員長。及委員若干組成。委員長以市尹。副委員長以助役充之。委員市職員中。即各課長。文書係長。市尹命之。市尹認有必要之時。臨時得囑有學識經驗之人。

第三條　委員長。總理會務。副委員長。輔委員長。有事故之時。代理之。

第四條　本會每月一開會議。委員長認有必要之時。臨時得開之。

第五條　本會置調查員若干名。市尹由市職員中命之。調查員承委員指揮。從事調查。

第六條　委員長。得使非委員之人。出席會議。陳述意見。

究竟市役所內調查委員。爲各課長。及文書係長。調查員。爲中谷庶務係長。市村。高島。林。滿越各屬。皆官立大學出身。有資格者云。

千山丸受風雨坐礁
應急作業之小艇顛覆
船員四名失踪

基隆市瑞芳庄庚子寮灣內。距棧橋約一丁半。繫留中撒載鑛石之大連汽船會社所有貨物船千山丸。二千七百七十五噸。既載鑛石三千三百二十噸。豫定同夜出港。不圖去十一晚。暴風雨猛烈。爲欲避難基隆。準備出港。而向東方之船首。多被風吹向西方。同夜十時。風雨益烈。船體將被漂流。家田一等運轉士外十名。爲繫留。急降小艇作業。竟被激浪顛覆。在本船目擊此狀之橫山船長。野口機關長兩名。急仍乘小艇一隻。冒險往救。亦爲激浪顛覆。十三名在海中。大森一等機關士。白倉一等機關士兩名。外中華人二名。四名泳至本船。橫山船長外四名。賴諸人救助。唯家田一等運轉士外三名。失踪。而本船亦在同灣內坐礁云。

基隆奠濟宮
開漳聖王
繞境先聲

基隆市奠濟宮。開漳聖王繞境。依前例。訂來十六日。即舊十月十九日舉行。本年爐主張上交氏。素對賽會熱心。豫早鼓吹。參加陣頭。亦見多數。聞當局賽會。聚樂社。每僅形式參加。而城隍廟賽會。得意堂。亦僅形式參加。本年張氏努勸誘聚樂社。人衆出陣。以破從來固執。期待城隍祭典時。得意堂亦以多數參加之。

岡山視察團
按十四日北上

岡山郡組織街庄視察團。一定本月十四日起。由岡山郡街庄係亦間書記引率。赴中北。視察一切施設事務。行程按六日間。視察員湖內庄長吳闊寅氏。外八名。豫定視察地如左。臺中州管內水社。霧社。魚池。埔里。新竹州內香山寶山等。

基隆方委例會
議決事項

基隆市。方面委員例會。去十日夜。開於市衛會議室。桑原市尹。小島助役。多賀視學。服部署長代理清水警部。外方面委員二十餘名出席。桑原市尹就議長席。協議左記事項。

一、社會事業記念日（二十日）行事之件。配付宣傳單。映寫影片外其餘策。一任市當局計畫實施。

二、恩賜施療所關之件。當市受配付施療券。千六百三十枚。自十月至十一月十日止。已使用千二百枚。此後凡欲發出之時。須限以戶稅免除者。及方委貧困名簿登名者等。本施療終了後。仍以仁濟院分院。繼續施療。

三、施療亦肯往診之件。從來施療。皆不往診。此番乘恩賜施療之機。對重態施療患者。亦肯往診也。

四、御下賜金拜受者擁護之件。前番暴風雨。罹災者百餘名。受領御下賜金。此等細民。亦宜擁護。市當局。擬作成名簿。交付與社會事業關係者。以便時爲保護。

右議畢。林双輝氏。提議爲年末施米。及演戲以造成基金。磋商結果。施米之事。仍於同風會辦理。演戲之事。另再研究云。

致重大學
莫如普通教育
卒業生無職

本社初代主筆木下新三郎氏。月前重來臺灣視察。此回來臺。已隔十七年。眞是桑田。深有感觸。據云就中以教育施設。爲有過度。妄評此事。或被叱責亦未可知。夫臺灣致重於大學。莫如努力於普通教育。費用浩繁。卒業生遊手無職。想當局亦費力也。臺灣學生。大抵勉學工夫不足。此固非其怠惰。乃氣候使然也。

幼女溺死圳中

高雄州旗山郡美濃庄龍肚人。蕭金德之長女蕭氏玉娣。年三。日前在自宅附近之埤圳逡巡玩中。失足墜落水中溺死。

蕃山小火旋滅

去七日下午四時。去大溪郡下蕃地之角板山約三里半之深山。突然釀成火災。幸由警官壯丁等三十餘名。急赴現場撲滅。

沙鹿畜牛檢查

大甲郡下沙鹿庄之畜牛健康調查。同地警所管下。決定日程於左。十七日竹林、犁份、十八日鹿寮、十九日午前沙鹿、午後斗抵。

新竹

指導日程

新竹郡各庄原種田。並地方試作田。自播晚稻以後。氣溫適宜。灌溉得宜。豫想收成。比客歲同期。可增一二成。目下値刈取期。派遣係員。出差各庄。指導刈取。

刑事異動

新竹警察署刑事相原巡查部長並季旭麟氏。轉勤於竹州刑事課。佐藤刑事。升任部長而出田防犯係。陳永成兩氏。林清範。陳日遂刑事。新任刑事。轉爲普通刑事。南門派出所在勤之滕本巡查入衆。爲防犯係刑事。

落厠慘死

新竹市南門外中島長次郎之四男中島稔。年二。去七日上午二時半。墮落于自宅廁內溺死。

服藥息事

新竹市埔頂陳納之妾黃日晟。前在東門陳九文宅前。由行商人林某。購入番石榴時。爲出言不遜鬪角。九文欲爲排解。豈料黃氏大發雌威。向九文亂罵。公親變成事主。最少弱難支。竟被推倒毆傷。乃提出告訴。去十一日由警察署之仲裁。命九文出資爲之服藥。雙方受說諭結案。

色鬼無狀

竹市南門外人石六。涎垂逐於同處土石傳之長女王氏鈴。年十二。嬌小可愛。去一日下午五時。潛入王家。將新妹抱住。欲強汚之。新妹哭叫。竟被鄰人奔至挺免。及後其母。由鄰人報知。乃提出告訴。而目下正由警察署審問中云。

彰化

建組募貲

有限責任彰化建築信用購買利用組合。已經認可。現行創立資手募集。出資口數每口三十圓。現住彰化街。有獨立生計無入同種組合之成年者。即可加入爲組合員。口資申込。同時繳三分之一。餘則每月二十五日拂込一圓。因出十一月終。爲申込期。事務所新在彰化街字北門四九七陳鴻讀氏方云。

徹宵押稻

彰化街附近晚季。已近收穫期。日來天氣順適。田稻正熟之時。十一傍晚。北風暴緊。一般農民。咸恐被掃落稻粒。徹宵在田勞動。將稻押下。忙個不了。

舞踊團來

來十二夜。有日高流舞踊團一行到彰化座開演。聞臺中醉月樓藝姐。亦欲參加。此外尚有跳舞歌曲。映畫之公開云。

斗六

竊懷中金

斗六街內林人張本有。年六十二。月之六日。午後二時半。在斗六公園運動場。觀社會體育會競技。因觀衆雜踏。懷中現金二圓三十錢。被人竊去。後由郡刑事。那賀林兩氏。調查結果。判明扨摸。乃係圳頭盜一犯之斗六街大潭社口九六番地劉滑池年十九所爲。九日被檢舉。目下留置在郡。餘罪取調中云。

定期召集

當郡警察課之定期召集。去十一日午前中。在公園運動場。執行操練後。有村田警察課長訓辭。午後開劍柔道比武練習。

舉上棟祭

當郡大北勢派出所。諸番由當地有志。及地方民熱誠。月前新建興工。去十一日午後三時。舉上棟祭。

嘉義

磋商日程

嘉義郡蔬菜組合聯合會。因關于各庄設菜組合小作事業促進。豫定依左開日程。各組合開事務磋商會。▲十五日竹崎庄。▲十九日小梅庄。▲二十二日大林庄。▲二十四日中埔庄。▲二十六日民雄庄。▲二十八日水上庄。▲二十九日新港。▲三十日番路庄等云。

異動對調

嘉義郡警察課。此迴巡查部長。於郡下各派出所對調。十一日發表如下。▲竹崎分室。只腰部長轉勤新港派出所。▲警察課會計係永田部長轉勤竹崎分室。▲新港派出所丸山部長轉勤樹腳派出所。▲番路派出所大林部長轉勤新港派出所等云。

高女生來

花蓮港高等女學校生。一行三十一名。以教員二名引率。十三日到嘉義。視察市內各處所。在嘉一泊後。十四日赴南部。

方委議事

市內方面委員。去十一日午後七時。在嘉義公會堂。開磋商會。同日附議事項如下。一、婚姻媒介所設置。二、開假母會。三、社會事業記念日行事。四、恩賜施療券記入方法。

水道擴張

在市當局。自昨年擴張水道。入蘭潭湖口。設取入口。水源地施蘇寮附。敷設鐵管。總工費四十二萬三千五百七十九圓。工事完成後。得再給供三萬人用水量。按來年三月間竣工云。

詩壇

奉述公先生花甲　蔡梓舟

振世風流筆一枝。華年翻屆杖鄉期。
騷壇抗手多佳士。大陸英飛有好兒。
抱膝常吟鸚鵡賦。傳家猶剩的詩。
登堂索酒添眉壽。喜見先生髮未絲。

關西道中　張松村

不斷涼風吹客衣。峰頭雲黑雨斜飛。
村莊日暮行人少。遙聽山歌出翠微。

訪得趣山房次柳州詞長韻

乘興山陰踐訪戴。登堂爲踐故人期。
胸中各定千秋業。松下同消一局棋。
得趣隨時挑縱酒。放懷盡日許吟詩。
闌林好景新圖畫。歸去帷應繫夢思。

偕復禮仁閣廼西三詞友往三星農場車中口占　許寶亭

機器軋軋樹如飛。蔗綠稻黃高土肥。
指點三星何處去。白雲深掩一柴扉。

謹次劍亭先生原韻　張廼西

斷續橫空雁字飛。郊原一望稻深肥。
重來信步三星去。已踏蕃氛不用扉。

同上　莊仁閣

風車迅速恰如飛。省識三星地土肥。
四面風光供寫譜。斜陽影裡掩柴扉。

同上　李學樵

疎竹寒日淡煙飛。一路林菁蔗葉肥。
最是三星風景好。停車一笑叩柴扉。

同上　陳復禮

穿雲度水一車飛。四面沙埔蔗種肥。
有幸文旌齊到此。題詩滿壁映柴扉。

三星農場呈陳復禮先生　許劍亭

池魚唼餌鷺鶿立。野鳥庭猿膝下依。
水自青青山自靜。主人與客共忘機。

前日七島洋放歌詩。乃久保天隨氏之作。特此補訂

英美滙水　十二日

英美滙水	三弗三一仙二分一

銀塊行情　十二日

倫敦現物	一八片八分一
同　先物	一八片四分一
紐育現物	二七仙
同　先物	二八仙五二分

十二日

大連現物	一〇三圓九五錢
同　先物	一〇四圓一五錢

對外滙水　十二日送銀關價

倫敦電信賣	一志三片一六分一
紐育　同	二〇弗四分三
孟買　同	八一留比
新嘉坡　同	一八七圓
爪哇　同	五一盾二分一
馬尼剌　同	二三〇圓
上海（參考銀）（同參考銀）	一六六兩 一〇八圓二分一
漢口參考貫	六〇兩
福州　同	一一〇圓
廈門　同	一一〇圓
汕頭　同	一一〇圓
香港　同	一一三圓
廣東　同	一一三圓

廣告

內科、小兒科、呼吸器病
入院隨意
淺井病院
臺北市末廣町　電話四〇二番